THE KEIJO NIPPO
大正十二年六月二十四日（日曜日）
第五千五百九十五號　（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）

京城日報

朝刊　夕刊合せて十頁

本紙定價　毎號金五錢　一箇月前金壹圓
廣告料　五號活字一行二十四字詰一回　（特別　二號十八字詰同　四號十字詰同）
京城太平通一丁目
發行所　合資會社京城日報社
編輯兼發行人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
電話長　二番　振替京城三二一番

南滿洲に於ける水田發展地

島滿鐵理事談

滿洲に於ける水田事業は近時其の發展と共に著しく世人の注目を惹けるが最近の調査に依れば其現狀並に將來の豫想は大體次の様である。

奉天地方 の水田は主として運河より引用せし支那側水利局用水路並に渾河低濕地に存在せるものにして瀋陽新民遼中の三縣に跨り、北陵附近塔灣、吳家荒、大房身、陳家荒、沙嶺堡、公太堡及蘇家屯附近の水を主として地區大なるは四五百町步より小なるは百町步を越え、主として鮮人の耕作に係るも近時支那人の耕作する者大に增加しつゝある。此の地方の水田は殆ど全部支那官憲の水利局の用水を以て水源となせるも水利局の設備不完全なるを以て毎年下流地方に於ては用水缺乏を來し旱魃の災害を見る事珍しくない。將來更に資金を投下して水利局灌漑設備を完全にするか或は別に大水利工事を起すに於ては、新民遼中一帶の廣漠たる草生地を化して美田となすことを得べく、將來の發展期して俟つべきものがある。邦人にして水田事業に關係せるは多く本地方にして公太堡の鮮生公司三利農場及び吳家荒の小寺農場北陵の柳原農場等である。

撫順附近 の撫順、興京、通化地方の水田は即ち渾河渾江及蘇子河の本流の流域に當り滿洲水田沿革上最も古き歷史を有し殆ど全部鮮人の耕作するものにて、撫順縣にありては渾河の一支流たる東社川に沿ひ大面積の水田を有し主として撫順大利の經營に係り、高知縣より農夫を招來し内地種を植へ饒實なる經營に努めつゝあり更に興京通化方面に至るに從ひ水田事業は益々盛大を致し、通化縣、通頭溝及興京縣旺清邊門沙河子及湯地方の水田が有名で本地方一帶は山嶽丘陵に乏しからざるも、各河川の水量豐富にして且各地に饒潤なる平地に乏しからざれば將來發展の余地綽々たるものである。

安東地方 も亦著名なる米產地が少くない、即ち安東沿線には湯山城背にして安東南方に於ては渾水泡接梨樹溝三道浪頭及び大東溝方面である。大洋河江東に於ては主として鮮人の耕作するもの大部分を占め支那人の耕作者は只其間に介在するに過ぎぬ。本地域大洋河は鴨綠江に近く大河で其下流大孤山附近に於て平坦なる約一萬五千町步の大面積を有し米產の將來を俟つゝある。

開原附近 は所謂東山地方にして一帶に山嶽地帶を形成せるも、高原地帶と稱すべきものなく、一般に極めて起伏多く所々に豐饒なる谷を有して居る水田は重にこれ等の谷に發達せるものにして各河川水利の便ある處殆ど水田を見ざる無き有様である。本地域中水田最も發達せるは柳河縣にして、通化興京と共に歷史を有するのみならず、發達顯著なる事滿洲中其比を見ない程である。就中三源浦梗巴林の如きは最も盛んである。次いで盛んなのは海龍、西豐、東豐、輝南の順序であるが之等の地方は何れも地味豐饒加ふるに河中の水量も豐富にして米作適地が少くない且つ滿蒙五鐵道の一つたる開海鐵道の開通を見るに至らば一層水田の開發せらるゝもの多きに至るであらう。

松樹地方 は南滿鐵路大連より北行約四時間にして達する一小驛なるが、市街の東方一帶に於て古くより水田發達し、就中、復州、河大沙河並に莊河沿岸の平地は殆ど開田し盡され、復縣内に於ては非粟國子附近四平街及莊河縣内に於ては一面山、當輔街等大產地である。然れども此地方は地勢丘陵起伏せるを以て大面積の水田なく又擴張の餘地も多からざるが如くである。耕作者は全部支那人にして鮮人の來つて水稻耕作に從事するものを見ない。

公主嶺附近 に於ける水田は大正元年大楡樹に居住の支那人某が大楡樹川の水利を利用し鮮人を使役して水稻の試作を行ひたるを以て嚆矢とし、爾來大楡樹を中心として附近各地に發達したものにして何れも東遼河の本支流の流水を引用せるものである。東遼河上流は常に水量豐富にして之に注入する多數の小川亦水量に乏しからざるを以て大楡樹以外の蘇家、三家子、朝陽堡及伊通縣赫爾蘇等に水田の發達を見るに至つた。尚附近各地に於て相當水田面積の見込は充分ある以上列記の土地に於て本資本家の投資に依り一部鮮人に是等の土地を斡旋し失業の鮮人の不逞となつた鮮人に農業を授けたならば、一つは以て我國の食糧問題の解決となり他は又以て不逞の徒の救濟となるのである。滿洲の野に散在する八十萬の不逞鮮人は殆ど全部失職のため不逞化せるもので實は善良民なのである

悠々たる支那國民

坂本彭之助氏談

外電は頻りに支那政局の混亂を誇大に報道して居るが、支那共和國は頭擬するかの如く騷ぎ立てゝゐるが、支那に於ける一般國民の態度は實に悠々たるものであるといふ。支那國民の性格から見たらば如何にも左様であらうと考へられる。政治に冷淡な國民で自分の國の興亡をも雲烟過眼してゐるといふのは實に非國民的であるが、騷いで居る連中が果して愛國者であるや否や俄に斷定されない。

自分は一昨年支那を漫遊した時彼の地の名士にも多數會見したが個人としては識見の高い理想のある人士が少くないのを感じた而し表面に現れて活動する者は此れ等の所謂名士でなく大抵野心家のみである。これでは支那の開發といふことは到底望まれない。

因習を打破せよ

政友會總務　横田千之助

一體我國に於ける社會的階級の差別は多く職業から來た觀がある。封建時代に及んで士農工商の階級は儼乎として區別せられ、茲に士は政治を乘ぬるの故を以て第一位に、次に農業國の故を以て農を第二位とし工商の如き最も蔑視せられ、更に少數同胞の如きは殆ど云ふに忍びざる待遇を社會の各般から受けて居たのである。然るに明治維新の變革に依つて此の階級は自然打破せられ、士は必ずしも政治を司るを得ざる様になつたので、當時の政治家はその武力を緩和せしむる方法として特に士族卒民の區別を爲して以て封建制度の因習を維持して之に附隨したのである、然しながら士族平民等の族籍の區別は云ふまでもなく封建的遺物制度で時代錯誤の甚だしきものたるは天下等しく認むる處で、斯かる因習に基く制度は現代思潮と相容れざるのみならず、個々愚劣なる階級觀念を存置する以外には百害あつて一利なき無用の邪魔物であるから、茲に速かに此族籍上の區別を廢止すべきものと考へる。そこで私は去る議會に於て因習打破に關する建議案を提出したる次第である。而して吾々の云はんと欲する處は、即ち『政府は士族平民の族籍上の差別を廢し且帝國臣民の一部に對し階級的差別待遇を爲すが如き惡因習を可及的迅速に一掃する爲法令の發布其他適切なる積極的方法を講ぜよ』と云ふのである。此の因習に就き國民と相容れぬ種々の思想が擡頭せんとする時、不滿を懷く者があつて、團結せんとするが如き風あるは洵に憂ふべき事と思ふ。我國はヴェルサイユ會議で人種の平等を絶叫し居るに拘らず、帝國臣民の間に差別を置くが如きは極力之を打破せねばならぬ、畢竟は生徒間に差別と侮蔑とを以て遇せられ、軍隊中にも不合理の待遇を受けるものがあると聞いて居る。殊に小說や演劇の題材に彼等を使用して居るなどは果して何うか。其不遇に對する反抗の存する處、自然事ある毎に社會に一の暗影となつて映ずるに至るであらう。之實に政治家たるもの考慮を要する所以である。

不平等の本案は議了を見るに至らなかつたけれども其理由とする所は國政の大局から見れば小問題の様に見えるが、而も其精神の及ぼす影響は實に至大なものがあるのである。試みに之を列擧すれば一、對外的には人種差別問題及少數民族保護の精神に影響す二、朝鮮人に對する差別待遇に及ぼす國民精神の影響、三、ボルセヴィキ運動に對する影響、四、治安維持に對する影響、五、職業の種類に依り輕蔑の念を爲すの惡習を打破する影響、無產階級運動と其過激的手段に出づる現象に對する影響七、宗教改革及風教上に關する影響等である最後にそれ等の理論に潜在する影響の大を思ふ時吾人は政府に特に速かに積極的對策を講ぜられん事を要求すると同時に切に國民の猛省を促さんとするものである。

土匪事件と支那貿易

農商務當局談

支那に於ける工業が近來著しく發達せる結果、我國の製品は勿論、歐米各國から從來支那に輸入せられて居つた商品が大打擊を蒙り、或場合の如きは支那に輸入せられたものが更に加工されて又輸出せらるゝと言ふが如き狀態に立ち至つた此支那工業界の生產增加と支那商品の賣ゆきの良好とは生產費其ものが各國に比して非常に低安であることゝ、運賃や勞銀の低安なることが因であるが、從來日本へ輸入されて居た輸入品以外に扇子、雨傘、象牙細工、莫大小、綿織物等迄が近來輸入せらるゝに至り、尚は從來日本から米國へ輸出して居た商品が直接輸出せられ、又或は米國に於ける日本商品の販路を侵略せんとし、米國以外の歐洲各國にしても同樣日本品を驅逐せんとして居る狀態である。此原因の一として日貨排斥が與つて力があるのだ。即ち支那に於ては『日本に對する國恥復讐の爲に日貨を買はしめず進んでは產業を振興し利權を回收せよ』と云ふ宣傳が行はれた結果、日貨の賣ゆき頗る鈍き狀態を呈したので自づと支那生產品の需要が起り、支那の產業を刺戟し之が動機となつて漸次工業の發達を來したのであるが未だ支那に於ける工業の發達は我國に比して一段の懸隔がある爲全くの自給自足の域に達して居らぬ。從つて他國品の輸入を必要とするのである。其場合に於て我國の商品が歐米に先んじて需要せらるべきは地理の關係其他から當然の事であるが故に我國としては此際輸出品の改善、粗製品の防止等に留意して外國品に對抗し排斥の餘波の歸した後、更に一層の工夫を加へ方策に凝らさねば、外國品に對抗して強敵である支那市場で活躍する事が出來ないから對支貿易業者は此際に充分留意して其將來に處せられたいのである。

小波先生 歡迎俳句大會

時日　六月廿八日午後六時開始
場所　市内本町一丁目三越裏通不老閣
會費　金五十錢（當日御持參のこと）
席題　互選題當日發表〆切午後八時
賞品　一等京日金牌、同二等銀牌、三等同上 以下八等迄大家短冊呈上
注意　時間は絕對勵行して戴きたい
宿題　『炎天』『團扇』小波先生選 通題三句吐、半紙半截一枚一句宛無署名
〆切　大會當日午後正七時、會場で即時受付 投稿は出席者に限る、姓名明記の事
記念品　天地人小波先生揮毫半折、五客同色紙
主催　京城日報社　木太刀京城支社　南柯京城支社

何人でも出席随意

寸鐵　七月號

佛國革命秘史　山岳黨（悲壯的歷史譚）　高木哲夫
仏國大革命の裏、ある三人の男を中心に彼等の陰謀と其犠牲となつた愛國の志士、波瀾萬丈、本誌獨特大嶋來の泰西新講談

深夜のレコード（探偵劇一幕物）　バーリー作　草村碌也譯
登場人物僅かに二名、其一人は惡漢と探偵とを使ひ分ける。探偵劇として稀有な不可思議の魅力を有つ現代の傑作

意外な訪問客　頭山滿
我等が奮鬪の記錄　野口米次郎　小林正勝
山賊戸籍調べ　南蠻鐵
オコツク海漂流實話　田村徹

山莊の秘密　ワイマン（泰西歷史奇譚）
假面の罰　サンダース（冒險怪奇壯烈探偵傑作小說）
渡邊昇　肩井安步（骨鳴肉躍痛快近世劍客實傳）
□陪審制度の由來　江木博士
□最新X光線療法　相賀學士
□邪教團インドル　西岡士郎
科學的睡眠驅除法　巴奈爾の網狩り祭　時評漫畫恥記念日

登山新研究　登山者に必要な新樂　避暑地向き學生行商　漫畫似顔當選發表

二十錢送料一錢　東京市　博文館

電波療器　ラヂオレーヤー

壹萬圓懸賞　特賣當籤者氏名發表

本月十日午前十一時東京報知新聞社樓上に於て社員立會の上嚴正なる抽籤の結果左記の通り當籤す。

壹等　十名　金參拾圓也　勸業債券一枚宛
仙臺市 横山信様　青森縣 根本商店様　滋賀縣 中野彌吉様
愛知縣 家田秀一様　京都府 河原林すが様　兵庫縣 佐藤吉藏様
三重縣 上村啓造様　長野縣 岸本一藏様　栃木縣 岩上長次郎様
福島縣 松本金助様

貳等　二十名　金貳拾圓也　勸業債券一枚宛
東京府 野崎サク様　三重縣 橋本常助様　八幡市 増田元一様
撫順 船越藤兵衛様　京都市 カマド商會様　島根縣 桑原半次郎様
東京市 石井俊雄様　横須賀 佐藤六之介様　三重縣 宮野伊太郎様
名古屋 岩瀬武彦様　高知縣 谷口數雄様　廣島縣 伊藤準次郎様
岡山縣 鈴本慶吉様　山口縣 安藤谷一様　山形縣 本村安藏様
新潟縣 高橋喜一様　島根縣 山下大五郎様　福島縣 佐藤平次様
鹿兒島 柄川吉次様　臺灣 川崎ユキ様

參等　三十名　オゾーン吸入器（價格金五圓也）一個宛
三〇〇　三六六　四〇〇　五二二　六二三　七二九　九六八　一〇三〇　一〇三四
一〇六六　一一〇五　一六九五　一七四二　二〇四一　二一〇五　二三五二　二三六一　三〇八〇　三一二六
[illegible]

四等　百五十名　コンデンサー電極（價格金五圓也）一個宛
五等　四千七百九十名　ラヂオレーヤー眞空管電極（價貳圓也のもの）

療器の覇王　説明書進呈
東京本郷大學赤門前　ラヂオレーヤー商會
電話小石川（五八三二）振替東京（六二四）

孝經疏證

最新刊成　孔子二千四百年祭記念刊　瑞香堂叢書第二
鈴木順亭先生著　京都帝國大學教授文學博士鈴木虎雄先生校
定價六圓五十錢　送料市内十二錢　内地廿七錢
萬代不朽の經典を最も懇切に解した千古の名著　萬代不朽　千古不朽
東京本鄕駒込千駄木町五十七　瑞香堂叢書刊行會　振替東京貳四壹五番

測量家養成講習錄

最新式通信教授にて測量の一般を授け技術家養成三ケ月で修了
東京市京橋區南傳馬町　通信工手學校
詳細規則書無代送呈

戀愛・探偵讀物として世界随一!!

人肉の市

世界を通じて有する讀者は數千万と稱せらる!!

七百五十版

獨逸エリザベート―シトスエーエン女史著
原名（本日）窪田十一氏譯
廿世紀の恥辱白き女奴隷

本書の内容

悲慘極まる女子賣買の怪事實
ありとも思はれぬ悲慘な事實！闇から闇へ賣られて不知不識淪落の淵深く沈みゆき淺ましき日を送る美人の哀れな生活！

國際的誘拐團の大惡業
無垢な處女を誘拐して之を賣飛す聞くも恐ろしき惡魔！その大仕掛な惡事の罪惡を描き出し戰慄せずには居られぬ

巴里紅街歡樂境の場面
オ、何と云ふ淫蕩よ！息づまる様な擠の香りよ！花の巴里の暗黒面に渦巻く貴公子達と爛熟せる女の赤裸々なる痴狀よ

謎の伏魔殿ハレムの秘密
謎に包まれた土耳古ハレム宮殿に潜んでゐた奇しき秘密は暴露されたり。驚くべき秘密よ！悲痛凄絶奇怪を極めた大紳寫

貴公子美少女戀の哀話
濃艶魂を溶かし、哀切腸を斷つ、ヨーロッパ全土を背景とせる若き貴公子と處女の艶にして哀れ深き戀の大哀史！

文化の花咲く西歐文明諸國に今尚此の如き惡と汚れと罪と秘密とがあると思ふと實に驚かずには居られぬ！

カイゼル（前獨帝）の感激せる稀有の大名篇!!
カイゼルが讀んで非常に感激し、直ちに國内に普及させようと大出版を命じた程の名著である。本書はその獨書よりの直接譯、その譯文の流暢なるは各新聞雜誌が筆を揃へて賞讚して居る。本書の眞價以て知るべきである。

序文

■聯合獨逸婦人協會幹事アンナ パップリッツ女史序文……
妾は大なる興味を以て讀み、本書の廣く行き渡らん事を祈ります。年頃の娘を持つてゐる母たる人達に讀んで戴きたい（後略）……本書の興味深き事と、萬人必讀の書たる事を長文を寄せ賞讚されたり。

■女子賣買國際防止獨逸國家委員ワグネル少佐序文……
文章流暢にして皮肉の罪名の余く當を得たるを認む。記する所悉く女子賣買業者の慣用手段と少しも相違なく、實際適中せるを言明す。（以下略）……以て本書の内容の如何に深刻なるかを知るべし。

現在東京では紳士淑女學生男女其外凡ゆる人が競つて讀んでゐる。探偵・戀愛・婦人・社會等の他の書物を讀む前に本書を讀め！

國民必讀の大名著!!

紳士淑女にして本書を讀まざるは恥辱也

人肉の市と帝國劇場
松居松葉氏が脚色し、五月興行として帝劇に上演された「人肉の市」は滿都の人氣をあふつて、その評判は實に素晴しいものであつた。今度は又、松竹キネマでこれを映畫に化組み目下撮影中である。本書はその人氣に於て、又面白い點に於て劇界、映畫界にまで大波動を及ぼしたのである。

■艶麗寫眞數葉挿入■
四六判最新式装幀美本
定價金壹圓六拾錢（郵稅八錢）

東京市本鄕區駒込坂下町
大日本雄辯會發行
（振替口座東京三九三〇番）
―（全國各地書店にあり）―

佛漸く讓歩し來る
英に妥協的賠償回答草案を内示 最終的協定の豫備行爲か

【倫敦二十二日發電】獨逸賠償問題に關する英國の質問に對し佛首相ポアンカレー氏は回答草案を作り佛政府に之を内示した右草案は讓歩を暗く續くと見るべく重大な意味を有し賠償問題に關し聯合國間に最終的協定を見る豫備行爲とも思はれると

佛必需品の供給を斷つ

【伯林二十二日發電】佛軍が獨逸人を飢餓に瀕せしめんとて封鎖を行つて居る結果エッセン其他占領地域に於ける獨逸人には牛乳其他必需品の供給を斷たれた

白國兵殺害さる

【デュッセルドルフ二十二日發電】獨逸人二名は自動車に乘つた白耳義兵二名を殺害し外一名に負傷させた白耳義軍は彼等を捕へて訊問中である

貧しき人に住宅を供給せよ

【倫敦二十二日發電】英國前首相ロイドジョージ氏はオックスフォードで演説し英國は嘗に世界大戰に參加して奮鬪すべく數十億磅の國費を投じた今や右大戰の跡を受て英國に於ける三百五十萬の貧民に對して住宅を供給し貧民窟を除去すべく充分の金額を投じ得る筈であると指摘す

世界裁判所修正案
聯盟から引離しを米大統領提議

【セントルイス發電】米大統領ハーディング氏は世界司法裁判所の件に關し左の三個の修正を提議した

一、右裁判所を國際聯盟から分離する事 二、裁判所判事に缺員を生じた時は國際聯盟に頼らず裁判所自ら參加國間から之れを補充する事 三、寄附金の分配、經費の監督、判事の決定及び保證の件は今の處國際聯盟でする事になつてゐるのを世界裁判所の指定すべき委員にて之を辨ず事

大統領のアラスカ旅行目的

【東京電報】共勝著＝米國大統領ハーヂング氏は二十日華盛頓發アラスカ旅行に出たが目的は來年度大統領選擧準備國際裁判に參加すべき輿論の喚起と避暑旅行とを兼ねたものである

直中兩派議員の決議

【北京二十三日發電】直隷派及び中立派の各議員は二十二日再び會合し左の決議を爲した

一、公民團の議員維持權に就き軍警當局を否辯する事
二、議長より二週間以内に期日を定め總統選擧豫備會議を開く事
三、天津に在る議員に對し歸京を勸誘する事
四、憲法會議を毎週五回開き來る八月十五日前に憲法を完成する事
五、八月十五日午前總統を選擧し午後憲法を發布する事

兩全權の初會見
精養軒の第三十號室で行はれた

【東京電報】日露兩全權の初會見は二十三日午後二時精養軒第三十號室に於ていと穏やかに行はれた、之れより先き先づ會議場に充てられた第三十號室は見る限り綺麗なるばかりに彩られ中央に据ゑられた長方形の大テーブルを挾んでヨッフェ氏の爲めに新調した椅子とそして川上公使の爲めに備へられた西伯利産の熊の毛皮製の大椅子が置かれドアーの前には屏風を廻らし傍らに並べられた二つの圓テーブルにはヨ氏に取つては懐ひ出深い黒海の情景に擬らへた盆栽や緑滴るばかりの植木の鉢が飾せられてある、川上公使は黒のモーニング姿で午後二時宮川通譯官を隨へ自動車を驅つて精養軒に到り各新聞社の寫眞班に包圍されつゝヨ氏の秘書レーヂン氏の出迎ひを受け一先づヨ氏の應接室に入り軈て會議の第三十號室でヨッフェ氏と會見して豫備交渉開始の日時等に就き打合せをした

毎日二時間宛
白紙主義で交渉する
原則は日本語だが露語も使ふ ヨ氏と會見した川上全權語る

【東京電報】川上全權は宮川通譯官を隨へ二十三日午後二時築地精養軒にヨッフェ氏を訪問レーヂン氏の案内にて直にヨ氏の居室に至り會談約二時間にして辭去したが記者團の質問に對し左の如く語つた種々の話は何れも國交開始に關する準備とか或は順序等に就て懇談したわけではなかつた然しヨ氏は豫想外に元氣で私が病人だからと遠慮して早く歸つたやうな譯だが何しろヨ氏の健康狀態があんな具合だからどうするつて方法がない昨日坂本博士が外務省へ來ての話にも會議時間は精々三時間迄位より長く續くを許さないとの事であるから局面毎日二時間位あて容態の如何に依つて進める考へである尚ヨ氏の熱度如何で酷暑中は東京以外の地に移すに至るかも知れないが兎も角來る廿八日正午からやることにヨ氏と相談した次ぎに用語の點であるが原則として豫備交渉の際には日本語を使用する考へであるが露語を使用すれば進行上便利でもあるし自分としても多少言葉が出來るから足らぬ所は宮川君にでも補足して貰ふかも知れぬ而して會議の形式としては我共白紙主義で逐條審議の形式を執ることであらうが隨員や顧問などの點に就ては成るべく簡易を主としたいと思つてゐるから日本側からは私と宮川君の外に島田領事が加はると云ふことは未だ決定せぬ露國側もヨ氏にレーヂン氏位のものである云々

交渉開始は
愈よ二十八日

【東京至急報】日露豫備交渉は愈よ來る二十八日正午より築地精養軒に於て開會することに決定した

夕氏渡日

【北京二十二日發電】北京に於いてヨッフェ氏の留守中代理を務めつゝあるダブチャン氏はヨ氏の招電に依り二十四日天津出航の營口丸にて渡日する事に決定したが同氏渡日の目的は日露豫備會議に參加する爲めではなく寧ろ露支交渉に就いてヨ氏と打合せをなすにあり要件濟み次第北京に引還すべしと

定例閣議
選擧法改正案諮問

【東京電報】二十三日の閣議は午前十時より内閣に開會加藤首相から經過した選擧法改正案を同報議會に諮問する事に付いて打合せを爲したる事を報告し諮問案の形式方法等を協議し次いで内田外相より日露交渉及支那の排日に關し報告あり尚新領土經濟調査會官制、明年度豫算編成に關し協議を爲し陸軍總督視學官特別任用令中改正の件外三件を可決し午後一時半散會した

來年度も豫算緊縮
政府の方針決定

【東京電報】二十三日の閣議に於て來年度豫算編成に關する大藏の方針左の如く決定した

一、來年度に於ても極力緊縮の方針による事
二、行政整理準備委員會に於ける調査の結果により來年度に於て實行し得べきものは之れが實行を期する事
三、必要に應じて經費に於ても節減を加ふる事
四、各省概算は七月三十一日限り之れを提出する事

綿糸布出荷減ず

【大阪電報】六月中旬綿糸布の出荷高は三千八百四十九梱にて前旬より六百五十二梱を減じた（綿絲聯合會調査）

砂糖現物反撥

【大阪電報】砂糖の一齊暴騰に伴れ當地内臺氣配は分現物二十四圓三十錢六月渡十九圓七十錢七月渡二十圓十錢據現物二十九圓二十錢と二十一錢高となつた

堂島期米下押

【大阪電報】昨後場は引續れ見越で人氣あり今朝は天氣彌々好轉たる處へ加納蒙販の件のある所一齊に投げ出した爲一氣に五圓七十錢を見せたが人氣は更に調氣彎にて休日明けは尚一段の下押しを見るであらうと觀測する向が多い

安田銀行
滿洲に放資
金額は一千萬圓

【東京電報】安田銀行では滿洲資金の狀態に鑑み之れが救濟資金放資に付き先頃來から同行森常務を滿洲に出張せしめ彼地の状況を調査中であつたが愈今回大連正隆銀行の手を經て資金一千萬圓を放資する事に確定し長期貸出に對しては不動産擔保に利率年一割一分、短期貸付には日歩三錢五厘の割合により主として滿洲關係實業者に融通する筈であるが之には東拓及鮮銀等により二千萬圓餘の資金融通あり今又安田銀行より一千萬圓を放資する事は逼迫した滿洲金融界に好影響を得るは勿論疲弊せる事業界も愁眉を開く譯だ

滿洲に資金の融通は
金融の疏通が目的
七分利付て預金部資金八百萬圓 大藏省公表

滿洲財界に於ける金融を疏通する爲め此の際同地方に對し新規の資金として東洋拓殖會社より千二百萬圓、朝鮮銀行より八百萬圓を融通することとなり政府に於ても特に預金部より八百萬圓を貸出すことに決定せり、而して右預金部資金は年七分の利率を以て東洋拓殖會社及朝鮮銀行に融通し兩者をして自己の資金と併せて成る可く低利に之を貸出さしむる見込なり尚右資金の貸出先、利率等に就ては關東廳の監督の下に東洋拓殖會社及朝鮮銀行をして十分に事業の種類、資金の用途等を調査せしめ地方の實情に應じて能く其の効果を擧ぐるに努めしむる筈なり

貸出決定事情
西野次官談

議會以來關東廳と大藏省との間に滿洲に對する資金の融通に就き交渉中であつたが今回愈決定されたが右の中預金部の貸出金八百萬圓中四百萬圓は東拓を又殘りの四百萬圓は鮮銀を通じて貸出す事になつてゐる、從來預金部より貸出した低利資金の利子は大抵五分五厘若しくは六分であつたが今回は單に滿洲財界に於ける金融を疏通する爲め一般の金利よりも比較的低利の資金を政府より貸付けると云ふ譯で別に滿洲財界の救濟を意味するものではないから七分の利率とした次第である、尚ほ右資金の貸出先及今後關東廳と東拓及鮮銀との間に於て協議をなし具體的に決定する筈である

鮮銀及東拓の貸出利率決定
東拓のは九分見當 鮮銀のは八分五厘

鮮銀竝に東拓は大藏省の意を體して滿洲財界の救濟資金を融通する事に決定したるが東拓の石塚總裁は右に關して其の貸出細目の協議旁々新任理事の紹介を兼ねて尾崎敬藏、八木武三郎、池邊龍一の三理事と共に廿日東京を出發して滿洲に出張した從つて同社及朝鮮銀行の貸出利率は石塚氏著滿し協議の上愈々實行の緒に就く筈であるが其貸出し利率は大體に於て左の通りとなることに決定してゐる（東京）

一、長期不動産を主として擔保とする東拓融通資金は政府融通の分を含み平均九分見當
一、短期動産を主として擔保とする鮮銀融通資金は之亦政府融通の分を含み平均八分五厘見當

臨時拓殖經濟調査會
愈閣議で設置に決定

【東京電報】二十三日の閣議で決定した各新領土に關する調査會は臨時拓殖經濟調査會の名稱の下に設置せらるゝ者で調査範圍は各新領土の經濟方面に付いて行ふもので委員は二十名を以て組織し内閣書記官長が委員長となり外務、大藏兩省拓殖事務局、北海道廳、樺太廳、朝鮮總督府、關東、南洋兩廳から任命し場合によつて特殊銀行からも臨時委員を任命して調査に當らしむる事に確定した、官制は追つて發表の筈

總督隨行雜感（二）
總督の興味ある海上生活の話
高須賀默

二十一日以來の雨は晉州に木浦の天地にのみ降つたのではあるまいが豫定を雨に挫かれて徒らに旅館に閉ぢこもる記者は些か無聊に苦しむ。目前に穏かな海を控へ背部に奇岩に富む儒達山を負うて居る木浦は朝鮮としては可成り古い町である。それだけに非常に落着きがあり居心地としては更に内地に似た所があるが又それだけ非常に保守的である。一度投石して忽ち四方に波紋を描くと云ふ潑溂味は到底發見する事は出來ない。然しながら我等の觀察せんとする千四百餘島を擁する多島海は今目前に横はつて居る。此の現在を思へば嬉に我々の一行は心中躍如たるものがあるので今此の多島海を前に話しも督にかへつた爲總督の海上生活の談を紹介しやう。

海上生活で最も恐るべきものは濃霧である。我國で最も濃霧の多い所は北海道で臨々該方面では濃霧に惱まされた事もあるがこれは寒流と暖流との關係から生ずるもので初めは渺茫たる洋上に唯一塊の濃霧が泛んだと思ふとそれが忽ち擴がつてそこら一面を霧の海と化せしむるのである。然しそれは必ず一定の區域のあるものでそれ以上に擴がる事は滅多にない。從つて船を一度濃霧に乘入れてしまつたと思ふ時も海上の地理が解つて居て其の方面に進めば濃霧を脱け出る事が出來る。一度脱け出て振返つて見るとあつけない事もあるが、よく失敗する事は濃霧に包まれて焦てるからである。自分は今何處に居るかと云ふことは太陽若くは星によつて緯度を計算する事になつて居るが慌てた爲に一所の計算違ひをやる事は屢々ある又それを直に信じた爲め失敗する事も決して尠くないのである。而も其の計算を間違へるのは若い人に多い。自分はそんな場合は必ず二人以上に計算をやらせると云ふ方法を採つて居た。それでも怪しいと思つたら船を動かさぬ事が一番良い。尤も動かさぬと云つても錨を下す事は知らず識らずに波に流される事があるから或る一定の時間磁石によつて一箇所を往復する事が最も良策とされて居る。然し是等は皆經驗なる信念によつて解決される。即ち海上生活の秘訣は一に信念である。今は無線電信と云ふ便利なものが發明されて居るから濃霧に包まれても『今自分の船は何處に居るか』と云へば無線電信所は最も感度する方向を船の場所と定めて『今その船は何緯度の場所に居る』と知らせてくれる。乙の無線電信所にも同一の事を發し其返事を得て甲乙の無線電信所と船との三角形を描き計算すれば船の居所が解ると云ふ便利な事が出來るが我々の海上生活を始めた時代は呼鈴であるからそんな便利なものは素よりある筈はなく高い山から見て居れば濃霧の中に帆柱だけは見えて居たと云ふ場合でも失敗する事が屢々あつた又荒波に揉まれる場合は船は殆ど半傾斜を爲すがそれでも帆柱に登つて作業しながら帆柱から落ちて死んだと云ふ人は殆どない。是等も全く一つの信念に過ぎない此の信念さへあれば決してムザムザ失敗するものではないのである又それとよく失敗するのは船と錨とが合致して進む場合磁石が邪魔になる事がある。此の場合磁石にのみよつて航海して居ると飛んだ目に出ッくわす事がある。これも經驗の無い人がよくやる事だが『これは少々怪しい』と思つたら船を一廻ぐるりと廻す事が必要である。さすれば磁石は旅前に復しで其効果を發揮する。更に磁石にとつて困ることは鐵山又は鐵礦のある港に入つた時やその附近を航海する時である其時は磁石の効果のなくなる事は當然であるが、これも近づかりして居るとひどい目に會ふのである。これ等も大に海上生活者の注意を要する所であつて、又船に醉ふと云ふ事は多く質のない人である。それで水兵でも船に醉つたからと云つて決して休ませてはいけない。夫等にはドンく仕事を命ずることが肝要である。何か一つ仕事を與へさへあれば決して醉ふものではない然し安々と船に醉ふものではない今度視察する多島海の如き寒流と暖流の影響は大概鐵艦迄あたりまでそれほど濃霧に襲はれると云ふ事はない譯だが丁度今頃が一番霧の多い時であるから或は霧に包まれぬとも限らぬ。然しそれは勿論それほどの濃霧ではあるまい……」と次々へ流石は話の盡きる所を知らないと云ふ有樣である。我々は今多島海を前に斯くの如き談話を聞く事ほど非常なる興味を感ぜずには居られない。東は灣山島から西は大黒山島に至るまでの島々を觀察しようと云ふのである。記者は今船中の客となる事がさまざまと行き通ひつゝ居る、斯くて此時は目前に迫つて居るが責任は重大である。

總督に陪して多島海へ（五）
總督の溫情に
髯武者の面長感泣す
總督以外は荒波に青息吐息
＝（金剛丸無電）＝ 特派員 高須賀生

廿三日午後四時純朴その儘の島民に迎へられ大黒山島に上陸、面事務所に學校其他を視察した總督の周到なる觀察振りは平民的な其の態度と相俟つて島民をして驚喜せしめ殊に學校兒童を集めて共にレンズに入るなど兒童に『御苦勞』と一々頭を撫で又その溫情に髯武者の面長が泣き出したのも無理からぬことである一巡の後島民の好意の鮮料理に舌鼓を打ち名物の海女の働振を見た水に戲るが如き海女の活動は一行の目を一方ならず喜ばした六時再び金剛丸の人となり島民の萬歳に送られて拔錨し八口浦に向ふた波浪高く船は木の葉の如く弄ばれ船中到る處青息吐息の體である此の中にヘルメット姿の總督は上甲板を退かず眼鏡を手にして獨り悦に入る傍らの余を顧み『どうだ大丈夫かい？』と打ち笑ふ八時半船は八口浦に着いた波漸く靜かである夕日の殘照空と水とを紅に染めて四邊の島々は紫に煙つてゐる總督は此景を賞しつゝ酒を呼ぶ事頻りである

綿絲布商聯合會
多數の議案可決

を京城綿絲布商組合に委囑する事に決定直に第四號議案に移り鐵道運賃引下協定に關し宮林氏より説明あり、現在の一車貸切運賃は元一圓六十錢であつたのが昨年四十一錢引下げられたが其後物價は益々低落の形勢にあるを以て更に運送業者に交渉する事に可決

（五）銀行日歩引下に關する件 內地綿絲布業者には二錢四厘の日歩を取りつゝあるに朝鮮側に對しては二錢八厘乃至二錢九厘を徴しつゝあり、之を內地業者と同一にする事を要求するに可決
（六）聯合會員相互利益擁護方法考究の件 價値研究を要するを以て後廻しとし第七號に移る
（七）船運賃引下及歩戻方法の件 綿絲布運賃として從來聯合會員が支拂ひつゝありし金額は年十五萬圓內外に達し之が歩戻額は約三萬圓に達す、將來は之を總て荷受主に拂戻さしむるやう交渉する事に可決
（八）聯合會々員に限り移入關稅手續便宜取扱及申請の件 移入貨物は税關で價格査定の爲め開包して調べる例であるが將來は包裝のまゝ通關せしむるやう關税課に申請の事に可決次いで
（九）聯合會員相互間に於いて紛糾を來したる場合之が調定方法に關する件に就き研究し第一項より第十一項迄は其まゝ可決し第十二項中に會員と會員以外の者との間に紛爭が起つた時は會員は結束して適當制裁を加ふる事に決定し其方法は別に研究する事に可決した

森林鐵道總會

【東京電報】朝鮮森林鐵道會社は二十三日午後三時より丸の内日本工業俱樂部に第七期定時總會を開き年八分の配當案及び取締役改選の件を附議し前項は可決し後者は全部重任と決し四時半散會した

露國の轍を踏む勿れ
革命に依る『理想郷』の夢は破られた
國際親和會の歡迎會にて 露國文豪ス氏悲憤す

目下朝鮮ホテルに滯在中なる露國文豪スキターレッツ氏夫妻の歡迎會が國際親和會に依つて二十三日午後四時半から銀行俱樂部で開かれた、主人側は有賀殖銀頭取大村商業會議所書記長相羽總督府殖産課露國領事ヘフトル氏丹羽幹事長を始めとして會員約四十名茶菓の饗應了つて有賀會長は起つて露國を現時の窮狀より救ふには『ス』氏の如き偉大なる文豪の力に俟つ所多しと鄭重に挨拶の辭を述べ本社記者鮫島氏之を露語に飜譯し之に對し『ス』氏はやをら起つて露語で答辭を述べ露國革命の經過を語り露國勞働者が最初の理想郷の實現せざる不平より千九百廿一年に都に於ける勞働者及クロンスタッド要塞の水兵の暴動を惹起せ

期待に反し

彼等の夢みた露國革命は之を實施するに至つたが到底露國を救ふことは不可能であると說き自分は露國革命の眞目的たる人民の自由を得て幸福を增進するに至るの日あらんことを期待して今日まで露國に留まつてゐたが勞農治下に於ては此事の絕對不可能なるを看破して故國を亡命して來たのであると述べ最後に

正義自由を

愛する露國の文學者として座して故國の滅亡を見るに忍びず友愛なる隣國に赴いて不偏不黨の見地より露國の實狀を訴ふる考へである希くば世界中の他の一國たりとも憐れむべき露國の轍を踏む事なからん事を神に祈ると結んで答辭を述べ終り鮫島氏又之を和譯した『ス』氏の態度は如何にも眞摯熱誠面に溢れ聽者に多大の感動を與へた。

雀害驅除試驗
東拓倉庫で行ふ

農作物に及ぼす雀害驅除の爲め雀を驅除することは從來勵行して來た所であるが今日の學說では入內雀を除くの外一般の雀に就いては功罪の論が一致して居らず米國議會の如きは遂に雀撲滅決議案を否決し收穫期にのみ驅除法を講ずるを以て足れりとしてゐる然し朝鮮に於ける雀の數は約三億二千九百萬羽と概算され其被害は一羽の雀に付き穀三石を喰らうとし穀價を十五圓と概算せば一ケ年の損害一千三百六十五萬圓の巨額に上り將來雀害驅除竝に其繁殖の抑制を爲すべき餘地少しとせず此點に鑑み來る二十三日午後東拓京城倉庫で農業關係官民有志立會の上雀驅除用捕雀試驗をなす由

東拓總裁設宴
新任三理事披露

石塚東拓總裁は新任理事紹介の爲め二十三日午後六時より重なる官民二百餘名を朝鮮ホテルに招待披露宴を張りデザートコースに入るや總裁は今回新任の三理事中尾崎理事は京城に駐在する事となつた、朝鮮に理事を駐在せしめるのは官廳並に民間側との交渉を圓滑ならしむると共に支店の業務を監督して中央と連絡を密接ならしむるにあれば各位の御援助を希望す久々にてお馴染み深き各位に接するは眞に欣快に堪へずとて尾崎理事並に八木、池邊兩理事を紹介し、次いで尾崎理事は朝鮮は東拓の發祥の地として極めて深い關係を有してゐる、斯る關係深き土地に駐在する事となつたのは自分の光榮であると共に其任務の頗る重大である事を信ずる、願はくば各位の御指導に預らん事をと述べ、之れに對し松寺法務局長は來賓一同を代表し東拓は久しき以前より朝鮮に事業を開始し農事、水利、金融其他朝鮮開發の爲めに貢獻せる處多し、今回理事駐在と共に一層事業の發展を遂げられん事を望むと述べ主客互に盃を擧げて健康を祝し食後蓄音機の摸擬店を開き校酒間を斡旋し手踊其の他の餘興があつて同十時散會したが頗る盛會であつた

中旬鮮鐵荷動不況

鮮鐵線貨物出廻り稍好調に向へる六月上旬に比し六月中旬の鮮鐵荷動狀況は本旬中營業品六萬一千五十五噸社用品二萬三千百五十六噸合計八萬四千二百十一噸である之を前年同期に比較すれば營業品一千百三十一噸社用品一千百四十九噸の減收を示してゐるが其重なるものは石炭、米、木材、鹽、食料品等の出廻りが減少した爲めで六月上旬に對照して發送噸數の減額を帶びたは天候不良と端境期の閑散に起因したもので發送貨物は一千五百十六噸昨年同期に比し二百四十一噸の減少で鮮內各地より釜山經由省線に發送した噸數は一千百十八噸昨年同期に比し四百二十九噸の增加である

朝鮮關係陸軍異動

【東京電報】二十三日左の如く發表

陸軍步兵中尉 田中隆吉
野砲兵第二十六聯隊附大尉職務心得 被免野砲兵第二十六聯隊中隊長職務心得仰付
野砲兵第二十六聯隊中隊長 陸軍大尉 田中武雄
野砲兵第二十六聯隊附
補陸軍航空部檢査官 飛行第六大隊長 工兵中佐 增田
免本官
補陸軍航空部々員 陸軍航空部々員 騎兵中佐 堀丈夫
免本官
補飛行第六大隊長

辭令【東京電報】

全南光州郡光州面長 秋場格太郎 奏任を以て待遇せらる

京郵電話事務廢止

京城郵便局に於ける電話交換業務は六月三十日限り廢止され京城中央電話局に承繼され尚京城郵便局龍山電話分局も廢止されると

● 稻葉君山氏講演 二十六日京城府土木課階上に於て開催の筈なる稻葉君山氏の講演は都合に依り一日繰上げ二十五日午後四時半より開催さるべしと

人事消息

◀中村寬猛氏（慶北財務部長）二十四日入城浦尾旅館へ
◀新田咸南財務部長 同上

▼百發百中!! 運勢カード 獨占ひ 當らざる時は直ちに返金す

▲誰れでも出來る新考案 ◆此カードは斯道の名家光明先生が五ケ年に亘る苦心の一大考案にして之れさへ有れば易者はいらぬ◆先づ其の二三枚を組合すれば此の人は何處で九星は何、干支は何々とすぐ判かる。それから今思つて居る事がよいか惡いか、何時運が來るか此先どうすればよいかは勿論◆相性、適業。日々の吉凶月々の運勢などんな案人にも手に取る樣に判る◆殊に面白いのは相手の持つて居る懷中の金や好きなもの嫌いな物まで當ると云ふ不思議なカードである◆やり方は頗る簡單誰でも出來る今や好評嘖々 定價壹圓 送料八錢◆希望者は至急切手で申込めば金壹圓代金引替にても急送す◆新聞名を記入し注文は送料廿五錢を要す 振替東京六四八〇番 東京市上野櫻木町五二 好文社

內科、小兒科 仁川仲町 高木醫院 電話七一九番

商業登記公告
● 一、株式會社大福洋行 取締役大福ハ大正拾貳年六月拾八日辭任ス 右大正拾貳年六月拾八日登記 全州地方法院裡里出張所

法人登記公告
● 成川金融組合 定款第二條組合員ノ資格中ヲ次ノ如ク變更ス 右大正十二年六月十四日登記 平壤地方法院成川出張所

商業登記公告
● 光東自動車株式會社（變更支配人解任） 一、支配人鄭鍾勛ハ大正拾貳年壹月拾日解任ス 一、大正拾貳年壹月拾日各株ニ付金貳拾七圓五拾錢ヲ拂込ミタル旨ノ變更 右大正拾貳年六月拾參日登記
● 光東自動車株式會社（解散清算人選任及清算結了） 一、大正拾貳年貳月四日株主總會ノ決議ニ因リ解散シ左記ノ者清算人ニ選任セリ 楊平郡楊山面楊根里貳九〇番地 李容璋 右大正拾貳年六月拾參日登記 京城地方法院楊平出張所

商業登記公告
● 合資會社木村商店（更正） 大正拾貳年五月貳拾五日申請ノ錯誤發見ニ付清算人大谷政二郎ノ住所ヲ滋賀縣大津市下馬場町貳番地ト更正ス 右大正拾貳年六月拾九日登記 全州地方法院群山支廳

社債償還廣告
當社物上擔保付社債償還ノ爲メ六月貳拾日朝鮮銀行内ニ於テ抽籤執行致候處左記番號ノ分當籤致候ニ付來ル七月壹日ヨリ朝鮮銀行本支店ニ於テ社債券ト引換ニ元利金支拂可申候也 追而當籤債券ニ對シテハ償還期日ノ翌日ヨリ利子ヲ附セサルニ付御承知相成度候
大正拾貳年六月 中日實業株式會社
百圓券（ロ號拾通） 自二二 至三〇 各通端數利子六拾八錢（自大正十二年六月一日至仝七月一日卅一日間）
千圓券（ㇵ號六拾七通） 自一〇三 至一一二 自一二九 至一四九 自二七〇 至二七七 自一一六 至一二三 自二〇〇 至二一九 各通端數利子六圓八拾錢（自大正十二年六月一日至仝七月一日卅一日間）

アット驚く大發明品 手がヨゴレズ古新聞紙其他何にでもすら〳〵ヌレル蠅とり （衛生無害化學製品）

透明清澄 化學製品 （衛生無害） 水晶とりもち

大、中、小罐ノ三種アリ 製造元 大阪 大平化學工業所
特約店 京城 山岸天佑堂 同 新井藥房 同 北島藥房 同 阿部藥房 同 木村藥房 平壤 森山藥房 同 須名藥房 大邱 太刀川藥房 同 町田藥房 釜山 鈴木藥房 同 藤田藥房 大田 大黑南海堂
代理店 東海生命相互保險會社 共同火災保險會社 [illegible]火災保險會社 綿絲布及雜貨 仁川本町四丁目 河野本店

新荷着御案内
新綠の薫懷かしき初夏 文化的新智識の御家庭へは 舊くて重い大蒲團を退けて 柔かく輕くて溫かい白毛布を
白毛布 純毛 一等 拾貳圓 巾五尺六寸長七尺 量目五百五十匁 小包料一枚ニ付
寢室用 同 二等 拾圓 巾五尺六寸長七尺 量目四百五十匁 滿洲 三十六錢
旅行用 同 三等 八圓 巾五尺六寸長七尺 量目參百五十匁 朝鮮 六十五錢
縞毛布 純ラクダ 一等 拾五圓 二等 拾四圓 三等 拾三圓 巾五尺二寸 長六尺 量目六百匁 小包料 滿洲 四十五錢 朝鮮 七十五錢 內地
英國織物直輸入 品質自慢 安賣道樂 大連大山通り 白木屋洋服店 電話代表番號五二五七番 振替口座大連五四〇番

列車内で拳銃を亂射し 金品を強奪した馬賊
滿鐵本線を進行中飛び降りて逃走 邦人一名重傷を負ふ

二十二日午後八時四十五分大連行き第二列車(大連着二十三日午前七時)が沙河、十里河間を進行中二等室内に四名の馬賊現れ乘客支那人二名日本人七名(内女一名)計九名を襲ひ各自所持せるピストルを亂射し現金二百圓其の他物品三百圓を強奪し十里河構内に近づかんとする頃進行中の列車より飛び降り逃走せるが賊の發した彈丸の爲め滿鐵用度課員熊本氏は左肺部を貫通され又支那人一名は大腿部に貫通銃創を受け他は皆避難したので負傷を免れた負傷者は直に滿鐵病院に入院せしめ應急手當中であるが生命危篤である(大連電報)

本社の署長招待會

警察署長を招待 本社の午餐會
昨日朝鮮ホテルで開催

會議の爲め入城中の京畿道管内各警察署長は二十三日正午から本社の招待に應じ朝鮮ホテルに於ける午餐會に出席した來會者は馬野京畿道警察部長を首め各警察署長及び道警察部各課長合せて三十五名、先づ別室に於て少憩の上零時半食堂に入るデザートコースに入るや泥谷本社支配人は左の挨拶を述べた

御多用中斯く御出席下されたことを感謝致します、朝鮮の警察官各位は常に不眠不休の精勵を以て治安維持の爲め又民衆の安寧康福增進擁護の爲め多大なる努力をして下さることは我々の常に感謝致して居る所で殊に新聞は民衆の代表的機關なる立場よりして感謝を捧ぐる次第であります、此の意味に於きまして我々は朝鮮各道の警察官各位を一堂にお集りを願つて其の功勞に報ゆることは極めて當然のことゝたるを認め居ります併しながら此のとは言ふべくして到底實現し得ざる事であります今日朝鮮十三道の代表的地位に居らるゝ京畿道管内の各署長を迎へ微意を表するは要するに十三道警察官全體に感謝と敬意を表するものと思ふ次第であります、朝鮮統治のことたる帝國に取りまして極めて重大であります一千七百萬の民衆に幸福を與へ統治の目的を達成するは實に容易ならざることと信じます此のことに就ては各位と我等は其の立場こそ異なるとは云へ終極の目標は殆と同一であると信じます何卒邦家の爲め益々御努力あらんことを祈ります

と結び來賓の爲め乾盃し小林田警部が一同を代表して謝辭を述べ本社の

澄宮殿下 御床拂ひ

本月上旬から麻疹にて青山御殿に御引籠中なりし澄宮殿下は追々御快方に向はせられ廿三日御床拂ひを遊ばされた(東京電報)

小波氏の講演日割
府内は廿五日から三日間

本社の招聘により全鮮を講演巡廻行脚される巖谷小波先生はいよ／＼明二十五日午前九時四十五分着列車にて入城、直に自動車にて朝鮮ホテルに入り少憩の後午後二時より黄金館に開催される愛婦朝鮮本部の地久節祝賀家族會に臨み一場の講演を試みらるゝ筈であるが京城の講演日程左の如く決定してゐる

二十五日 午後二時黄金館愛國婦人會家族會に▲午後四時より南大門小學校講堂(京城各學校職員及師範學校生徒四年以上及女子高普教員養成所生徒の爲め)

二十六日 午前八時第一高女講堂第一高女全部女子技藝上級生▲午前十時第二高女講堂第二高女全部元町、三坂、龍山各小學女子四年以上▲午後一時半黄金館日出櫻井、東大門附屬各小學校四年以上▲午後三時半女子高普講堂(女子高普全部、進明淑明各師範科▲午後七時龍山鐵道學校講堂(京城鐵道局社友會家族)

二十七日 午前八時第二高女講堂(龍山、元町、三坂各小學校四年以上)▲午前十時半第一高女講堂(技藝下級生、淑明、進明、女子普通)▲午後一時半黄金館(鍾路、西大門、南大門各小學校四年以上)▲午後三時半黄金館府内普通學校四年以上全部▲午後六時偕行社(將校婦人家族)

停車場を破壞した エトナ山の溶岩流

【羅馬廿二日發電】伊太利政府の公報に依るとエトナ山の溶岩は今や二つの流域をつくり一ツはリングアグロ山に向つて居るが今の處リングアグロ山迄は二哩の距離がある他の大なる流れは既にセルホ鐵道停車場を破壞した

空想の『成金村』に憧れて
親の金を盜み渡鮮した二少年 義州徘徊中を巡査に救はる

十九日平北道義州南門外自動車停留所に下車した二人の少年があつた其の擧動不審であるのを取締りの義州署巡査が認め注意中件の二人は該巡査に『私共はこれから義州の我成村と云ふ成金村に行くのですが道が解りませんから教へて下さい』と尋ねたので巡査は何か何やら皆目解らず兎に角本署に連行した處

此の二少年は福岡縣粕屋郡志免村海軍燃料廠炭坑西村權左衛門の養子武夫(一七)と熊本縣玉名郡北部二見村高森萬平長男一(一五)と云ふ者で半月許り前炭坑夫の鈴木重雄(二七)から自分の親族齋藤常吉が新義州及義州の我成村附近の鑛山を經營して大成功して今は數百萬圓の成金となつて多數の西洋人を技師に雇入れてゐる其處へ行けば直ぐ數萬圓の富を得られると話したのを眞に受け西村は親の現金八十圓を盜み出し鈴木と三人で義州の成金村に出發すると話しが纏つたが鈴木は兎に角俺は若松の叔母を訪ねて金策をしてくると稱し右八十圓中から三十圓を借り受け其の儘行方を晦まして了つた斯うなると殘された二人は什ふする事も出來ず一旦家出した上は今更歸宅も出來ず只憧れてゐる成金村へ齋藤常吉を頼つて行けば宜いものと若い身空の一時に思ひ込んで遂に茲迄來たものと判明したので水野警部補は其の不心得を諭し保護の上目下郷里に照會中である(新義州)

露國文豪ス氏の講演會
愈よ本日開催

京城基督教青年會主催の露國文豪スキターレツ氏の講演會は既報の如く二十四日(日曜日)午後二時から旭町二丁目メソヂスト教會に於て開催される筈だが演題は『レニンとプレハノフ』で講演は露語であるけれども通譯附であるから何人にもよく解り時節柄頗る興味ある講演であらうと

噴火漸く衰ふ

【カタニア廿二日發電】エトナ山の噴火は下火となつた首相ムソリーニ氏は當地に來り避難者を慰撫してゐる

法專辯論大會

京城法學專門學校々友會では今回新に辯論部を設置し二十三日午後一時から校内大講堂に於て第一回辯論大會を催した、高橋學頭の『青年の品格』を冒頭に熊松教授の祝辭あり引續いて左の通り學生の辯論があつた

文明の再建、崔得烈(三年)▲愛の自覺と共助の精神、佐野(二年)▲辯論に就いて、李陽先(一年)▲其の本、閔泳壽(三年)▲世界人種問題の將來、金炳德(二年)▲要求、淺野(一年)

斯くて午後四時半閉會直に慰勞會に移り和氣藹々裡に茶菓を喫しつゝ隔意なき懇談を交へ頗る盛會裡に解散した因みに辯論部役員左の如し

幹事坂教授▲委員崔龍(三年)洪大植(三年)裴相泰(二年)趙斗燮(二年)金千洙(一年)李遇睿(一年)

起工中の軍艦が 突然走り出して
港外の淺瀬に乘り上げる 浦賀を襲ふた暴風

目下浦賀船渠で起工中の巡洋艦五十鈴(五五〇〇噸)は二十二日午前十時半頃から起つた暴風の爲め突然滑走を始めたので數個の錨を投じて引止めたが其效なく遂に港外の淺瀬に擱坐した其際傳馬船二艘を沈沒せしめ一名の船頭は瀕死の狀態となつた因に五十鈴は二十三日に至るも離坐するに至らぬと(東京電報)

鮪に中毒した 愛知博士
二十三日逝去

鮪を食して危篤に陷つた東北大學の愛知博士は二十三日午前八時逝去した(東京電報)

第二の直井事件か
六十萬圓の擔保拔き 石井定七の訴訟から發覺

二十二日大阪地方裁判所で原告石井定七より被告第三銀行大阪支店取締役安田善雄氏に對し擔保品(大阪株式會社株時價十五萬圓)返還請求訴訟が審理された際端なくも同行南支店が石井の擔保品六十三萬圓を擔保拔きされてゐることが發覺したので檢事局では第二の直井(住友銀行堀支店では賄賂を貰つて擔保を石井に返した事件)事件ではないかと取調べを始めた(大阪電報)

千五百名の職工が怠業
藤永田の爭議

藤永田造船所職工の爭議は造船所側が要求を拒絶したので千五百名の職工は怠業するに至つた(大阪電報)

銃器彈藥を窃取した 犯人悉く逮捕さる
二十三日海州署の手に

既報＝沙里院警察署管内の駐在所に侵入し格納庫を破壞して銃器彈藥を窃取した犯人に就ては其後各警察署に於て極力捜査中であつたが二十三日海州警察署に於て右犯人全部を逮捕し同時に銃器彈藥をも取り返したと

青柳教授 取調べらる

早大の縦横俱樂部と元文化同盟との間に起つた傷害誣告事件に付き早大教授青柳篤恒氏は二十三日地方裁判所に召喚取調べを受けた(東京電報)

勞働總同盟の 示威運動
各大臣を歴訪

二十一日大會を開いて大に氣勢を擧げた勞働總同盟では二十三日鈴木文治、松岡駒吉等幹部が勞働問題に關する決議文を持つて樞密院を始め政友會、憲政會並に各大臣官邸を訪問して陳…つた(東京電報)

株式詐欺 石井の判決
懲役五年

四百萬圓位株詐僞を働いた上犯罪檢擧の警官に贈賄した石井正忠こと妹尾留次郎(三二)に對し二十三日齋藤裁判長より懲役五年(檢事求刑八年)に處し附帶私訴は却下すと言渡しがあつた(大阪電報)

松本楓湖氏
二十二日逝去

歴史畫の大家松本楓湖氏は廿二日逝去した享年八十四歳

大物言ひ二つ
土俵の眞中で檢査役が協議 二日目午後の大相撲

東京大相撲二日目……午後に入つて當地角道獎勵會の荻の里、志賀の浦等の飛入りがあつた爲め多少活氣づき此の前後から客足も續いて漸く相撲氣分を醸成して來る、本社好みの三段目取付き五人抜きは血氣の猛者の揉み合ひ犇めき合ふ猛烈物凄く觀衆の喝采を博した中入後の相撲では常陸島と若常陸の相撲に大物言ひがつき三度取直して若常陸、常陸島を東溜りに突き出して勝ち、大門岩と福柳の相撲で又々大物言ひがつき遂に兩柱の檢査役が立ち上り土俵の眞ん中で何やらヒソ／＼と協議に及ぶ結局取直しとなり大門寄り出されて福柳に軍扇が揚がつた、五時五十分打出し、因に今廿四日は料理屋組合の常陸岩總見、良ケ嶽後援會等の總見があり日曜日のことではあり盛況を呈するであらう

主なる勝負

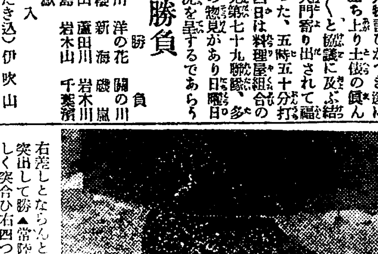
勝　負　勝　負

鷹ケ汐　相の川　洋の花　關の川
花阪　綾櫻　新海　磯嵐
多良嶽　春山　蘆田川　岩木川
御西山　一ケ島　岩木山　千葉嶽
長良川　常陸嶽

土俵入

葵龍(はたき込)伊吹山
常陸岩(割り出し)稻の森
外ケ濱(突き出し)綾錦
若常陸(突き出し)常陸島
高ノ山(寄り切り)梧錦
柏山(上手投げ)山錦
兩國(下手投げ)槍嶽
福柳(突き出し)大門岩
常の花(極め倒し)白岩
栃木山(割り出し)光風

▲葵に伊吹、伊吹出る端を葵はたき込んで勝▲常陸岩に稻の森、二三合突合ひ常右差しとなり東溜に寄り出して常の勝▲外濱に綾錦、右差しとならんとするを外一氣に突出して勝▲常陸島に若常陸激しく突合ひ右四つとなり若土俵際にて上手投げを打ちしも倒れ日同體物言ひつきて取直し、突合ひ常取つたり打つを若土俵際にて殘し立ち直り常右差しとなり正面土俵際に寄るを若打つちやりしも西溜より物言ひつき取直し、互に右四つとなり若東溜に突出して勝▲梧錦に高の山、右四つになり梧下手投げ打つ端を高寄り切つて勝▲柏山に山錦、互に右差となり二三回投げ打ち合ひ遂に柏上手投げにて勝▲兩國に槍嶽、互に左四つ二三回打ち合ひ搶みところ實めをかけしも極まらず兩襷つて下手投げ打つて勝▲福柳に大門岩、左四つとなり行司溜りの土俵際にて福上手投げ打つを大門下手投げ打ち返し極りたるも東溜より物言ひつき取直し福右差しとなり激しく寄るを大門克く防ぎしも遂に寄り出されて大門破る▲常の花に白岩、白右差しとなるを常泉川にて極め倒して勝▲栃木に光風光右差しとなり遮二無二に寄るを栃殘して遂に割り出して勝



栃木山の足

滿鐵軍よく戰ふ
三A對一 協會軍敗る

廿一日天勝軍に敗れた運動協會チームは廿三日午後五時から朝鮮の雄として近頃著しくチームの充實を見せてゐる滿鐵軍と雌雄を決する事となつた此日天氣は好適の野球日和で觀衆も相當にあり前日の敗戰に痛い眼を見た協會軍は小玉をプレートに立て手を緩めた山本を遊擊に廻して守りを確め一方滿鐵軍は若冠森本をプレートに立て老猾の今岡を捕手として之を補佐せしめ必勝を期せぬ迄も颯爽たる意氣を以て戰ひを開始したが偶然三回の裏に於て千葉の死球に出でたを好機到來となし網干犧打で塗り今岡四球原田の遊匍に一點を先取し協會軍は森本投手の曲球にその打擊を封じられて山本淸水さへ手の出しやうも無く斃されて幾回かの好機を逸して了ひ遂に三A對一で敗れて了つた。

試合開始 四時五十分 球審中澤 壘審鈴木

▲第一回(協會零滿鐵零)協會 尾崎四球に出で大井手の投匍に封殺され山本四球淸水二飛死片岡の中飛死、滿鐵 網干投直に死し今岡四球原田の二匍に封殺小西遊匍死

▲第二回(協會零滿鐵零)協會 小玉四球に出で孫犧打原山の遊匍死に送られて三壘に據りしも大賀の二匍死に終る、滿鐵 兒島勝頭中飛死鍋島二匍安打となり田代の遊匍に封殺森本中飛死

▲第三回(協會零滿鐵二)協會 尾崎三振の後大井手一二間に安打に出で山本亦一二間に安打して好機至ると見えしが淸水滿邪飛死片岡中飛死、滿鐵 千葉死球に出で網干の犧打に送られ今岡四球原田遊匍に千葉生還(捕逸に今岡生還)兒島捕飛邪球に二死となり鍋島四球田代の遊匍に鍋島封殺され二點を先取す

▲第四回(協會零滿鐵零)協會 小玉三振孫一邪死原山三匍死、滿鐵 森本遊匍死千葉三振網干遊匍死

▲第五回(協會一滿鐵零)協會 大賀右飛死尾崎二匍安打に出で二盜大井手の二匍失に生還山本の二匍に併殺、滿鐵 今岡遊匍死原田左飛死小西二飛死

▲第六回(協會零滿鐵一)協會 淸水二匍死片岡遊三間安打に出で二盜小玉遊匍死孫二匍死、滿鐵 兒島遊匍安打に出で(原田代走)鍋島捕飛死原田二盜田代遊匍死に原田生還森本中飛死滿鐵亦一點を加ふ

▲第七回(協會零滿鐵零)協會 原山三匍死大賀遊飛死尾崎二匍死、滿鐵 千葉勝頭二右を破く安打に出で網干の犧打に送られ今岡遊匍失に生き原田の遊匍に千葉本壘に刺され小西遊匍死に協會危機を脫す

▲第八回(協會零滿鐵零)協會 大井手三振山本二匍死淸水又遊飛して好機來らず、滿鐵 兒島二匍失に生き(原田代走)鍋島の二匍に封殺され田代遊飛死森本遊匍安打となり千葉遊飛死に終る

▲第九回(協會零滿鐵アルファー)協會 片岡二匍死小玉遊越安打に出で中澤右飛鍋島よく摑むで危機を脫し原山亦右飛して終る(試合終了六時五十五分)

協會軍

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死球	失策
7	尾崎	3	1	1	0	1	1	1	0
4	大井手	4	0	1	0	0	1	0	2
6	山本	3	0	1	0	0	0	1	1
5	淸水	4	0	0	0	0	0	0	0
2	片岡	4	0	1	0	1	0	0	1
1	小玉	2	0	1	0	0	1	1	0
9	孫	3	0	0	1	0	0	0	0
3	原山	4	0	0	0	0	0	0	0
8	大賀	3	0	0	0	0	0	0	0
		30	1	5	1	2	3	3	4

滿鐵軍

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死球	死球	失策
8	網干	2	0	0	2	0	0	0	0	0
2	今岡	2	1	0	0	1	0	2	0	0
5	原田	4	0	1	0	0	0	0	0	0
7	小西	4	0	0	0	0	0	0	0	0
3	兒島	4	1	1	0	2	0	0	0	0
9	鍋島	3	0	1	0	0	0	1	0	0
4	田代	4	0	0	0	0	0	0	0	1
1	森本	4	0	1	0	0	1	0	0	0
6	千葉	3	1	1	0	0	1	0	1	0
		30	3	5	2	3	1	3	1	1

戰後記

又協會は敗けて了つた、滿鐵は堂々押し倒して了つたと云ふ形である▲協會軍の敗因は勿論山本正投手が天勝對の二回目に於て手を痛めたのに起因するのであるが、それにしても今日も亦實戰は至當でなかつた▲手の痛い山本を遊擊に入れて投球が非常に心細かつたのは他の見る眼も氣持な程で勝分と無理な話であつた▲先づそれは止むを得ぬこととしても森本投手の曲球、殊にアウトコーナーに對して山本、淸水を始め勝くも手を出す術を知らなかつた▲ボックスに立つた打者の位置は終始一貫してゐたが適當で無く常に打球が三壘の方へ凡打となつたことを協會軍では何と考へてゐるであらうか▲滿鐵は若冠森本をして常にアウトコーナーのスピードボールを投げさせてゐたのは實に今日の勝因と認められる▲最後に山本投手の爲めに祈つて置かう、さうして協會チームに今一段の意氣の表示も見えて欲しいものだ(多出生)

肺病 全治御禮

私儀滿貳ケ年以上肺結核ニテ苦シミ百藥効能更ニ無之全ク悲觀致居候處福岡縣太宰府町永光圓次郎殿ガ肺結核腸結核肋膜炎心臟病等ノ患者ニ人助ノ目的ニテかわうそノ贈ヲ分讓致シ居ル事ヲ他ノ全治者ヨリ承リ同氏ヘ希ヒ服用仕候處僅カ參頭分ニテ確實ニ全治致候茲ニ恥ヲ忍ビ世ノ同病諸氏ヘ服用切ニ御勸メ申上候也

大阪市南區木津町九七七 廿六歲 山本キシ子

本社好み相撲
兩國に福柳

今二十四日の本社お好み相撲は一行中の人氣力士兩國福柳の取組で非常な期待を以て迎へられてゐる

大金を盜まる
東波川の繭商人

忠淸北道東波川里一九八番地千石多八は數日前繭取引の爲め入城した者であるが二十二日午後十時頃龍山驛より頭道迄行かんと列車を待つてゐる間に何者にか現金六百四十五圓其他雜品入財布並に切符をば盜まれたどうする事も出來ないので蒼くなつて龍山署へ訴へ出た

京城公會堂に於て
實用織物市場開設
二十六日より二十九日まで晝夜

主催 (株)ちやうじや本店 京城日報代理部

演藝案内

京龍座 電話龍山川一番

素人演藝實力投票大會

來る六月廿一日より三日間 賞品一等金側時計二等ダイヤモンド入指輪三等大日本國一湯吞付四等置時計五等目覺時計其他十等まで 從來演藝投票とは大に其趣を異にず出演者の實力を投票する京龍の多數者をして大に其藝術の實力を認めんとするにあり是非一夜御來觀の上御投票を乞ふ開演午後七時

喜樂館 日活直營 本町壹丁目 電話五九七番

當る二十日より提供超特級 五月十三日於京都岡崎公園松之助一派所演觀衆無慮五萬の實況

□第二回 天空の怪物 全四卷

□チヤプリンの給料日 二卷 第一國際社一九二二年九月作品チャールス・チヤプリン自作自演 勞働者チヤプリンが給料日に貰つた金でどんな喜劇を演ずるか彼の細君に虐められる滑稽を見よ

□髑髏の舞 全五卷 日活向島撮影所田中榮三監督、創作映畫

大正館 特約國活 每日晝夜

當る十九日より特別大興行 實寫『バンクバー』 喜劇『これでも一生』 長尺全二卷 アーナーブラザース映畫 連續國險大活劇 第五回『猛獸の國』全四卷

帝國キネマ三ケ年に渉る努力の結晶 千古不朽之大史劇 建久美談『曾我物語』

崇高雄大なる裾野一帶の住境を背景として數百名の俳優が縦横無盡決死的大奮演 七百年前の壯烈を偲ぶ

▲一役と大繪卷 曾我十郎 畠山重忠(嵐璃德) 曾我五郎(寶川延松) 工藤祐經(嵐璃昇) 母滿江、鬼王(嵐笑三) 虎御前(尾上松之助) 御所五郎丸(嵐橘松)▲特に應援辯士妹尾牛狂氏內地より來る筑前琵琶佐々木旭瑞嬢彈奏

黄金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜

二十一日より大映畫公開 實寫 山上の遊泳場 一卷 喜劇 バルカン騒動 一卷 特別番外 大寫眞 勝見康太郎、川田芳子主演 舊劇 清水の次郎長 全六卷 ウイリアム・ダンカン氏主演 大活劇 連續 唸なる鐵腕 十五篇卅二卷 岩田祐吉栗島澄子五月信子共演 女性劇解剖 現代の女性 全六卷

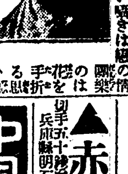
田澤家に二人の姉妹があつた同一の血であり乍ら異つた性格と環境とを持つ二人の女性現代が生んだ二人の女性の運命それは一體私達に何を物語つてゐるでせうか

中央館 松竹キネマ特約 電話一四二〇

當る二十一日より寫眞全部差替 ○實寫 ○米國スパヌスの大曲藝團の出演映畫 ○カール・ブラウン氏ヒダバーノン孃共演 連續 無頭騎手 全十六篇三十二卷 ○松竹キネマ蒲田特作映畫 舊劇 拳骨太郎 全五卷 ○松竹キネマ蒲田特作映畫 純映畫劇 惠まれぬ人 全五卷

浪花館 明治町 電話二六〇

二十三日より大阪親友派 女流界の篠田實子一行 外數名美人花形

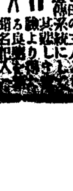


紙幣形
百圓形絹地執筆極彩色肉筆畫

振替東京五七二一九 文哉堂

るいれき グリグリ
播磨明石郡新方 清水寺

赤鼻 アカハナ
兵庫縣明石相生通り



中風病
兵庫縣明石市仲町

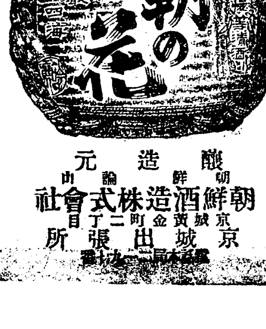
嫁入 東京式
御婚禮用は特に勉强して居ります 本町三丁目 桐箱師 村瀬香濟店

金儲
現時代は金融事業に投資して利殖を計るのが最も確實である本組合は資産を積成せんとする人々に最も解りやすく說明したる書類を一萬部限りはがきで申込んだ人に無代進呈致しますから速に御申込を願ひます

東京市芝區白金台町一丁目七十五番地 東京商事組合 支部

最新刊
大阪屋號書店

酒界之權威



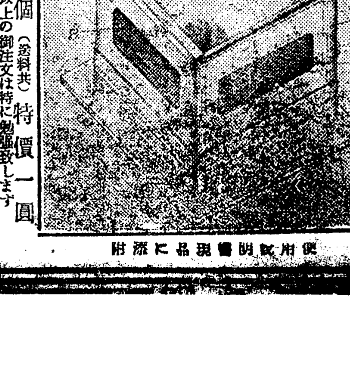
朝の花

釀造元 朝鮮酒造株式會社 京城出張所

豐田式蠅取器
亞鉛製一個 特價一圓(送料共) 一時に二十個以上の御注文は特に勉强致します

硝子製の如く破損の心配もなく取れた蠅の仕末にも手數の入らぬ理想的蠅取器

一手發賣元 合資會社 京城太平通 京日代理部 振替京城三〇〇番



便用試驗說明書現品に添附

懸賞當選小説 半島の自然と人間

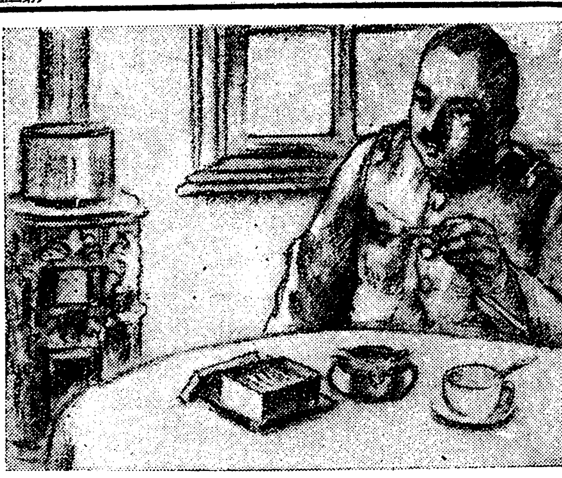
富士澤けい子作 鶴田吾郎畵

二人が丁度食事を終へてしまつた頃勢ひよく玄關の戸を開けて、誰か入つて來る。見ると同僚の園田大尉であつた。

『あゝ飯かい、ゆつくりやり給へ、僕は失敬して上がつて居るよ』

親しい間なので園田大尉はさつさと應接間に通つて行つた。

食事の後かたづけをした後で保子が子供を抱きながら話の仲間に加はりに行くと、今まで忠枝と熱心に何事かを論じ合つてゐた園田大尉は急に言葉をうち切つて、保子の方へ向きなほりながら、



『奥さん内山君の話きたいでせう、あなたは一體此事件をどう解釋しますかねえ』

とぶちつけるやうに言つて聞くのだつた。保子があまりだしぬけなので、早速どうとも云ひかねて、もじもじしてゐると、忠枝が横から口を入れて、

『僕はやつぱり女が金に目をつけたのだと思ふなあ、なにしろ内山と云ふ男はそれやあしまつのいい男でねえ、獣醫に一緒にゐた頃だつて、宴會になにか一遍も出た事はなし、酒をのまないくらゐだから、萬事がそのとほりでねえ、其頃からなんでも大分ためて居ると云ふ話だつたもの朝鮮に來てからもぬかりなく金を貯めたらうと思ふんだ。その小金に女が目をつけたのぢやあないかと僕は思ふなあ』

忠枝が自信のありさうな様子で口をなごますと、園田大尉はすぐ反較するやうな口調で、

『だつて君、その女は内山君に、私は貴方の肩書なんかに惚れたんぢやありません、分隊長なんかいつ、免職になりなすつたつてかまひません、と、云つたつて言ふぢやあないか、官等をはがれてもかまはんと云ふくらいなら、二千や三千の小金に目をつけて居ようとは思へないぢやあないか。僕はやつぱり女が、内山君のどつかいい點を見つけて、それにぞつこん惚れこんだと思ふね……』

と洒脱な園田大尉は彼らしい事を云ふのであつた。

『好い點でそんな、ひどくいい所なんかのある男ぢやあないんだがなあ。第一そんなに飛びぬけていい處のある男だつたら、これまでにだつて惚れる女が出來さうなものだらうにねえ、もつとも内山はこれまでにはあまり女に近づいた事もなかつたらうか……』

『ぢやその生な處に惚れこんだかなあ……何しろ内山の艷福は僕大に羨ましいねえ、僕なんかもこれまで隨分いろんな女にも近よつて見たが、たつた一度もそんな目に合つたことがないねえ、どうだい君はそんな目に合つて見たことがあるかい、女に心底から惚れられた事があるかい』

園田大尉が恐ろしく饒舌になつて一氣にしやべつて忠枝の方を振りかへると、忠枝もくすぐられたやうな顔をしながら

『いやないねえ』

と頬べたを撫でてゐた。

京城明治町一ノ五九 小川家畜醫院 院主 小川龜太郎

京城明治町二ノ七五 (電二大二二三) 内科小兒科 森醫院 醫學士 森定吉

木戸齒科醫院 京城永樂町二ノ三四

小説豫告!! 魂の力 中川雨之助作 小寺柳村畵

京日文苑 (投稿歡迎)

短歌題『月』 尾上柴舟選
俳句題『河骨』 楠目橙黄子選
川柳題『山』 剣花坊選
締切 六月二十五日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
作法 一題一人五句、各題別紙
用紙規格、雅號住所氏名明記
京城日報社『京日文苑』宛のこと
其他 各地會報歡迎

天安くるみ句集 (欣月選)

汗。金魚

汗拭いて出て來る妻や夏厨 世外
蚊帳出て星空見たり肌の汗 同
土を吹く耕馬の息や汗白し 同
ねらひ寄る猫の瞳や金魚鉢 同
一葉の藻に潜みける金魚哉 同
全く拭ひし汗の肌えかな 同
汗のシャツ共同捲掛し夜の半 汀幽
金魚賣 海の風來る 丘の町 同
鉢深く暗の金魚沈み居し 同
淺深く倚ある色や金魚の朱 同
急坂に手拭絞る汗の車夫 雲外
雑魚の居て金魚の朱や鮮かに 同
旱天や毛筋に泌む汗荷馬車 曲郎
鱗禿げて金魚一つが浮ひ晃 同
ふり上げて叩く鍛冶屋や顔の汗 天洋
金魚鉢に尾搖の太さ見たりけり 同
縁に來て汗の肌や冷えし 松翠
縁先に吊せし夕の金魚かな 同
汗の車夫サバリ片手に酒屋前 一骨
鉢割りて金魚淵に泳ぎけり 同
汗出るや氏鷗を騎馬の鳴く 作東
美しき夏の床屋や金魚鉢 同
汗の人清水に下りて吞みけり 卍兒
仰向いて軟に寄る晒の金魚哉 同
汗の肌清水の宿に拭ひけり 欣月
覆風に汗の帽子を脱ぎに晃 同
金魚鉢爪尖らして猫睨 同
すつと沈む金魚に猫の通り晃 同
水替えて金魚冷たく泳ぎ晃 欣月

追悼川柳會

京城柳壇の古い風好者平賀柳蛙氏は、柳ヶ平田國氏の岳父であるが六月五日逝去せられたので、其の冥福を祈るべく追悼川柳會を催す事に致しましたから、同好諸君は故人との親疎に拘らず、何方でも成べく多數御來會のやう希望致します。

日時 六月三十日(土曜)午後八時
會場 本町四丁目本能寺(廉賣所向露路)
宿題 灯。一人三句内、主催者共選(六月二十七日迄に初音町二〇六大島弓八郎宛御送付ありたし)
賞品 宿題、席題(互選)各天位に贈呈
會費 金參十錢
主催者 別所唄の守 土井黒ン坊 大島弓八郎 横山大納言 城田みどり(イロハ順)
後援 芽やなぎ川柳社

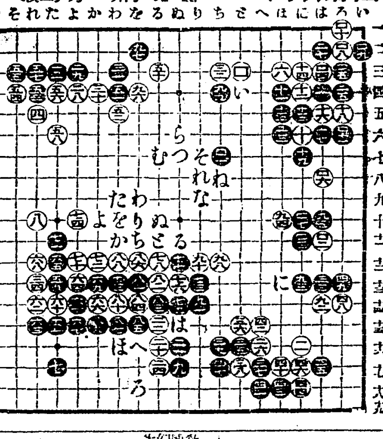
芽やなぎ六月例會

時日 六月廿六日(火曜日)
場所 府内本町三丁目『同天堂藥店前』 本町市場樓上に於て
宿題『突 然』三句吐(意味にても差支なし)
宿題締切 六月廿五日
投句所 府内南山町二丁目四十六番地 八阪靜の人宛
席題 當日發表(三才賞呈)
會費 金三十錢(茶菓呈)
一般同好者の御出席を望みます

京城在郷軍人會第一分會の事務所はどこですか(新入會希望者)▲夫の死去後厚情なる餘木巡査に引受られたスギ様とは愛知縣東春日郡中品野の櫻井すぎ様ではありませんか(渡邊しま子)▲同郡藤岡村の方で御姓は伊藤です(係)▲廿三歳の女へ六十餘名の方から申入れたいとの申込あり又才器の者及びモト子様へも返書がたくさん參つてゐますお渡しますから至急御來社下さい(係)▲たき子さん、一度御目にかかりたし、一度御來店下さい(本町二ちよぶや)▲平壤病苦生に告ぐ神經痛リウマチスは蜜蜂にさささせると不思議に治ります輕きは一週間重きは一月位かかります(龍山滿鐵社宅蜜蜂させ所)

圍碁新局 (完)

互先 先 向井(三段) 番 長谷川軍一男(三段)



●八一 を十三 ○八二 る十三 ●八三 る十四 ○八四 を十四 ●八五 を十五 ○八六 を十二 ●八七 わ十五 ○八八 わ十二
●八九 か十五 ○九〇 り十二 ●九一 り十四 ○九二 は十四 ●九三 に十三 ○九四 ほ十 ●九五 は十 ○九六 を四
●九七 を二 ○九八 ち十二 ●九九 ち四 ○一〇〇 と三 ●一〇一 ち七 ○一〇二 は十一 ●一〇三 に十一 ○一〇四 は三
●一〇五 ろ三 ○一〇六 は八 ●一〇七 に十 ○一〇八 ろ二 ●一〇九 い二 ○一一〇 ろ二 ●一一一 ろ六 黒中押勝

講評 六段 鈴木爲次郎 六段 瀬越憲作 合述

白二十は「い」に打ち黒二三の時二五に打つのが定石である。白が二十と打つた意味は、十の白のシチャウの逃げ出しを含むで下邊を黒「ろ」に嫌接の遑なからしめ、黒二三で打抜いた時二四に打つてフリカワリの變化に出たのである、此模勢に於ける白の新工夫であるが黒二七迄の結果を観るに右上隅の損害がエライから明らかに白不利である、依つて白二十は矢張り普通の如く「い」に打つ外はない。白三四は良いツメであるが黒から三五と活動して來る手があるから三四を以つて「は」にマガツて打つ處であろう、若し其時黒六八にツメれば白は「に」にボーシに打つて形勢を爭るのである。黒三五、三七は好手技で、かくラクに活きて了つては白二十の工夫も無効となつたわけで隨つて黒優勢である。白五八は本手であろうけれども五八と打てば黒五九または六一に打つは當然で、それでは此の模樣が縮少して棋が負であるから、五八で六一にカケて黒の打込みを誘ひ乾坤一擲の事に出ては如何、狡獰が勝負處である。白八六で八七に打ては黒「ほ」白「へ」黒八九白八五黒八六白「と」黒「ち」白「り」黒「ぬ」白「る」黒「を」白「わ」黒「か」白「よ」黒「た」となつて攻合白負であるからやむを得ぬ、而して黒八九となつて此處の損得は措いて形勢がキマツて了つた。白〇二で假りに「れ」にウケ黒「そ」白「つ」黒「ね」白「な」黒「ら」白「む」と圍ふも黒は九十目以上の地があるに反し白は八十目内外であるから負である。要するの白の敗因は二十の新工夫が失敗に終つたので黒は始終方針を誤らず、よく打つた棋である。

大田案内

化學工業用藥品 醫療器械 寫眞材料 ペイント及各種顔料 東亞藥房 大田春日町一丁目 長電話二五番 振替京城一〇三三番

ビタミンクラッカー 製造元 遠藤商會 大田春日町一丁目 電話三一六番 振替京城九四八一番

大田驛前 時計 眼鏡 寶石 指環 裝身具 盛崎時計店 長電話二〇〇番 振替京城五〇〇九番 日本蓄音器商會專屬店

大田春日町一 春物品揃 丸友洋品店 長電話一四九番 振替京城七五四五番

京釜線大田本町一 和洋家具 建具類 南鮮商會

貨物運送 委託賣買 大田共同組 長電話二七七番

京釜線大田本町 久納洋服店 長電話二〇番

忠南大田春日町 發動機專門 塚鐵工所 長電話二六番 淺野セメント株式會社特約店

教育用圖畫掛圖・博物學標本模型・幻燈器械並映畫・理化學用器械・運動遊戲用器具・其他各種教材品 主任學校諸官衙御用達 斯文堂教育品店 朝鮮京釜線大田 振替京城二六五七番 電話長三四九番

京釜線大田市場 巡査派出所裏 齒科 口腔外科 專門 內田操男

朝鮮京釜線大田本町二 合資會社 新原材木店 長電話一三一番 振替京城五四九七番

京釜線大田本町一 三枝藥舖 長電話一五六番 振替京城六二五五番

京釜線大田本町一 松井高等洋服店

薬舗へ行つたら必ずミツワ家庭薬とお尋ねなさい 一度用ふれば薬はミツワ家庭薬に限ることが分る

處方を公開せる◎ミツワ家庭薬三十五方の内 感冒を治し解熱及鎮痛の効験顯著なる 小平理學博士監督製劑

◎ミツワ解熱錠

主要成分〔フエナセチン、アセチールサリチール酸、カフエイン(詳細説明書記載)〕 定價〔三十錠入 金貳拾錢 百錠入 金五拾錢 三百錠入 金壹圓參拾錢〕

適應 感冒、流行性感冒、急性及慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱及疼痛、俗に謂ふ疝氣、寸白、肩凝等。

感冒の爲に熱が出て頭が重く、鼻汁が多く出たり、咽頭が痛んだりするとき、又レウマチスに罹つて、關節なり筋肉なりが腫れて痛み、動かすことの出來ぬやうなとき又顔面や肋間其の他の神經痛に惱まされるときなどには、處方公開のミツワ解熱錠を用ふるに限る。本劑は其の名の通り、感冒やレウマチス又流行性感冒等の熱を解くは勿論のこと、尚レウマチスや神經痛の疼痛を鎮めるもので、他の多くの解熱藥と異なり、胃を害はぬから、食慾を減らし惡心や嘔吐を起すやうなこともなく、亦身體を弱らせることもなく、其の他中毒作用が毫も無くて、而も奏効の確實な良劑である。

▼如斯人は◎ミツワ解熱錠を用ふべし▲

一、感冒に罹つた人 一、頭が重く又は痛む人 一、咽喉の腫れて痛む人 一、扁桃腺が腫れて痛む人 一、流行性感冒に罹つた人
一、氣管枝炎で熱ある人 一、肋膜炎で熱が出たり痛む人 一、レウマチスの人 一、疝氣で腰の痛む人
一、寸白で腰の痛む人 一、肩の凝る人 一、關節部の腫れて痛む人 一、筋肉の痛む人 一、種々の神經痛の人

右の他呼吸器病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ含嗽錠

主要成分〔重炭酸ナトリウム、サリチール酸フエニール、クロールナトリウム、硼砂末〕 定價〔百五十錠入 金參拾錢〕

適應 口腔粘膜腫脹、口内灼熱、口臭、口内炎、咽頭搔痒、咽頭疼痛、咽頭加答兒、齒痛、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、熱性病等。

▼如斯人は◎ミツワ含嗽錠を用ふべし▲

一、口腔粘膜の腫れた人 一、口中に熱のある人 一、口の臭い人 一、口内炎の人
一、咽頭の痛む人 一、咽頭加答兒の人 一、齒の痛む人 一、齒齦の腫れて痛む人
一、齒齦炎の人 一、扁桃腺炎の人 一、熱のある病の人 一、傳染病を豫防したい人

◎ミツワ袪痰錠

主要成分〔抱水テルピン、吐根末、安息香酸アムモニウム、チオコール、アルテア根末〕 定價〔三十錠入 金貳拾錢 百錠入 金五拾錢〕

適應 急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、肺結核、肋膜炎、其の他總て呼吸器病の爲痰の出る場合。

▼如斯人は◎ミツワ袪痰錠を用ふべし▲

一、感冒で咳嗽や痰の出る人 一、喉頭加答兒で咳嗽や痰の出る人 一、氣管枝加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、痰の出る人 一、肺結核や肋膜炎で咳嗽や痰の出る人 一、總て呼吸器の病で咳嗽の出る人
一、痰の出る人 一、痰を喀出し易くしたい人 一、痰が出るのを減らしたい人 一、痰の出切れぬ人

◎ミツワ鎮咳錠

主要成分〔メチーレンクレオソート、安息香酸カルチウム、ロームカンフル、フエナセチン、アルテア根末〕 定價〔百錠入 金七拾錢 三百錠入 金貳圓〕

適應 喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の爲咳嗽の出る場合。

▼如斯人は◎ミツワ鎮咳錠を用ふべし▲

一、喘息に惱む人 一、百日咳に苦しむ小兒 一、咳嗽の出る人
一、咳嗽が出て聲の嗄れる人 一、喉頭加答兒の人 一、氣管枝加答兒の人
一、肺結核で咳嗽の出る人 一、肋膜炎で咳嗽の出る人 一、呼吸器病で咳嗽の出る人

◎ミツワ結核錠

主要成分〔メチーレンクレオソート、炭酸グアヤコール、燐酸キニーネ、乳酸カルチウム〕 定價〔百錠入 金壹圓廿錢 三百錠入 金參圓卅錢〕

適應 肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、腺病、百日咳、其の他總て結核性の病症。

▼如斯人は◎ミツワ結核錠を用ふべし▲

一、肺結核や肋膜炎又は腸結核で
一、咳嗽の出る人 一、痰の出る人 一、熱の出る人
一、胸の痛む人 一、呼吸の苦しい人 一、寢汗の出る人
一、下痢する人 一、貧血する人 一、身體の瘦せる人
一、榮養の衰へる人 一、頭痛のする人 一、食餌の進まぬ人 一、浮腫のある人

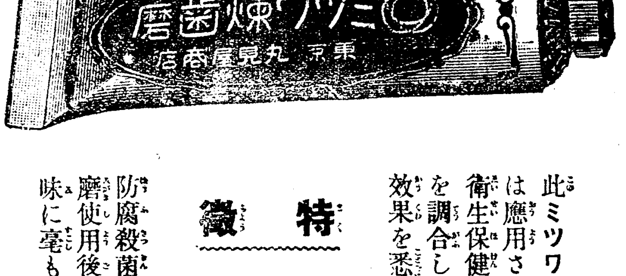
◎以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◎

◎健胃錠 ◎消化錠 ◎制酸錠 ◎緩下錠 ◎止瀉錠 ◎解毒錠
◎蟲下錠 ◎清涼劑 ◎人參錠 ◎複方人參錠 ◎鎮靜錠 ◎婦人湯藥
◎婦人坐藥 ◎治淋藥 ◎痳疾洗滌液 ◎點眼液 ◎鼻病液 ◎齒痛液
◎硼酸錠 ◎鎮痛液 ◎盤蟲液 ◎養毛液 ◎腋臭藥 ◎撒布藥
◎泥膏 ◎制痒膏 ◎痤瘡膏 ◎頑癬膏 ◎凍瘡藥 ◎痔坐藥

小山田醫學士編 家庭治療法(全一冊) 郵券にて金五拾錢を拂込めば送呈す。

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す(郵券代用不苦)。取次販賣簡易。副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。

振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹸發賣元 東京橘町 丸見屋商店 (1.2)



斯界の優勝

此ミツワ煉歯磨は、煉状でなくては應用されない歯牙及口腔一般の衛生保健に必要な特殊の有效原料を調合したもので、歯磨としての效果を悉く十分に具備するは勿論、

特徴

脂臭くない、
苦味がない、
味が良い、
匂ひが快い、

防腐殺菌制酸の效力を發揮し、歯磨使用後直に飲食しても、其の香味に毫も障がない。

舶來のそれと比較御試用を希ふ。

◎ミツワ煉歯磨

定價 壹個 金五拾錢

賣捌 化粧品店・藥店・雜貨店・ 最寄に販賣店なくば本舖より直送す(郵券代用不苦)

ミツワ石鹸本舗 東京市日本橋區橘町四丁目 丸見屋商店 振替貯金口座東京七一〇番

C-1

[illegible]にて興行者となつた東の諸め一人にても多く觀覽せしむる京大相撲栃木山一行の前人未發な興行方針にて見料を廉くし團體觀覽者には[illegible]ものであるのみならず同好の士は勸進元の意は特に觀覽するのみならず興行中は[illegible]

米全土[illegible]暑

紐育で數百名の行倒れ

【紐育二十一日發電】米國[illegible]甚だしく紐育のみにて[illegible]名の行倒れの內五名は二十[illegible]數名[illegible]入院されしと

[illegible]八廿名 切つて落[illegible]ご沙汰なし[illegible]

金澤市電疑獄（東京電報）

[illegible]

洲外野球大會

主將會議と組合せ

[illegible]氏に來邦を乞ひ其の任に當つて貰ふ[illegible]決し直ちに其の旨兩氏へ依賴狀を發し

▲第一日
同 撫順 對 長春
奉天 對 鞍山（?）仁川
自午前十時 至正午十二時
自午後二時 至同四時

R組奉天中學校は不戰一勝[illegible]其の間大門、折田兩氏のみでは到底[illegible]審判を補助する譯に行かないから可成各チームから選拔して相互に打撃を封ずるのは勿論であると（奉天）

京城日報

（夕刊と併せて十頁）

京城太平通一丁目
發行所 合資會社京城日報社
電話長二六番、長二九番三番
振替京城三〇〇番

發行兼印刷人 泥谷良次郎
編輯人 小川三之介

購讀料 一ヶ月 九十五錢 ▲三ヶ月 [illegible] ▲六ヶ月 [illegible] 郵稅代金[illegible]割增

廣告料金 [illegible]

軍縮會議召集か

大砲の仰角問題等で

米海軍卿は乘氣だが國務卿は好まぬ

【華府二十一日發電】海軍卿デンビー氏は華府海軍條約から近來頻りに起る種々の困難なる問題例へば戰鬪艦に使用する大砲の仰角問題等を解決する爲め列國の海軍專門家と云ふ樣な形式で軍縮會議[illegible]する事に賛成して居るが[illegible]氏は[illegible]を批准しない間は斯かる問題を持出す事を好まないらしいと

を制定す三、六月十[illegible]彼等は直に南下した[illegible]院の內外公文は總て無効である而して

張氏天津派に裏切らる

黎派の議員と通じ曹氏攻撃か

【天津二十二日發電】張前總理は十九日自派の議員と秘密會議を開いたが天津派の重要人物が最初の約束を履行せずして彼の復職に反對し且つ曹氏を大總統に推戴し新內閣を組織せしめんとする模樣があるので張氏は黎派の議員と連絡して曹錕氏攻撃の態度に出んとしてゐる

曹氏の出盧せぬ理由

【天津二十二日發電】曹錕氏が大總統たるべく積極的行動に出ぬのは就任後の諸種の困難と議員買收費八百萬元を出し兼ねるからであると

政府首班は高氏

張氏復職斷念の意を洩す

【北京二十一日發電】保定派より成る現閣員は張紹曾氏の復職に反對し其運動を阻止するので張氏は二十一日至り曹錕氏に電報して略斷念の意を洩らした一方廿一日の臨時閣議に於て政府首班を缺いでは種々の不便ありとし一致して高凌霨氏を首席に推す事に決した

邦人排斥提議

尙歸化禁止案を加州議會に

【バンクーヴァー二十一日發電】加奈陀の亞細亞人排斥同盟會は千七百名の連署を以て日本人の排斥を求める請願書を議會に提出した尙保守黨員マッコーリー氏は今後日本人の歸化を禁止する法案を加奈陀議會に提出した

外國酒類沒收決定

【華盛頓二十一日發電】工部卿マロン氏は國務卿ヒューズ氏と會見後發表して曰く米國に入船する外國船舶の積込酒類は假令外國政府の封印があつても之を沒收するに決した

新記錄を作つた米の大赦令

【紐育二十一日發電】[illegible]ヂ氏はアラスカ旅行に上るに先立ち監獄に服役中の罪人七十四名に對し大赦令を出したが一切の犯罪を含んで居る今回の如き大々的の大赦は米國歷史始まつて以來初めてであると

奉天側各軍々器修理に努む

【奉天二十一日發電】張總司令は各軍に對し軍器の整頓を命じ破損品は總て奉天に送附して修繕すべき旨通牒を發したが最近奉天に到着した破損品は錦州一師の小砲三十一門綏中十六旅の機關銃四十七挺等である目下兵器廠は之れが修理に多忙を極めて居る

排日熱で桐材の搬出不可能

【青島二十一日發電】河南省汜州方面にて排日學生の爲め約五十萬圓の桐材搬出不可能に陷つて居るので青島總領事館より書記生一名を派遣して之れが解決に當らしむる事となり二十三日出發漢口領事と協議の上善後策を講ずべしと

獨佛妥協の好機會

【伯林二十一日發電】獨逸社會黨三首領は新聞紙上を通じ今が獨佛妥協の好時期だと發表した

保守黨內訌終熄か

【倫敦二十一日發電】デーリー、エキスプレス紙の報道に依ると印度總督レッヂング卿は辭職し現植民地大臣デヴォンシャー侯其後任となり同時にチェンバーレン氏植民地大臣として入閣し保守黨の內訌は之で終熄するだらうと

支那日露接近に焦る

會議の速開を頻りに要求す

【北京二十一日發電】日露會議が開催さるゝに決したとの報に接した支那政府は大連、長春兩會議當時に於けるが如く日露兩國の接近に對し一種の不安を抱き近來頻りに勞農政府代理代表に對し露支會議の速開を要求し且會議促進の爲に新聞紙を利用して露支會議に對する露國の不誠意を示し一方政府は莫斯科駐在沈代表に命じて露國政府に新代表の派遣方を要求したが露國政府はヨッフェ氏の病氣全快を待つて會議を開催すべしとして之を拒絕した

自治要求運動

勞農の各共和國一齊に開始

【紐育二十一日發電】ワルソーよりの報道によれば勞農露國內の各勞農共和國は一齊に自治要求の運動を開始し莫斯科政府に送附すべき自治要求案討議の爲め各勞農共和國は聯合し來る廿六日會議開催の筈尙右會議に勞農露國現行憲法改正に關する要求案も出る筈であるが改正の要點は議員制度の創設である

日露交渉の難關

勞農政府外務次官語る

【莫斯科十六日發電】勞農政府外務次官カラハン氏は語る『日露交渉の難關は一、尼港事件二、樺太問題三、勞農政府承認の三つである併し日露の關係は長春會議當時に比し非常によくなつてゐる漁業問題は既に事實上の解決を告げた尼港事件は相互に於て日本は出兵による露西亞側の損害を賠償する方法で解決されやう『シンクレア』事件も解決される見込である』云々

莫斯科博に日本の參加許可

【莫斯科十六日發電】露國政府は莫斯科博覽會に日本の參加を許可する事に決した

ヨ氏は二時間以上の會議は困難

阪本博士の陳述

【東京電報】ヨッフェ氏の主治醫阪本博士は二十二日外務省を訪ひ松平、川上兩氏に會見ヨッフェ氏の病狀に付き說明しヨ氏は二時間以上の會議は困難なりと述べた

黎氏の議員懷柔

南支で新政府樹立計畫

【天津二十二日發電】國會議員等の天津に來るもの漸く多く二十日迄に三百十名を算し黎元洪派の懷柔策は能く効を奏して居るが黎派は軈て南支那で新政府を樹立する計畫をして居ると傳へらる

ヨ氏會議の衝に當り

得ざる場合は補助者を派遣せんと

【莫斯科電報】カラハン氏は曰く「世界革命運動に對し勞農政府は何等積極的態度を執らず又病體のヨッフェ氏が若し會議の衝に當り得ざる時は必要次第補助者を派遣する考へである」と

國會を上海に移す

と反直派議員宣言して南下

【北京廿二日發電】反直隷派議員は天津の黎元洪派に合し左の宣言を發表した一、北京は軍閥の暴力にて國會の職權を自由に運行し難い故に同志は北京を去る二、北京の秩序恢復するまで國會を上海に移して議決

滿鐵外債と政府

【東京電報】滿鐵の外債に付き政府の諒解に難色あることは屢々傳へられたが政府は最近金融界の實狀に鑑み之れを默認するに至つたと云ふ

電話課稅不許可

【東京電報】內務省では各府縣から地方財源として電話所有者に課稅方申請があるとの理由で電話の課稅を許して貰ひたいとの希望が尠くないので地方局で詮議中の處電話課稅は交通發達を阻害するものであるからとの理由で不許可に決した

建値問題

近く解決せん

【東京電報】大連建値問題は滿鐵社長等も公然兩建の必要を說いて居るが伊集院長官も意を決したる如く近く任地に歸ると共に日支關係者を集め調査會を開き同問題を諮問し其答申に依り建値問題に對する態度を決する筈だと云ふから餘り遠からざる內に問題は解決されるだらう

日露豫備交渉會議場 精養軒（築地）

總督に陪して多島海へ

高浪を冒して大黑山島へ【四】

金剛丸にて＝無線電信＝高須賀特派員

昨日（二十一日）の雨名殘り無く晴れて氣持よし總督一行は二十二日午前九時金剛丸に乘り込み多島海視察の途につく全南道より土師警務部長、木村水產課長、古賀高等課長、金務安郡守等隨行船室滿員となる、快速の金剛丸はドシく先きなる漁船を追ひ越し一同移り變る多島海の景色に興を添へつゝ軈て外海に出づれば浪高く三百十噸の本船搖れ出だし飛沫上甲板に到り松村秘書官を先頭に一同ボツく船暈に退却す、斯くて午後二時半大黑山島に到着直に上陸視察を爲す

財務部長會議

二十五日より五日間

二十五日より二十九日迄の五日間午前九時より午後三時まで總督府第二會議室に於て和田財務局長統裁の下に左の日程で開かれると

第一日（訓示）報告第二日報告稅務打合第三日稅務打合第四日理財打合第五日其他打合指示訓示は總督府廳の上行はるゝ由

府協議會開催

京城府にては來る二十六日午後三時より學校組合會議場に於て府協議會開催の筈なるが諮問事項左の如し

一、京城府廳舍新築費繼續年期及支出方法設定の件
二、京城府廳舍新築費起債の件
三、大正十二年度京城府歲入出豫算追加の件

次に諮問案の內容は

一、總經費總額百三十萬七十六圓を二ヶ年の繼續事業として府廳舍を新築し且つ府廳舍新築に伴ふ各種工事（警察署、官舍等の移轉）を施行せんとするものにして其の年度割は十二年度に三十八萬千六百四圓、十三年度五十一万七千六百五十四圓、十四年度四十万八百十八圓計百三十萬七十六圓

二、起債總額は百三十七萬二千圓にて新築費百三十萬七十六圓右の利子七萬千九百二十四圓此の年借入豫定額は十二年度三十三萬四千圓、十三年度五十三萬八千圓、十四年度四十五萬圓

三、追加豫算總額三十九萬五百圓にて其の內譯は八千二百八十七圓府廳舍新築費本年度借入額に對する利子三十七萬九千七百十三圓は府廳舍新築費本年度支出額にて二千五百圓は東宮殿下御成婚奉祝費なりと

學校組合初會議

京城學校組合新議員初會議は來る廿七日午後三時より會議場に開催次の諸件につき諮問あるべし

一、豫算追加の件（補助費）
一、出納檢查員選出の件
第一、高等女學校補習科を廢止し修業年限を四年又は五年と改むる件

電話局及分局設置

七月一日より左記電話局及電話局分局を設置し電話局分局に於ては電話通話事務をも取扱はしむる旨廿五日附府令で發表された

局名	位置
京城中央電話局	京城府本町
京城中央電話局光化門分局	京城府光化門通
京城中央電話局龍山分局	京城府漢江通

攝政宮、朝鮮事情を御下問あらせらる

篠田李王職次官に拜謁仰せ付けられて

東上中の篠田李王職次官は二十二日攝政宮殿下に拜謁仰付られ李王殿下同妃殿下の御近狀に關し御下問あり尙朝鮮の氣候、産業、鮮人の生活等につき種々御下問ありしに對し一々奉答した所殿下には御機嫌麗しく御傾聽遊ばされた（其筋入電）

清津支廳地方法院に昇格

二十五日附で明治四十四年朝鮮總督府令第四十七號中左の通り改正さる『一咸興地方法院清津支廳』を『一清津地方法院』に改む

附則 本令は大正十二年七月一日より之を施行す

清津供託局設置

大正十一年朝鮮總督府令第四十一號中左の通り改正さる

別表中『咸興供託局、咸興地方法院內』の次に『清津供託局、清津地方法院內』を加ふ

附則 本令は大正十二年七月一日より之を施行す

火力より水力へ

朝鮮電氣業界の趨勢

朝鮮の電氣事業は漸次發達的傾向を帶び逐年事業範圍が擴大され最近の營業資金六千五百萬圓に對する拂込二千四百萬圓に達し發電力は四萬九千『キロワット』で其內營業を開始せる物三千八百『キロワット』電力七千六[illegible]自用電氣設備數五十箇所五千燈に達し鮮內主要都市には殆ど電燈設備なきはなく[illegible]外自家用電力三萬六千『キロワット』[illegible]界の趨勢が火力より水力電氣の過渡期にあれば民間の水力發電認可申請は頗る有望視されてゐる現に金剛山水力電氣の如きは其先驅を附け京城送電を企畫してゐるが之は朝鮮電氣界の發達上慶賀すべき事であつて斯界の一轉機として當業者の自覺を促するに足るものであると遞信當局は語つた

副業品共進會に依つて人心を緊張させたい

平井總督府商工課長語る

今秋開催する朝鮮副業品共進會の細則は別に發表した通りであるが、此の共進會の第一の目的は比較的無益に費される暇の多い各家庭に多少でも勤勉努力の精神を吹込みたいと云ふ點にある。一體歐洲大戰で好影響を受けたのは日本と米國であると云ふが單に物質と云ふ方面からのみ見れば正に其通りであるが大局から觀すれば好影響必ずしも好影響とは云へぬ。日本は僅かの金を儲けたが爲めに國民一般に

遊惰の氣分 に溺れて了つた、幸ひ恐慌以來內地などでは人心もいくらか落ついては來たが新領土では未だく一般に吞氣すぎる最も勤勉であるべき農家ですらが働きの日と共に休んで了ふ、況して俸給生活者の家庭などは極めて勤勞の點に冷淡で多少之れを恥とし遊ぶのを一種の誇りとするやうな間違つた考へが旺んである。之れでは中歐諸國の現狀と比較も出來ない。

戰爭の慘禍 を蒙つた諸國は成程物質上目に見えた損害は大きいが之れを取返さねばならぬと云ふ堅い決心を國民の一人々々が抱くようになつた、それだけでも失つた償ひを補ふて餘りあると思ふ。今回の共進會では朝鮮內各地は云ふ迄もなく內地、滿蒙、サガレン各地に亘つて一ある副業品を紹介し鮮內各家庭の空氣を多少でも緊張させたいと思ふ。

安東貿易趨勢

昨年の安東貿易に就き稅務署長ファーグソン氏の報告を聞くに同地の貿易高は近來の膨脹以來始めて輸出超過となつた事を誇りとしてゐる、從來同地の輸入年額は概して年々遞增を示してゐたが輸出額は年々遞增して昨年には遂に三千四百七十五萬圓となつた。其輸出品中に於て著しいものは粟の增加で一昨年の十二萬四千六百二十三圓より昨年の百四十四萬六千百九十七圓[illegible]萬五千四百卅七圓に上り木材は從前の如く有利な貿易品でないかも知れないが輸出額に於ては相當の額を維持し、特に軟質板材の七千七百八十三萬二千三百七十四平方フイートは一九一九年の十倍に近い狀態である目下安東に在る製材所三十一箇所が活動を盛にすれば、木材の輸出は增加するであらうし、川丸太、製材等易品の一特徵を爲しては居るが、今後運搬の際の原木は勿論今日の所では、同地から、半製品の形に於て輸出せらるるものが增加するものと思はれる。木材集積場の大きさに於て安東は世界最大の木材輸出港と比肩する事が出來る。又安東の輸出品として燐寸が以來出現した物に就ては茲に一九一九年以前は殆ど取るに足らぬ數字を示すに過ぎなかつたが、年々增加して昨年は五萬二千九百六十圓となつた輸本溪湖に於て、同地の炭坑と連絡して活動する燐寸所の製品である。

自動車郵便線新線

遞信局にては忠淸北道堤川江原道寧越間を連絡する自動車郵便線路新設につき豫て計畫進行中であつたが此程自動車營業者との協定が出來たので愈々七月一日から實施することとなつたこれに依つて堤川寧越間の郵便物は從來よりも一日早く到着することとなる

季節郵便所設置

黃海道九味浦に七月から九月まで三ヶ月間季節郵便所を設置する計畫あることは既に報じた通りであるが其筋では當局に於て夫々準備し愈々七月一日から開設する由

果物同業組合設置

廿一日朝鮮重要物產同業組合令第三條に依り左記組合の設置を認可した

一、名稱 鎮南浦果物同業組合
一、事務所在地 平安南道鎮南浦府
一、地區 鎮南浦府、龍岡郡
一、業の種類 苹果、梨、桃及葡萄の生產又は販賣業

仁川普校起債認可（仁川）

公立普通學校々舍新築に關する經費は十五年賦償還を以てする事として起債額三萬五千圓を以て充當するが之に對する起債認可及補助金等は特別賦課徵收規程制定の件も同じく認可に接し愈々第二期工事を起す事となつた（仁川）

道稅務課長會議

總督府にては財務部長會議に引續き六月三十日、七月一日の兩日道稅務課長會議を開催すると

城南發展會大會

龍山の發展を目的とする城南發展會では二十三日午後二時より[illegible]館に第二回大會を開催し第一回の發展計畫事業の經過報告十五件（內解決六件未解決九件）あり協議事項七件を協議せり

石塚總裁動靜

二十二日夜入城朝鮮ホテルに投宿せる石塚東拓總裁は二十三日朝京城支店に立寄り少憩の後入木、尾崎、池邊三理事紹介の爲め李王職、總督府、軍司令官其他重なる銀行會社を訪問せり

和田局長仁川視察

和田財務局長は二十二日午前九時四十分仁川驛着下車府尹土木所長商議所頭其他の案內で府廳稅關土木所築港取引所及市中の觀察を終り月尾島遊園地施設の概要を見た同地では遊園會社の一室で仁川有志の午餐會に列して築港の問題に意見を交換し午後五時十分發歸城した（仁川）

鮮銀辭令

【東京電報】

朝鮮銀行東京支店支配人代理 栗原陽丸
免支配人代理
大島孫四郎
命朝鮮銀行東京支店支配人代理

人事消息

▲野田鞆雄氏（咸北警察部長）廿三日朝釜山發同十時北行（釜出）
▲上田東拓木浦支店長 同上
▲矢野東拓裡里支店長 同上
▲高橋章之助氏（辯護士）二十二日新義州へ二十五日歸城の豫定
▲大島良士氏（咸北財務部長）二十三日朝入城天眞樓へ
▲石本堅氏（忠北財務部長）同上
▲橫田克己氏（全北財務部長）二十三日夜入城浦尾旅館へ
▲中島豐之氏（平北財務部長）二十三日朝入城不知火旅館へ
▲渡邊秀雄氏（忠南財務部長）二十三日夜入城不知火旅館へ
▲岡本正人氏（殖銀秘書室次席）二十三日付公共金融係となり後任として經理課尾西茂樹氏任命せらる

茶話

目下北京政界の人氣を一身に鍾め威勢隆々たる曹錕氏は四千萬の私財を有し十數人の愛妾を蓄へ富裕他を壓して居るが併し彼は決して大總統の器ではない▲彼は曾て保定に於て『國會の總費は予自身で負擔する』と大きく出で國會議員を驚ばしたが夫れは國家の爲め私財を投ずるとの意味からではなく金に依つて自己の野望を達成せんとするアンビションから來てゐるのである▲尤も支那の大總統の地位は人格や德望や手腕丈では贏ち得られない先づ何よりも財力が必要で財力なしには長つゞきがするものではない又支那官吏の理想とする大總統は滯りなく給料を支拂つて與れる者でなくてはならぬ▲此の點からいふと目下の處彼は北京政界の第一人者で所謂支那官吏の理想とする好個の大總統に相違あるまい

正しき補血強壯增進劑

ヘブルトーゼ

三大特長
一、芳香美味にして我國民固有の嗜好に適し婦人子供も好愛し頂くに快し。
二、絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三、速かに消化吸收せられ血を增し肉を肥やし榮養を盛にし體力を強壯ならしむ。

●帝國大學病院 赤十字社病院 各府縣立病院 御採用
醫學博士 [illegible] 實驗御推獎

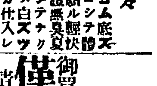
補血強壯增進劑 單味ブルトーゼ
神經質疾患特効劑 アルゼンブルトーゼ
腺病質特効劑 ヨードブルトーゼ
健胃補血強壯劑 キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑 グアヤコールブルトーゼ

賣藥各地藥店にあり
說明書進呈

發賣元 藤澤友吉商店
代理店 藤澤友吉京城支店 高井商店

最新流行好評嘖々

白色グッズ靴



純白色ゴム底靴 [illegible]
見本及定價御照介次第通知ス

谷川ゴム工業所
電話二二七番 振替大阪二八六五八

愈々七月二日 新債券初回大抽籤

御買求ノ便宜ヲ圖リ左記輕便賣物取扱中候

僅カ二圓デ五千圓當リノ債券番號ヲ通知致シマス

右二割ノ證據金デ番號通知致シマス

御入用ノ方ハ至急京店振替口座へ御振込ミニナルカ[illegible]

大阪西區うつぼ北通二丁目
債券問屋 中野商店

愉快な此一杯！

純良唯一の白葡萄酒として營養と血行を旺盛にし元氣と快活とを增進する初夏保健上欠くべからざるものとしてお勸めします

白玉ホワイトワイン

絕對に着色せず

製造元 兵庫縣 江井ケ島酒造株式會社
特約店 京城 辻本商店 [illegible]

本社樓上に開催の自由書展覽會
場外にあふれた觀覽兒童

良子女王の調度品 無名の屬官に御下命

良子女王殿下が御婚儀に用ひ給ふ檜扇の調製は皇后陛下の思召で無名の畫家に御下命になつた、其無名の畫家は宮内省の一屬官を勤め現に内匠寮で畫をしてゐる永井菊治氏である、之れまで御婚儀の調度品、中にも賢所大前の儀に用ゐる晴れの御裝束は凡て富田繁氏方に御下命になり檜扇は同店から更に帝室技藝員中一流の畫家に頼んで揮毫させて居たのであるが皇后陛下には、此の際徒らに人を選ぶの嫌を避け永井氏に命ぜられたものである、其の圖案は竹と梅に流れを配し更に新形を開いて尾長鳥が梅に遊ぶ圖であると（東京電報）

共産主義を口にして殺人强盜を働く 北京上海在住の不逞鮮人

最近支那北京及上海に旅行した者の通信に依ると兩地に在る朝鮮人は各千名位で其内には若干眞面目な有識者や學生がないではないが其他の鮮人は自己の故郷から錢一文も送り來るにあらず他人の懷を目當てに生活して居る手合のみで例へば共産主義の名の下に暴行脅迫を加へて金員を强奪し之れを仲間で分配して費消する、現に自分も北京到着時に七十餘圓を携帶して居たが匪々不良鮮人に襲はれ其大部を奪はれた此の場合若し應ぜざれば短銃を差向け尚手强しと見れば射殺する位は日常茶飯事と心得て居て彼等の爲に射殺せられて犬死した者は澤山ある而も一度彼等に睨まれた最後それこそ足拔けがならぬ此の種の事故は頻々として發生し從つて彼等仲間では拳銃一挺所持せぬ者はないと云ふ位で非常に物騒な處だから同地方に行く人は餘程警戒せなければならぬ云々

京城第一高女を五ヶ年に延長 然し四年でも卒業させる

女學校の修業年限四ヶ年を五ヶ年に延長することは近時女子の高等教育熱の勃興に連れ内地都府では大に行はれるに至つたが我京城でも之に鑑み第一高女丈けに此の制を施行したいと思つて居る現在補習科は廢止するので補助金もあり經費は別段變らないが女子の卒業年限が後れると云ふことは父兄には多少苦痛があるかも知れないそこで四年で卒業し希望者は五年に延長すると云ふ方法を執り度い組合會議を經て當局の認可あれば本年度から斷行の豫定である。（府當局者談）

東京を中心として「上り」「下り」と改稱 奉天發釜山行は『上り』 七月一日から實施

七月一日から三線の列車運轉時刻の大改正と共に朝鮮線は從來列車の運轉方向を南行第何列車北行第何列車と呼んで居たのを今度東京を中心に上り下りと改稱し安東發釜山行きを上り列車に釜山より奉天方面へ向ふのを下りと呼び支線は本線に接續する方向を上り其反對を下りと呼ぶ事になつて七月一日から一齊に實行して運轉を繼續するに決定し新時間表に適用して夫々配布せられる事になつたが尚關釜連絡船は從來通り朝鮮線列車番號を變發して其數字を對稱し上り（下關行）何便下り（釜山行）何便と呼ぶ事には變りはない

父に諭されて罪を悔ひ自首

府内晶成洞二一一番地趙恩熙の長男常（二〇）は二十日午後四時頃内資滿附二三……

近で二十圓札十五圓の郵券二枚を拾ひ其内十五圓を西大門郵便局に差出して現金を受取り自宅に隱匿して居るのを實父に發見され心得を諭され二十二日午後八時頃實父は常を同道して其旨西大門署に屆出た

愛知博士危篤 刺身に中毒して

相對性原理學者で有名な東北大學教授愛知敬一博士は數日前鮪の刺し身に中毒し大學病院に入院中二十二日朝に至り全く危篤狀態に陷つた（仙台電報）

世界一週飛行 マリン大尉の再計畫

【紐育二十日發】倫敦來電に依れば世界一週飛行を計畫して中途で挫れたブレー少佐の仲間であつたマリン大尉は更に近く世界一週飛行を行ふべく計畫してゐる

農民虐めの旱魃 然し近く相當の降雨がある 窪田京城測候所長談

此の頃關西地方や九州北部は連日の雨で洪水騒ぎに苦しんで居るのに朝鮮では旱魃の爲に農夫は插秧季を逸せんとして天公の無情を怨んで居るが五月下旬から六月の中旬迄の降雨狀況はドンナかと調べて見ると

朝鮮一帶に例年多い雨が少いがそれでも南鮮地方は五月廿七八日に可成の降雨があり又昨今多量に降つたし國境方面も時々夕立があつたりして少いながらも餘り困らない樣であるが忠清南北道から平南咸南邊にかけては約一ケ月許り雨らしい雨がない殊に昨今は稻作にとつて一番大切な季だから農民の心配は一層甚しい事と思ふ近年では大正八年七月中旬から八月中旬にかけて西北鮮地方には殆んど一滴の雨もなく旱天實に四十餘日に及び井戸水は涸れ雜草や農作物は枯死して其收穫は平年作の三四割減ずる程の大旱害があつた昨今の中部地方はそれ程迄に甚しくはないが

京城の過去十六年間中の『レコード』は大正六年の五月中旬から六月下旬に至る四十日間に雨量が僅二十四粍と云ふのがあつたが今年はそれよりまだ少い、鮮内測候所の五月二十一日から六月二十日迄の雨量を擧げて見れば左の通りで例年より各地共に非常に少いことが判る

……に現れて南鮮地方を通る樣の形勢が見えたから中部以南一帶に喜雨が來るかと大に望みをよせていたが九州北部を通つた爲に鮮南全羅南北地方にて可成りの降雨（五〇粍乃至一五〇粍）があつたのみで中部は雨雲の素通りに了り低氣壓は瀨戸内海から大阪東京邊を荒したのは遺憾である然し此低氣壓の通る前から氣象狀況が變つて朝鮮も雨催ひの天氣になりつゝあるから近き内には中部地方にも相當の降雨があるだらうと思はれる

表彰された巡査 前列右より大樂、山賀、木佐貫、後列朴、三浦

優良巡査表彰式 五名選拔さる

京畿道警察部優良巡査表彰式は二十三日午後一時半より道廳會議室に於て擧行され、警察部長開式の辭を述べ時實知事より表彰狀に時計一個を添へ授與し終つて同知事の訓示來賓の祝辭、受狀者總代の答辭あり閉式後茶菓の饗應あり午後三時半散會したが表彰された優良巡査は左記五名で將來毎年一回宛此の種優良巡査を選定し表彰する筈である

朝鮮總督府道巡査　大樂勝助

明治四十年以來十有六年間專ら消防事務に從事し京城常備消防の創設當時より上司を補佐し消防組織の改革消防手の養成等に最善の努力を致し精勵恪勤全く他人の企及し得ざるところにして一般警察官の模範と爲すに足る茲に置時計一個を贈りて之を表彰す

朝鮮總督府道巡査　三浦吉三郎

明治四十一年來十有五年間精勵恪勤保安係内勤として事務に精通し殊に毎日卅分乃至一時間前に出勤執務し郡部警察署中最も繁劇なる水原警察署保安事務を一人にて控常處理し些の澁滯を來す等の事無く且身體强壯ならざるに拘らず最近一ケ年を通じて一日の休暇缺勤無く專心職務に盡瘁せり其の熱心と努力とは一般警察官の模範と爲すに足る茲に置時計一個を贈りて之を表彰す

朝鮮總督府道巡査　朴元浩

二十有一年間常に精勵恪勤且つ警察事務に通曉し專ら民衆の接遇を念とし其の取扱叮嚀懇切にして事務の處理亦的確敏捷内鮮警察官中稀に見る優良者にして一般警察官の模範と爲すに足る茲に置時計一個を贈りて之を表彰す

朝鮮總督府道巡査　山賀敬治

四十三年以來專ら消防事務に從事し其の火災現場に於ける勇敢にして敏捷なる活動は夙に世人の敬服する所なり現に仁川警察署常備消防三十三名義勇消防三十六名を一人にて指揮監督し實績亦見るべきものあり其の職務に對する熱心と努力とは一般警察官の模範と爲すに足る茲に置時計一個を贈りて之を表彰す

朝鮮總督府道巡査　木佐貫幸吉

明治三十二年職を警察に奉じたる以來二十有四年間終始一貫外勤務に服し爾來一日の缺勤なく職務に勵精し且つ常に後進者を誘掖指導し監督者を補佐したる功績實に顯著にして一般警察官の模範と爲すに足る茲に置時計一個を贈りて之を表彰す

公金横領返還訴訟

曩に公金横領返還訴訟で一部府廳側の敗訴となつたので谷京城府尹は上告した處二十六日午前九時高等法院に於て被告朴勝普（横領者の保證人）との口頭辯論開廷されるが府からは長尾財務課長出頭すべしと

拐帶店員高飛

福岡市外春吉八二六番地木村武司方店員橋本井太郎（二二）は主家の金を帶びて門司方面へ出張し貸掛代金二千八百餘圓を領收の儘更に歸宅せず心當りを搜索の結果京城方面へ高飛びした形跡があり本町署に搜索願を提出した

旭汀會溫習會

府内南山町一丁目筑前琵琶教授村旭汀會では二十四日午後五時から明治町不老閣に於て溫習會を開催當夜は五絃合奏等あり旭汀師は『扇の芝』を彈奏する由

井戸に墜落

府内八判洞四九番地田教瑢の長女仲淑（七〇）は廿一日午後三時過ぎ同洞五八番地の深さ十五尺の共同井戸に過つて墜落したが悲鳴を聞いて駈付けた八判洞八九番地柳弘鎭（十八）の爲に無事に救助された

夫への面當に自殺を企つ

廿二日午後三時頃府内太平通り二の三六二番地支那人大工職成昌の妻李氏（三二）は些細なことより夫婦喧嘩の揚句夫への面當にモルヒネを多量に嚥下し苦悶して居るのを家人に發見され應急手當の結果生命には別條ないと

校友會雜誌に朝憲紊亂と風俗壞亂記事を掲ぐ

第二高等學校々友會雜誌は國家組織に關する朝憲紊亂の記事風俗壞亂の『闇に咲く花』を掲載した爲め未だ發賣せぬ先に校長の手で沒收された（仙台電報）

大野博士は懲役六年

小倉哲子を凌辱したる大野博士は二十三日横濱地方裁判所で懲役六年の判決を受けた（横濱電報）

醫生と産婆に亂暴 産婦の死亡を恨んで

府内中林洞三一三番地魚類商龍永燮の妻李氏（三八）は廿二日午後九時頃産氣づき産婆の唐珠洞三六番地徐孝信（二）を招いたが難産の爲め母親の命が危ういので詮方なく鍾路洞一六五番地醫生朱榮鎭（三七）に急を告げて招聘し注射をして貰つたので漸く陣痛も治まり數日間の後男兒を分娩した迄はよかつたが母親は間もなく死亡した。これを見た家族は産婆と醫生がグルになつて母親を殺したといふので兩名を室に押込めて亂暴狼藉に及び兼ねない騷ぎに附近の人達もビックリし西大門署へ急報した巡査が駈付けて說諭しても聽入れず巡査に喰掛り始末につかなかつたが漸く兩名を救ひ出すことが出來た

東京灣内の被害

二十二日東京附近を襲ふた颶風の爲め東京灣内航行の諸艀船の被害夥しく水上署では直に汽艇を派して搜索させ羽田神社沖にて遭難船三十隻遭難者四十名を救助したが尚ほ一、二名の行く方不明者があると

大阪相撲返初日

和解融和した大阪相撲返り初日は愈二十四日から十日間國技館で興行する事に決定した（大阪電報）

東京相撲二日目 番狂はせの申合で賑ふ

東京大相撲二日目——二十三日も續き晴天午前八時と云ふに各力士は一齊に出揃ひて激しい稽古をする、初日の盛況に引代へて今日は入りが薄い、栃木や福柳などの剛の者が入れ替り立ち代り幕内力士を對手に揉み合ひ白岩が栃木を斃したりする斯うした番狂せがある毎に觀衆はヤンヤと拍手する、高等工業學校生徒は全部端面士間に陣取つて觀覽して居た、十一時四十五分幕内に入る

大の里休場　大の里は關節を病み療治の爲め二日目から休場、經過に依つては總督府病院に入院するであらう

三日目取組

（御）西山　常陸嶽（外ケ濱）
葵龍　春山　岩木山（一ケ鑓）
（常陸岩）伊吹山（稻ノ森）
（千葉ケ嶽）槍ケ嶽（常陸島）
（高ノ山）白岩（山錦）
（大門岩）柏山（兩國）
（栃木山）光風（常ノ花）

男爵の抱車夫 人道橋から投身

二十二日午後十時半頃又もや漢江人道橋から投身自殺せんとした男を警戒中の警官が救助したが此の男は府内蛤洞二八金昌福（二〇）と云ふ李夏榮男爵邸の抱車夫で家庭不和から厭世自殺を企てたと申立て居るが取調べの結果左程家庭不和でもなく何か他に深い原因があるらしいと

羅南で飛行演習 七月七日より擧行さる

平壤飛行第六大隊にては七月七日より羅南地方に於て飛行演習を實施する事に確定した、今回の演習の目的は空中偵察を主とし併せて第十九師團との連合演習を實施するので尚これに伴ひ峻嶮なる山岳地帶に於ける長距離飛行、偵察勤務、地上部隊と飛行機との通聯を兼ねてゐる、獨立飛行第六中隊長關口少佐は七月三日迄に準備を完了し翌四日より人員器材を輸送し同七日中に空中輸送をなし七日羅南に集合することゝなつてゐる。平壤より一氣に羅南に向ふ當日——七日は午前八時平壤出發、五機翼を揃へて險峻なる山岳地帶を征服すべく操縱者は目下北鮮に出張中の德田隊長の歸隊を待つて決せられる筈である（平壤）

本社樓上に開催の兒童自由畫展覽會 府内二十學校より選拔したる兒童の力作五百點を陳列

アカシヤ社主催の兒童自由畫展覽會は豫定の如く二十三日から本社來青閣に於て開催、第一日は土曜日のことゝて正午前から學校歸りの男女兒童が殺到して非常な雜沓を見せた、今回の催しはアカシヤ社として始めての試みであつたにも拘らず日之出、櫻井、西大門、鍾路、南大門、東大門、三坂、元町、龍山の九小學校及び貞洞、齋洞、清雲、昌信、於義洞、渼洞、仁峴、水下洞、女子普通、渼洞、梅洞、麻浦の十一普通學校から總計五百餘點の出品あり全く豫想外の盛況を呈したのは自由畫熱の旺盛な時代の趨向を有力に物語るものであらう、作品はすべて各校別に秩序整然と陳列されクレヨン水彩繪具の配色が淺黄色のバツクの上に浮き出して宛から花瓣の前に立つたやうな美觀を織り出して居る流石に各校選り拔きの出品だけに皆夫れ〳〵に特色があり何れも全體に小さき魂のあらん限りを打込んだと云ふやうな努力の跡が見え父兄等の作品を通して幾分でも各學校の美術教育なり個性教育なりに對する方針が窺まれるやうで頗る興味深いものがある更に個々の作品について見ると大人では到底企て及ばぬ程の傑作や一見して思はず噴き出さずには居れぬ程『子供の純情』のよく現れたものが少くない會期は五日間兒童や教育家は勿論父兄も子弟教育上の參考資料として是非一覽の價値があらう

停水處分 五百戸に 水道料滯納者

京城府にては從來水道料金滯納者多く整理上非常なる困難を感じて居たが昨今滯納者の數甚だしく增加し其數五百以上に達したので整理の都合上已むを得ず二十三日から停水處分に附する事にしたる由である、滯納者中最も多いのは飲食店であると、

白軍首領銃劒自殺

【浦鹽二十二日發電】去る四月解氷とゝもに赤軍を乘せてオホツクの白軍征伐に向つたスタルボルは多數の捕虜を連れて凱旋した、白軍の首領なるレキーシント將軍は銃劍を以て自殺した

酒に醉はせて夫を絞殺 山に埋めた死體が現れ惡事露見

北鮮鏡城郡天府面大成洞金龜子（三二）方同居人崔仁錄（三二）は昨年二月以來食客をしてゐるが其恩誼を忘れ何時しか龜子の妻朴氏（二）と密通し度くなつて遂に本夫を殺害し邪魔者を除き夫婦にならんと姦夫姦婦は去る二月十五日姦夫仁錄は本夫龜子を誘ひ同郡梧湖市場に買物に出掛けての歸途市場で散々濁酒を强ひ泥醉せしめて大成山中に連れ込んで木綿帶で絞殺の上人知れず死體を松林中に埋沒し何食はぬ顏で歸宅、附近へは出稼ぎに赴いた如く云ひふらして二人は夫婦氣取りで同棲して居たが此の程山中に埋沒した死體が發見され遂に犯行が知れ鏡城警察署に於て兩人を目下取調べ中

虚弱から健康へ

古來の衰弱に良く斷いて良く遊べと云ふてあるが、良くにも惡くにも身神が虚弱では斷きも懈けぬ、人體の精力の源は蛋白質だと云つても良い、故に精力の消耗補給に蛋白質の供給は丁度汽罐に石炭と云ふ樣なものだ、然し衰弱の人は食物から蛋白質を攝取するには消化力が旺盛でなければならぬ、此の樣な衰弱の時にはソマトーゼを服用するに限る、此れは貴重な肉蛋白質の消化狀態にした服用し易い滋養强壯劑だから重病者でも安心して服用が出來血と肉を新成する力が强い（廣告）

君の代

定價 特製 四十錢 液製小 五十錢 液製大 七十五錢

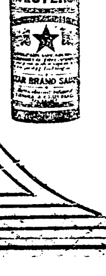
君が代の特長
洗はずに 長く染まる
染法簡便三十分間に染る
毛質を害せず縮毛を直す
染色自然にして 永く保つ
襟や枕に付く 心配なし

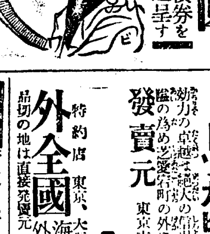
東京 本舖 山吉商店
全國藥店に有り無くば本舖へ

星印ソース

本場のソースだから一度は味はつておくべきであります 一度味はつたら洋食通振つて然るべきであります

★26





◇此繪の中に實物の珍品が有ります、なんで六つ隱してあります、御覽なさい
◇解つた方は此の當て御報人名記入十日迄に
◇以内に解答あれ
一千名に限り左記の商品を提供致します
最新流行 新案實用
時計 指輪 壹千個
萬年筆 壹千本
拾圓型金メダル 壹千個
東京市下谷區 大賞堂工作所

◇五千圓◇
割增附の勸業債券を運次第で謝恩進呈す

奉天 ミヤコホテル

代理店 株式會社 角田商店 京城支店
ムロマチ石鹸
東京 北州

X光線器
新進ノ醫家來レ!! 好機勿逸!! 制先人
當社ハ從來營業ノ野上X光線商會ノ業務一切ヲ繼承ノ上尚ホ一層業務ヲ擴張シ更ニ販賣法ヲ改正シタレバ御購入法頗ル至便トナレリ何卒御用命ヲ乞フ
本社製品特色 使用法簡易 故障絕無 價格頗低廉 能率優秀 體裁優美 堅牢附保險 深部治療 診斷最適
●特に新開業醫家用醫療諸器械月賦販賣設備あり●
先づ御照會を乞ふ 求めに應じ即時呈上す
東京市芝區三田綱町一番地
株式會社 野上レントゲン製作所
電高二二三八 振替東京二六七一九

特約店 東京、大阪、三越、白木屋藥品部
全國外海有名藥店にあり
品切の地は直接發賣元へ前金は送料無料、代金引換實費にて密送す

生殖機能衰弱と
男 腦病、神經衰弱　女 ヒステリー
戸塚醫學博士方劑
一錠一回トツカピン
◎現代の萬人病、左の徵候に注意せよ
△男女性慾缺乏感覺減少して陰萎の狀態となる
△早漏或は夢精にて神聖なる交○不結果に終る
△過淫手淫で頭がボンヤリ元氣がなくなる
△記憶力、思考力、減退し倦き易く頭痛する
△精力微弱、根氣喪失し早老的に性能衰弱す
△女はヒステリーでイラ〳〵不安煩悶す
現代生活の警鐘
生殖機能は生物活力の根本源泉であり又神經衰弱、生殖機能衰弱は現代病と稱せられ頑かれ……
反應の著大觀面眞に驚くべき精力衰弱、遺精、夢精、早漏、陰萎、老衰、根氣喪失、健忘、不眠、貧血、營養不良、神經衰弱、ヒステリー……

……本當に効力觀面なる靈藥は眞に一粒値千金と云ふてもよい……患者も醫者も是非一度は有名なる戸塚醫學博士方劑の『トツカピン』を試みられよ。一回の服用僅僅一錠で而も……
戸塚醫學博士方劑『トツカピン』
價 廿五錠入參圓 五十錠入五圓 百廿錠入拾圓 二百八十錠入貳拾圓
用法 一回一錠 一日三回 效果觀面
效力の卓越と絕大の信用を博し賣行益々盛んにして從來の營業所にては狹隘の爲め芝愛宕町の外に左記へ營業所を新設しました
發賣元 東京市銀座新肴町八番地 丁子堂藥房
電話京橋 五五一番 特長四六四番 振替東京七、三二一番

滿蒙農業開發と刻下の三大事業（三）

滿鐵農務課長　栃内壬五郎

▲滿洲大豆の商品としての缺點は品質の一定して居ないこと、雜物の混入が割合に多いこと、夾雜物が多いこと等である。夾雜物の多いことは加工業者に對して油分が少ないのである。滿洲大豆は一般に小粒である。小粒であることは皮が多いといふことになる、農家に取つては小粒でも大粒でも大なる問題ではないが皮は食用にしても油をとるにしても利用價値の低いものであるから成るべく皮は大粒な表皮面積の少いもの▲方が油業者にとつては有利である。一般作物栽培の目的から收量が多く品質の良好なる品種を育成普及することが農業經營の根本である。此點から本社農事試驗場に於ては純系分離に先つて在來種大豆の改良に努めたのである。其結果は前章に述べた通りである。然し現在改良した大豆は油房工業の原料として油分の含量の多いことを目的としたのであるが將來は大豆用、豆腐用、醬油釀造用等夫々目的を異にするに從つて改良して行き度い希望である。總ての作物の育種事業は長い年月と莫大なる費用を要することなのであるから一時にあれもこれも出來ないのは止むを得ない。更に公主嶺農事試驗場に於て改良した大豆は油の含有量と收量とに於て一般農家の栽培しつゝあるものより少くとも二割の增收を齎すのである。滿洲の大豆年產額一千八百萬石を全部優良種子を普及して改良することになれば更に一躍三百六十萬石を增加することゝなり石十圓としても三千六百萬圓の增收となる譯である。今後發達すべき北滿方面の大豆は氣候土性の關係上公主嶺試驗場に於て品種改良を行ふことが出來ないから將來は北滿方面の支那側若くは露西亞側農事試驗場の努力に待たねばならぬのである。

大豆の栽培普及が約七八十年來なのに比し水稻の歷史は更に新しく僅四、五十年來の事實である。最初は鴨綠江を越して渡つた鮮人によつて試みられたのであるが從來耕作不能の濕地として放棄してあつた土地を利用する程度に止つて居た。本社では滿洲の氣候風土、經濟狀況等から水稻栽培が有利であり且將來大に起り得べき事業であると考へて大正二年以來熊岳城農事試驗場及長春苗圃に於て栽培品種試驗に着手し成績良好なる品種から純系分離法によつて南滿各地に適する優良品種を育成し漸次其普及に着手して居る次第である。

▲人口の增殖、食料不足は我國當面の大問題である。各方面幾多の問題は畢竟茲に其端を發すると見ても可なりである。社會制度を改め經濟組織を改むることも必要であるが食物の生產を增加して社會不安を除くことが先づ第一義の問題であらう。日本人は遠く二千年の昔に肉食の習慣を棄て▲可耕地の半を擧げて水田とした。其結果今日の如く稠密なる人口を有するに至つたので米は國民の生活を支ふる力の最も強い食料である。

水稻は水がなければ出來ない。從つて引水の容易なる河川沿岸の地に多く開かれる。然るに滿洲は河川の集水面積の大なるに比し水量が甚だ乏しい。降雨が少く蒸發が盛んなる爲である。此爲に水田は河水の豐富なる地方に限られ日本の如くどこでもと云ふ譯には行かない。遼河、鴨綠江、牡丹江、松花江等の上流地方及遼河の沿岸一部の地方に今後造田されるであらう。

將來滿洲に於て幾何の水田が出來るか、どれ丈けの米產額に達するかは極めて重大なる研究問題であるが各河川の水利調査を行はぬ間は水田に適する土地は廣いけれど水が第一の問題であるから單に推測を下すに止まる。吾人は百萬町步、一千五百萬石生產の推定を實現せしめんと努むべきである。現在鮮人の栽培してゐる在來種水稻の收量は反當り玄米八斗位を出でないが本社の普及せんとする優良品種は反當玄米二石以上に達する。勿論一般農民は水稻栽培の知識に乏しく粗放的に栽培されるのであるから反當り收量は之よりも低減するものと見て反當り一石五斗と見たのである。今日の狀態を以てしては『前途遼遠』の感なきを得ないが水田面積の增加は甚だ著しいから適當の指導獎勵を與ふるに於ては必ずしも長年月を要しないであらう。

素質の向上が第一義

慶北警察署長會議に於ける
―澤田知事の訓示―

【大邱】二十二日より慶北警察部樓上會議室に於て開催したる各警察署長會議に於て澤田知事の試みたる訓示の要旨は左の如し（大邱）

本日茲に各位を會同し警察事務に關し本官の所信を述ぶるの機を得たるは欣快とする處なり惟ふに時局以來の民心は逐次安定を來し漸次總督政治の眞髓は周知せられ政務の進展を歡賞ならしめつゝあるは各位並に各位の部下が克く誠意ある努力の結果なりと信じ衷心其勞を多とする處なり然れども今後警察各般の事項にして刷新改善を圖るべきもの決して少からざるのみならず社會の進運に伴ひ警察事務は多岐多端を來すべきを以て一層各位の職責に俟つべきもの多きを思ふ各位は須らく社會の趨勢を察知し警察權執行上一般の工夫研究を怠らざるを要すると同時に事務の改善を圖り能率の向上を策せざるべからず此目的を達成する階梯たるや先づ警察官吏の素質向上を以て第一義とす故に各位は宜しく部下の訓育陶冶に盡瘁し紀律の嚴肅士氣の作興に努め殊に共同一致の美風を養生すべきは勿論諸施設計畫に著實を尚び民衆を基礎とせる警察の樹立に努むるを要す、今や一般に社會的若くば政治的運動益々盛んならんとするの傾向あり中には陰險の勢力を利用し其主義主張を貫徹せんと圖り或は現下思想變遷の過渡期に際し徒らに輕佻浮薄の言動を弄し良民を誑惑せんとし若くば一部矯激の徒は過激共產主義を宣傳せんとする等社會世相は益々複雜に赴きつゝあり此秋に於て各位は克く警察の運用を誤らず思想を良途に導き弊害を未然に防ぎ以て人心の歸嚮を定むるに努力せらるべし司法警察に關する事務は漸次良好の成績を收めつゝありと雖も人智の向上は漸次犯罪の趨勢に一變化を來すべく之に處するに方りては搜查上の新智識を涵養し檢擧成績の向上を期せらるべし衛生に關しては民衆の理解に俟つべきもの素より尠からずと雖各位は一般衛生思想の向上に盡瘁し適切なる方法を講へ衛生警察に努めらるべし之を要するに各位は常に民衆の趨勢に留意し同情を以て之に臨み百事自ら進んで實踐躬行の範を示し時代の進運に順應して適實なる處置を執り警察改善の途を企圖せらるべきは勿論部內相互間緊密なる聯絡を保持する事に留意せらるべし

叙上は單に其大綱を示すに過ぎず其詳細に至つては警察部長より指示する處あるべし宜しく之れを服膺し以て生面を開拓し警察の眞價を發揮せん事を望む

排貨と日華實業協會の決議

【安東縣】目下全支那に漲れる排日運動に關し在東京日華實業協會にては之が對應策の資料たらしむべく過日電報を以て其影響の程度及意見に就き照會ありたるは既報の如くなるが同協會にては今回幹事會を開催し其結果左記諸項を決議し會長澁澤子爵の名義にて當地商業會議所へ移牒し來れり

一、今回支那に於ける日貨排斥は陽は經濟絕交を標榜し國際通義を沒却し國交を傷けんとする行動にして最近益々險惡となれるを以て此際之れが根本的解決を期する爲めに斷乎たる態度に出づるを必要とす

二、外務大臣を訪問して右の方針を以て適當の措置を採らんことを要請すること

三、各地商業會議所と聯絡を採り共同動作を成すこと

四、支那に關係深き會員中より本問題に關し報告及意見を求むること

五、外務當局者と隨時會合意見の交換をなすこと

日貨排斥と總司令の訓令

【安東縣】張保安總司令は目下支那各地に傳へられつゝある日貨排斥問題に關し深く憂慮する所あり今回之れが防止策として左の密令を奉天省長公署より省內各縣警察廳に向け訓令せり

近來天津に於ける各團體は旅大問題に依り排日を激起し各省に連絡して一致進行し居るが本省の地は日鮮に隣し且つ該國商民の在留する者頗る多し而して殊に恐るゝものは小事の爲めに交涉を惹起するに非ず故に省長より所屬警察に轉飭し日人方面に對しては努めて平和を以て本とし凡事讓步して枝節を發生することを免れ警察は團體と聯絡することなく若し一時の事故を發生するも收拾し難きを致すこと勿れ云々と

支那人の水田事業

慣れぬ仕事で漸次冷却

【奉天】在滿鮮人が茲數年來從來支那人から捨て顧みられなかつた不毛の地を耕して立派な水田となし米作を行ひ相當の利益を收めて居たのが動機となり邦人は一面に水田經營の利益ある事並に鮮人問題解決の一助等諸種の關係から益々斯業發展開拓を促進せんとするの氣運が濃厚となつて來たのである支那側も一面利益の多いのと土地の權利を邦人に讓與せぬとか何とか云ふ見地から慣れぬ仕事殊に支那人に尤も不向きな水田事業に手を出したものが甚だ尠くなかつた殊に鮮人の活動舞臺は漸次に擴大されて奉天附近丈けでは止まらず蒙古はパイインタラ方面にまで延びて年九百二十石天地と水田を開拓し殆ど底止する所を知らないと云ふ勢ひで愈々支那人の水田熱を煽り上げたが元來水利の便を度外視したると資金の豐富ならざると且つは鮮人統御の方策を誤りたること等の爲め多くは不成功に終り大部に水田熱は冷却して來た模樣であるが遼河や渾河附近の水路近傍には相當の良田もあるかに是等は遂から放棄する樣な事はあるまいが明年頃かには現在の支那人經營の水田面積は大に縮小されると同時に每年擴大されつゝあつた水田は底止するを見るであらうと思ふ、要するに是等の結果は其當初から見越されて居た所であつて其理由とする所は水田經營に慣れないのと水利關係を殆ど眼中に措かず徒に水田面積の擴大を急いだ結果であると同時に近來米價の下落は彼等の豫想收入を大に裏切つた所もあると見ねばなるまい從つて滿洲水田の今後は更に一段の興味を感ずるものとなつて來た譯であると同時に是れから水田事業に從事せんとするものは此の時期に於て特に考慮を拂はねばならぬ所であらうと某氏は語つて居た

組合委員初顔合

【鎭南浦】改選後の鎭南浦學校組合議員の初顔合せは二十二日午後三時より府樓上に於て開會當日は單に顏合せのみにして會計監查委員の選擧あり開票の結果堀貞吉、福田勘助、青木健三郎の三氏當選せり

忠南水產總代會

【大川】忠淸南道水產會第一回通常總代會は十四、十五の兩日保寧郡大川公立小學校講堂に開催缺席總代金敎勳氏を除くの外全部出席（一番）李鑑淵（二番）大野孫次郎（三番）谷口興太郎（四番）高元在（五番）印弘洙（六番）米元之助（七番）張宗煥（八番）中野大五郎の議席順に依り午後一時會長事務取扱者大野孫次郎氏開會を宣し左記第一號議案より第十五號議案を附議したり

一、忠淸南道水產會會則制定の件
二、會長及副會長選任の件
三、特別議員選任の件
四、評議員選任の件
五、委員選任の件
六、朝鮮水產會議員選任の件
七、出張所設置の件
八、紛議調停又は爭議の仲裁に關する規則制定の件
九、大正十二年度經費收支豫算の件
一〇、大正十二年度經費分賦收入方法の件
一一、道水產會經費賦課徵收規則制定の件
一二、會計及財產の管理に關する細則制定の件
一三、議員選任に關する細則制定の件
一四、總代會に關する細則制定の件
一五、道水產會給與規程制定の件

第一號議案は異議なく可決第二號乃至七號議案は會長李範升副會長中野元三評議員谷口興太郎高元在張宗煥委員尹英重中野大五郎金敬植朝鮮水產會議員中野元三柳寅映の諸氏當選就任を承諾し第八號議案も異議なく可決午後五時閉會第二日は午前九時開會中野副會長議長席に着き第九號議案より十五號議案に至るまで大體原案を可決引續きて忠南道水產改良發達に關する建議案を採擇し午後四時極めて平穩裡に通常總會を終了せり因に兩日に涉り臨席せるは山田道技手美保寧郡守別府警察署長中村庶務課長竹田津瑞山郡技手の諸氏なり

東拓理事と駐在地

大連決定は正當の歸結

【奉天】東拓會社が一時引揚げて居た理事駐在制を復活して滿洲にも新進の八木理事を駐在せしむる事となつた結果其駐在地に就て以前會社は奉天に駐在さして居た關係や其他から今回も當然奉天に駐在されるものと思つてるものや又は是非奉天に駐在して貰ひたいものと希望してる向が尠くない模樣である、所が東京方面から傳へらるゝ處によれば駐在地は大連に決定したとある、で收まらぬは奉天で近來夫れが坊間の問題となつてる模樣である、成程奉天駐在を主張する者の言を聞けば相當理由もない事ではないが然し現時の狀態から考察して大連駐在は當然の歸結であると云ふ事は多言を要せないで明瞭なる處であらう理事の駐在に就いて理事が單に支店事務の統一とか整理とか乃至は監督とかの消極的の內的の問題ならば敢て理事の滿洲駐在は意義をなさぬ處であると同時に東拓會議制の東拓としては益々不利不便を感じ且事務の繁雜を招來する所以であらう、東拓が會議制度を變更せずして特に滿鮮に理事を駐在せしめた理由は過去の實績に鑑みて更に新に積極的に活動を開始し使命の存せる處に向つて更に積極的に出でんとするものである事は推察するに餘りある處である、從つて現在の日本の對滿蒙の經濟的策源地の第一線は何處にあるかと云へば長春でも哈爾賓でも奉天でもない、卽ち大連にある事は始めて如實に現れて來るのである、此の策源地を離れて東拓が對滿蒙對策及大陸策を行ふ事が出來るか否かは自明の理であらねばならぬ、東拓が此處に理事を駐在せしむるに決定したのは誠に所以ありと云はねばならぬ然れども日本の對滿蒙策や大陸策が向後永久に旅順大連の間から出る樣な事では其進展も發達も誠に覺束ないと云はねばならぬ、或る時期が來たならば步一步と前進出動の意氣がなくてはならぬ、卽ち奉天に哈爾賓に、其現在では東拓のみではなく滿鐵でも鮮銀でも乃至は今生まれんとする合同銀行でも其本社或は主腦部を大連に置くとは云へ此處に固著してはならぬ重大問題である、此の機會に於て此感銘すべき點を指摘して各方面の三省考慮を要求して置く

水產會と救濟事業

【釜山】過日開催された慶尙南道水產會總代會に於て十二年度豫算の審議に當り中央水產會に納入すべき救濟金一萬五千圓は全部之れを削除し新に救濟費として五千五百圓を計上せるに對する同代會の意向としては各道の水產會は全然獨立せるもので救濟事業の如きも從つて獨立會內に於て行ふを至當とせるに起因するものであるが中央水產會は各道水產會を統制し且三分の二以上の贊成により其筋の設立認可を得たもので各道水產會の統轄に對しては一種の權能を有するもので今後に於て行はるべき中央水產會の救濟事業に對しては[illegible]

義州郡歲入出豫算

【義州】平北道義州郡の本年度歲出入豫算額は十二萬一千五百四十八圓で昨年に比して一萬二千八百餘圓の增加となり內義州面で三萬六千餘圓の增額となつてゐるが右は社會事業といふ他面に比して素晴らしい增額を豫算に計上せる共同浴場、共同洗濯所の設置費等からである

重要案件要望

【平壤】總督府原土木部長は既報の如く大同江架橋工事視察並に大同江水運問題に關する實地視察の爲め二十二日朝平壤著直に道廳に入つたが二十三日朝平壤出發鎭南浦に赴き同地築港と水道擴張工事を視察して二十四日歸任する筈である、平壤府民有志者は原土木部長の來壤を期とし目下夫々幹部連に於て研究されつゝあるが藤平新義州長及井上副議長と之れが氏と道知事室に會見、大同江架橋工事並に水運問題に對する本府の斡旋を懇し併せて都市計畫問題、船橋里編入問題、飛行場問題、國庫補助問題等を要望して氏の諒解を求めた、相會した者は米田知事、渡邊內務部長、本間土木出張所長、宮館府尹、民間側では福島商業會議所會頭、內田錄雄、一柳村五郎、野路增吉、村村廣吉、商工會社、電興會社代表者等で道廳各課長總監部記者も列席して午前十時より十二時迄各自の意見を交換したが原土木部長も大に民間の聲に耳を傾けたらしい。午後は牡丹臺に遊び二十三日は午前七時より米田知事、宮館府尹、本間技師及民間有力者とランチにて鎭南浦に下り水運問題の實地を調査する筈である。

消防問題で火花を散らす

鎭南浦行之會委員の初顔合
取引市場案滿場一致可決

【鎭南浦】改選後の行之會委員の初顔合せは去る二十一日午後八時より商業會議所樓上に於て開かれた、先づ立つて顧會長就任の挨拶を述べ西崎會長他行の爲め代つて座長席に着き前會より持越したる懸案（一）消防組改善の件（二）定期渡船問題の件に移り▲先づ鳥越委員對岸樓島との定期渡船問題は南浦數年來の懸案であつて本案の解決は實に碇泊延長の最大要件である。余は此の見地に基き、本案の解決を急ぐと同時に一方又全力を擧げて殘餘の諸島線延長を迫らなければならぬと結び堀委員の贊成說あり、伊丹委員亦鳥越說を承けて更に對岸說を布衍し大に氣を吐きしも結局議論百出、終に委員附託となつた、次いで第二號議案である消防改善案を附議するや、阿部、堀兩委員の希望あり、野田委員堀說に横槍を入れしも堀委員取合ず、鳥越委員憤然として、消防組の改善は之を實際に徵して物質的改善若くは物質的援助よりも寧ろ却て今日の場合、消防組其物の改善及組員としての質の改善が急務であると極述し、猪川委員其意を繼ぎ各地の實情を數字的に說明し我鎭南浦府が年々消防費に投ぜる經費は他地に比し決して尠少ではないと斷じ是亦委員附託、鳥越委員米穀取引市場設置問題を動議として提出し、本案は議案外なるも特に近く朝鮮取引市場令實施さる可く此の秋に方り我鎭南浦は西鮮三道に亘る米穀の集散地である、從つて取引所の設置如何は實に南浦の死活問題であると說明し請願理由書を讀み了るや滿場一致を以て可決、夫れより常任委員選擧に移り左の諸氏當選した

堀貞吉、鳥越久則、立川六郎、川本竹松、野田良二、原田晋作、川添種一郎、鈴木幸太郎、岡島英次郎、青木健三郎

平壤水道基本調査

【平壤】平壤府に於ては近く水道基本調査に着手する筈にて現在平壤の戶數は二萬一千戶にして專用、共用公設共用栓の屆け出をなせるものは僅に九千二百戶に過ぎず爾餘の一萬八百戶は水道を使用して居ない事になつて居る。ところが其實大同江の河水や府內四十個の井戶水を使用して居るものは極僅かのやうに認められ

協贊會と事業

【大邱】去る二十日午後一時より大邱府樓上に於て開會したる慶尙北道主催全國商品陳列會協贊會創立の件は種々協議の結果會長に松井府尹を副會長に小倉商業會議所會頭李同副會頭と定め外に顧問、評議員、理事事務員若干名宛を會長より推薦する事となれり同協贊會の事業は左の各項に該當するものなりと

一、觀覽者の勸誘に關する件
一、來賓の接待並に之が設備に關する件
一、會場內外の裝飾並に設備に關する件
一、餘興に關する件
一、各種展覽會及各種大會の開催援助に關する件
一、以上の外陳列會の成功を助くる爲め必要と認むる事項

兩江拓林起工式

【淸津】去る五月以來茂山、古茂山間に第一期線を著工して居る兩江拓林鐵道では廿日起點たる古茂山驛で關口同社支配人の手で淸、會、羅の有志多數を招き盛大な起工式を擧げた

第二艦隊歸港

【鎭海】去る八日夕刻より入港加德水道附近に於て教練中の第二艦隊は廿日を以て教練を終へ廿一日午前八時旗艦金剛以下比叡、霧島、龍田、常盤及驅逐艦水雷戰隊の各艦隊は加德水道を拔錨して歸佐の途に就いた

理想的運動場

近く建設されん

【安東縣】安東運動界では從來當地の野球界の不振なきを遺憾とし又當地に理想的運動場なきを[illegible]…見地から是非共運動場急設の議起り

道路改修陳情

【大邱】大邱星州間の三等道路速成狀態として星州面長李宇英、星州面學校組合管理者堀原俊秀の四氏は二十日大邱に入り道當局を訪問して至急右三等道路改修等も行ひ度き希望を懇請する處ありしが道當局も其必要を認め居る處とて本年度に於いて災害復舊工事費を以て改修工事に着手する事を說明したるを以て陳情委員は滿足して歸邱したりと

地久節祝賀會

【大邱】愛國婦人會大邱支部にては來る二十五日地久節の佳辰に當り祝賀の意を表する爲め道廳會議室に於て一般會員參集して茶話會を開催する由なれば出席希望者は大邱府廳內同會支部（電話七番）道廳秘書課內同會支部（電話五十五番）に申込むべしと因に會費は金五十錢なり、又大邱公立高等女學校に於ては午前九時より卒業生を案內して式を擧げ式後テニスの紅白試合をなし正午は職員卒業生々徒一同會食をなすと

安東貿易協議會

【安東】安東貿易商組合にては去る十九日午後三時より商業會議所に於て今回長春にて開催せらるべき全滿特產物大會に對する各地よりの提出案につき協議會を開催せるが大體に於て原案に贊成なるも一部個々につき修正改訂することに決議し同五時散會せり（安東）

大田青年會總會

大田青年會にては二十三日午後八時より本町二丁目貿易商林貿興氏方に於て臨時總會を開き之が維持方法に就き協議した（大田）

產繭共同販賣成績

【平壤】殷成郡に於ける本年度產繭共同販賣は九日より開始し二十一日終了したるが今其成績を聞くに販賣總數量百五十七石價格一萬三千百圓に達し之を前年の共同販賣額九十五石七千三百圓に比し石數に於て六十二石價格に於て五千八百圓を增加せるが大正十年頃には漸く十二三石に過ぎざりしもの一般養蠶者が共同販賣の效果に着目するに至りたる結果追年增加の趨勢を示し郡內の副業中一時的の收入としては第一位を占むるに至れりと

奉天競馬終了

【奉天】天候の都合で延期又順延となつた奉天春季競馬大會は十七、十九廿の三日に亘り非常の盛會で終了した、が第一日の觀衆數千、賭券賣上高二萬三百圓第二日又前日以上で總額は二萬二千八百圓第三日目には更に增大して三萬三千餘圓に上り非常の盛會を以て終了したが來る八月中旬下旬及び十月中旬の孰二回に亘り秋季競馬大會を擧行し本年を結了する筈であるが奉天競馬會社では從來の狀態では殆ど馬匹も騎手も悉くが大連方面からのみであるから是では興味を殺ぐ事が勘くないと云ふので近々蒙古方面から新馬三十頭餘を購入し乘馬俱樂部も組織し更に騎手の養成等も行ひ第二回目よりは一新生面を開く豫定であると

淡水養殖場試驗

總督府水產試驗場技手馬庭藤本の兩氏は去る十八日夕刻來鎭淡水養殖場に就き市內北方市街附近の實地測量をなしつゝありたるが十九日終了今朝歸鎭したり（鎭海）

平北道內車輛數

平北道內に於ける交通完備に從ひ陸上運搬界は年々增加しつゝあるが昨年末現在に依れば自動車四十二臺人力車百七十臺に荷車七百三十六臺荷牛車三千六百臺荷馬車二百七十三臺客馬車四臺であるが本年に入つてから道警察部、營林廠其他で數臺の自動車購入あり更に多田自動車商會の設展から從來の數量よりも增加してゐるから自動車は五十臺以上に擧がつてゐる尚其の內牛數は新義州に於て所有し其他は沿線や奧地の乘合自動車に使用されてゐる（新義州）

東邊道尹祭禮

東邊道尹王順存氏は生田平北知事を二十六日義州道廳に往訪したが其用向は寄總に於て王外交員及安東領事より吉田領事を同行した（安東縣）

自動車運轉出願

讚岸敗に於ては實に珍しき大運動會にて極めて盛會に午後五時過ぎ無事終了したが道災害復舊工事も略竣工に近づきたるを以て背松、岡田自動車部は近く營業を出願したる由なれば不日其認可を得る見込みなりと（英陽）

滿蒙毛織常務決定

【奉天】久しく缺員の爲め東拓から派遣し來て居た寺尾知郎氏を派して事務を見させて居た滿蒙毛織會社の常務は愈々今回寺尾氏に決定發表を見た

安藤局長動靜

安藤殖產局長は二十一日午後四時五十八分著列車にて大邱に來り驛前花屋旅館に投宿同夜主なる官民有志を芳千閣に招待し懇談會を開き翌二十二日は午前七時半大邱驛を發するモータートロリーにて中野工務課長、富田工務事務長、堀田釜山運輸課長と共に釜山に向ひたり（大邱）

運動會は日延かと思はれしが約十時間にして雨は止み絕好の運動日和となりしより午前十時競技を開始せるが當日は小學校及び普通學校生徒も全部參加せる事とて出場生徒數一千五百名に達し、端午の節句なりし爲め內鮮人の觀衆一萬人以上に達しさしもに廣き運動場も立錐の餘地なき迄に觀衆を以て埋られ盛況

地方集會

▲學議員府尹招待（新義州）新義州學校組合新選議員は過日顏つなぎの意味で錦纖新義州府尹か招待宴を張つたので其の返禮の爲め新選議員十四名は廿二日夜錦纖府尹を錦新館に招待し盛大なる酒宴を張つた

地方人事

▲近衞忠實氏（安東滿鐵病院內科醫長）今回同醫長を辭し二十日午後歸國（安東縣）

▲上田志馬平氏（元安東地方事務所庶務主任）二十日正午新任地大連へ（安東縣）

▲小西釜山府尹　府尹郡守會議に列席中の處廿一日夜歸任したが旅行中風邪に罹されたる爲め目下引籠中（釜山）

▲神保信吉氏（辯護士）滿洲旅行中の處廿一日歸新（新義州）

▲矢島慶南內務部長　二十二日來釜廿三日東萊共同浴場落成式に臨列の爲め同地へ（釜山）

▲大島平北道內務部長　地方情況視察の爲め二十二日鐵川へ又二十五日より三日間の豫定にて永同沃川報恩三郡へ出張の筈（淸州）

▲井口文彥氏（學議々員）廿一日京城へ廿三日歸新（新義州）

溫陽大神宮遷座式

【天安】溫陽溫泉里の大神宮建立遷座式祭典を二十三、四日の兩日執行夜は祭祝餘興として同地同志會並に日之出亭女總出溫泉公園內に芝居舞台餘興は切られ與三郎辨陀六地藏太傚と赤心禱古屋、蓄音機等あり

城津普校大運動會

【城津】城津公立普通學校及び同校々友會春季大運動會を十九日午前八時同校々庭に於て開催した當日は同校生徒及び校友會員等一千餘名樂隊を先導として宣傳の爲め市中を一週せるが此時朝來の盛天は

朝鮮第二の長隧道

鹽盆津隧道開通

【淸津】咸鏡北部線第八工區中の鹽盆津隧道は延長約五千呎に達し全鮮の隧道中第二位の長いものであるが此の十八日を以て開通し、二十四日請負者松本組では盛大なる開通式を擧げると

協濟公司臨時總會

【奉天】奉天株式會社協濟公司は十八日臨時株主總會を同社樓上に開催し兼ねて辭表提出の社長川本靜夫氏取締役林昌佳氏の補缺選擧を行ひたるが佐々木隆太郎氏吳柢鉉の兩氏當選佐々木氏取締役に當選の結果空席となりたる監查役には梅原俊明氏の當選を見て無事散會したが社長後任は取締役會の互選によるものなるを以て目下安東京城撫順等の在住取締役と書翰を以て交涉中なるが多分佐々木藤太郎氏の當選を見るなるべしと尙ほ川本氏は同社相談役として

ウイアデル侯爵總裁の英國兒童救濟會囑託

露國窮民救濟活動寫眞大會

六月廿五日【午後七時開場】平壤偕樂館

觀覽券　救濟金一圓以上の寄附者に一枚宛呈す

寄附者氏名は本紙に發表して領收證に代ふ

主催　京城日報社

京日特撰　品切中の處新荷著

特徵

靴

ボックス皮底革總ゴム底製にして特に底皮に木皮を使用したるに依り底換に際しゴム底との取換なり皮底との取換へなり自由にして他品に比し數倍の耐久力を有し經濟堅實、堅牢無比なる特色を有す

東京內田特製（實用靴）

黑ボックス皮　編上靴　五圓
同　短靴　四圓五十錢
黑光エナメル付　編上靴　五圓五十錢
同　短靴　五圓
チヨコレート色ボックス　短靴　五圓

送料一足四十錢

御注文の際は（足袋の文數）（靴の文數）特に御明記御通知下さい

合資會社　京日代理部

京城太平通
振替京城三〇〇番　電話本局一〇〇九番・三七四八番

醫藥化學工業諸器械一式

藥種賣藥卸商

Ⓚ

仁川本町　北島藥店

京城本町　北島藥店京城支店

電話七六

資本金八千萬圓
拂込濟資本金五千萬圓
積立金壹千七拾九萬圓

朝鮮銀行

總裁　美濃部俊吉

本店　京城

支店出張所　內地　東京　大阪　神戶　下關　朝鮮　釜山　大邱　仁川　平壤　元山　木浦　群山　新義州　會寧　羅南　滿洲　大連　旅順　營口　奉天　長春　吉林　哈爾賓　支那　上海　青島　天津　米國　紐育　其ノ外

預金、貸出、爲替、其他一般銀行業務

元山海水浴場案內

▲ホテル　一棟
茶代廢止、食堂開放

▲貸別莊　數十棟
構造甲乙丙種使用料半ケ月一ケ月三ケ月三種

▲貸地

別莊賣店等建築希望者に貸地を爲す
浴場遊園地には電燈電話の設備を始め貸船貸網其の他一切の娛樂機關を具へ停車場との間は自動車を以て聯絡す

元山海水浴株式會社
元山本町二十六番地

代表商品

ソウル　自轉車　發賣元

ユーニツク

附屬品一式　及各國自轉車並ニ

猶修繕ハ親切ト神速ヲ廉價

大高自轉車商會

京城明治町壹丁目
電話本局三〇〇番

婦人と子供

婦人講座

母親の不親切から 戀愛的悲劇（下）

家庭の秘密は子女教育の障害

女流作家　長谷川時雨

子供達は勿論知識的に親よりはずん〳〵とすゝんでゐることでせうが、だからと云つて母親が退いて行く必要はないではありませんか、急がしくて勉強の餘暇がないならないなりにあれば朗讀勉強をしてどこまでも親として子供の心について行かなければならない筈です。子供が

青春期に 入つて行く頃から母親が子供の心の世界から退いて行くといふのは子供自身の爲に危險なことだと思ひます。一體人と云ふものはどんな人でもどこかで何かにたよつてゐたいものだと思ひますがことに得意の時より失意の時さう云つた氣持が強いものだらうと思ひます、そしてその

失意の時 つまり子供なら何か失敗でもしてみんなに責められさうな時、正道に外れて往くのですから母親となつてゐる人はよくかう云ふ事に注意してそんな場合のやさしい同情者としての自分を子供の腦裡に平素から嫁こんで置かなければならないだらうと思ひます、全く總てに失望して何うすることも出來なくなり頭をすつかり混亂させてフラ〳〵となつた時ハツとその姿を思ひ浮べて我にかへる……その

清涼劑と なるのが、母親としての大切な役目ぢやないかと思はれます、恐ろしい人でない安心して物の言へる母親が多くなると云ふ事は恐しい問題が少くなる前兆であらうとまでも考へて居ります。又子供を育てますには、父親も勿論さうですが母親は尚更行爲を明白に子供に知らせておく必要があらうと思ひます。

外出の例 をとつて申しますと、『家のお母様は、今日はなんとも仰有らなかつたから晩に家においでになる』と云ふ安心をいつも子供が持つてゐるやうに躾けて往くのです。外出先なぞはことに明瞭に致へ、歸宅に時間なぞもなるべく大よその見當からそれないやうにして萬一遲れたなら、どんな方法かを持つて知らせる——から云つた風にしておけば、子供は見倣ひ眞似で大きくなつても、決して

秘密行爲 を取らないだらうと思はれます、秘密な行爲がなければ、なにをしても事は未然に防がれ母も子も傷く事なく幸福にすごせるわけだと思ひます。順序なくごた〳〵と申し上げましたが、つまり母親があまり我子に對して不注意であり不親切だと云ふ事と或る形にまでこしらへ上げると手を引いて仕舞ふやうなことはしてほしくないと云ふ事、最後に秘密を造らせないやうにすると云ふ事を申し上げたかつたのです。

お伽講演に就て

司會者が兒童に『靜肅にせよ』と強ひるのは却つて興味を殺ぐ

巖谷小波氏談

三十年前の小波先生

本社の招聘にて朝鮮各道を講演行脚する巖谷小波先生はお伽講演の聽衆に於て往訪の記者に對し左の如く語る（東京支局特電）

講演に際して司會者の紹介に當り少年少女に對して靜肅を强要する嫌ひある爲め折角のお伽噺が餘りに窮屈なものになつて了ふ事がありはせぬか、お伽噺は娛樂のものであるから知らず識らず興味の湧いて來るやうにやらねばならぬ聽ち何れも寬いだ中に愉快に聽くのが肝腎であるから徒らに兒童を謹聽せしむる事のみが能ではない夫れにお伽噺と云へば直に幼稚園の子供のみに適したものの樣に考へて居る人がある是は全くお伽噺を理解せぬ人であつて公開のお伽講演の聽衆は尋常三年以上の兒童が最も適當して居る、上級生と下級生とを同樣に取扱ふ時は下級生は退屈を感ずる嫌があるやうだから斯んな場合は寧ろ三年生以下は別に切り離して講演する方が效果が多いやうに思はれる、何と云つても實際に效果のある所は正味三十分乃至五十分內であるからお伽噺も此範圍の時間が適當である中には大人本位に考へ違ひをして講演時間が短いなどゝ抗議を申込まれる事があるが兒童に興味の無い話を切らせて無理に面白くもないものをする事は大禁物である、江戸つ兒料理は淡白であるが田舍料理は盛り澤山ある

巖谷小波氏筆　初雁や白河はもう奥の中

雪中金剛山 探勝記（六）

加藤秀田

迷ふ足を踏みしめながら四時過ぐる卅二分遂に海拔五千八百尺金剛山最高峯上に立つ。噫、遂に至れり遂に登るを得たり此の苦鬪を經て此の一大自然の偉觀に。壯觀の境地に。永遠に生くとし生くるものゝ美と力。それそが表象は壯麗にして威大なる山嶽そのものである。嗚呼如何に偉大に如何に悠々たる。この恐ろしき自然の威嚴さよ總無限の雄大よ。詠はむことも摑かむこともそれは餘りに弱い私が恐ろしいまでに悲しい否、只じつと自然の心のまゝに抱かるゝ喜びをそうして燃るなき自然の愛を涙ぐましく感激する事も禮拜することも出來ない。それが又何よりも嬉しい力强い喜びなのである。

◇

私共人間の疲れ果てた身も魂もの安息所は、何うしても純な自然そのものよりほかにはない。私は何日でも心の故郷としてあのほんとうになつかしい、そして心から慰めてくれる此の尊い山々を想ひ出す。疲れた時悲しい時又樂しい時、私は何日でもほんとうに心の底から慰め勵まして呉れる自然の此の心の故郷を力強く嬉しく思ひ出すのである。

◇

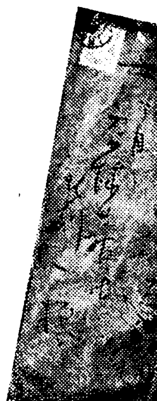
今朝から危險な天候が天祐とでも云はうか、空一面密雲に覆れながらも眺望には些の差つかへもなく全金剛を一眸の下に見渡す事が出來た。烈しい疾風が雪を捲いて物凄いけれども一面には吹きまくる此嚴の御陰もあるのである。此毘盧峯が金剛山では最高峯である故に溪澗の美丈よりも更に全山を見渡し得る。此の頂上にも是非探勝諸氏は登つてもらいたい。此處から眺渡してこそ始めて全金剛山の雄大さも判然するのである。で探勝者諸氏の爲に大體の峰の流れと溪とを書いて置く。

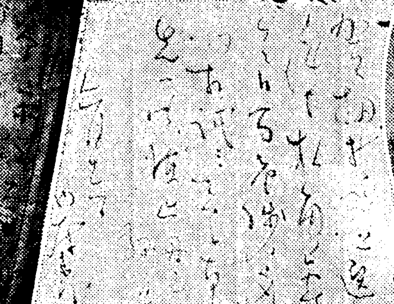
◇

前にも云つた樣に中心を最高峯の毘盧峰に置いて四方に擴げて行く先づ東西の分水嶺を成して居るのが將軍臺、白雲臺である。それから東西に向つて將軍臺、雁門嶺、白雲臺、望軍臺、遮日峰、白馬峰、彌勒峯、釋迦峰、觀音峯となり北に向つて玉女峰、紳仙臺、上登峯、溫井嶺、五峰山（五峰山より東北に連つて仙蒼山、東に彌至峯、文殊峯、水晶峯が連る更に水晶峯より北に曲つて千佛山がある）西に向つて永郎峰、毘盧峰となり西南に日出峰月出峯が位してゐる。更に二峯より南に走つて彌子峰、香爐峰、青鶴峰の諸峰となつてゐる。それから少し片よつて云ふと神仙臺より東に向つて觀音連峰があり月出峯より同じく東に向つて彩霞峯、集仙連峰が走つてゐる。それから內霧在嶺から東に連つて七寶臺隱仙臺があり西に向つて鎔軍臺がある。又遮日峯より東に連つて彌勒峰となつてゐる。これはほんの大略である峰は更に峯を生み幾つもの支峯相集つて所謂一萬二千峰即ち金剛山を成してゐる。此の廣さ凡そ五里四方と聞く。次に大體の溪澗を擧げて置く。

半島俳壇人の爲に

課題吟は內藤鳴雪翁選





寫眞說明

◇右上　最近の內藤鳴雪翁　◇中　翁の筆蹟

拜啓益々御安康奉賀候扨新聞上選句の件折角の御申聞けに候間老後の身ながら相試み可申存候先は御報迄　匆々敬具

六月十二日　內藤素行拜

朝鮮京城　太平通一丁目　京城日報社　北川左一様　机下

曾ては雉子郎氏選、芳雨氏選、月池氏選によつて汎く同好者の賛醉を促し最近に至つては編輯局選によつて投稿者及び讀者と結びついてゐた吾京日文苑中の課題募集俳句欄は選者蕨花氏の退社と同時に之に代ふるに內藤鳴雪翁に選を乞ふべく懇願、漸くこの程その承諾を得るに至つた報告を齎す時に到達したことは、半島文壇の將來にとつて此上ない幸福である。翁はいふまでもなく明治大正を通じての俳句界の元老である。そして既に古稀を過ぐること六歳。しかも博覽强記、精力絕倫、瀟洒壯者を凌ぐ概がある、內外新聞雜誌その他各種雜誌より寄せた句稿常に机上に山積し、剩へ日々句會に列して席の溫まる暇もない忙しさであるにも拘らず、更に半島俳壇の向上を期すべく特に我社の望みを容れて紙上選句を受持つて戴くことによつて、尾上柴舟先生の短歌、井上劍花坊先生の川柳と共に完全に陣容の整つた我京日文苑が將來半島文壇に貢獻することの如何に甚大であるかを思ふ時、我社は妓に言ひ知れぬ滿足と誇りを感ずるのである。投稿者諸子は從來と雖も無論異常な熱心さであつた。そして隨分貴重な斷からぬ收穫を遺してゐる。が、今後は更に奮勵し、一層精進し、不斷に多くの力作を提供し以て我歷史ある京日文苑をして十分權威あらしめられんことを切望する。因に別項の如く募集規定中、短歌も俳句も川柳も一題一人五句吐であつたのを今後は何れも一題三句吐きに改まつてゐることを諒解して戴きたい。

新作童話 目白の家（三）

內山賴四郎

『まあ人間といふものはをかしいことを考へるものだ。私のやうな鳥になりたいなんて……。こんな小つぽけな籠の中へ入れられてゐるのが羨ましいなんて、そんな筈はない。あゝして、あつちへ行つたり、こつちへ來たりできる人間こそ羨ましい。私も思ふやうに飛んでみたい。そして、あの高い松の木のてつぺんにとまつてみたいものだ』

目白はこんな風に考へたのでありました。

庭の松の枝は風に吹かれてゆらりゆらりのんきさうに搖れてをります。雀が二三羽チユツチユツといひながら枝から枝へ飛んでゐるのも見えました。

『外へ出たい、思ふ存分飛んで行つてみたい』目白は首を伸ばして、窓の方を眺めました。柔い風が胸毛をゆすつて目白の心をそゝるやうに吹き立てるのでありました。

目白はもう幾度か、籠の外へ出たいと思つてゐるのでありましたが、なかなか出られないのです。ときどき水を取り換た者が籠の蓋を閉めるのを忘れていくことなどがありますそんな時こそ出ようと思へばすぐに出ることができるのでありました。しかし、思ひきつて出られないといふのは、目白には、たつたひとつ心にかゝることがあるからなのでありました、それは一ばん可愛がつてくれるお孃さんと別れてしまはなければならない、といふことでありました。お孃さんの名は千代子さんと言ひました斷髮にしていつもきちんとした洋服を着てをります。その小束のやうに、丸くてくるくるとまはる黑い瞳や、西洋人形のやうに光澤のよい頬を見ることが、目白は大へん好きでありました。

いつだつたかも、すり餌を入れに來た千代子さんが、いつまでもその可愛い頬を籠に押しつけてゐたものですから嘴の先でちよいとつゝいたことがあります。千代子さんはびつくり目をまん丸くして、

『あら、痛いわ、こんどそんなことすると、ひどい目にあはしてやつてよ！』と叱りつけたのでありましたが目白は決して惡い心があつてしたのではありませんから、さう叱られてかへつてびつくりしたくらゐでした。でも千代子さんは憎いなどとは夢にも思つたことはありませんでした。籠から出て遠くへ行つてしまへばもう千代子さんには會へないのです目白はそれを思ふと、ひと思ひに籠から飛び出すといふことがなかなかむづかしいのでありました。しかし柔かい風に吹かれて、高い空や、ゆれてゐる木などを見てゐると、今日こそ飛び出さうといふ氣になつたのでありました。

走馬燈

大阪兒童看護職盟が『愛のこよみ』といふ宣傳歷を頒布すると、平素『愛』の研究やら實行に赤い血を燃してゐる女學生達は愛するに、適切りーの宣傳と思ひ込んで我勝ちに求め、そつと內容を見て『アラあへんわ、赤兒の事なら、わていやわ、それよりか第二期の研究やわ、第一期の戀愛が先決問題やわ』

◇

大野醫學博士が皮切の見本を出してから笹井竹庵先生の婦人患者に對する暴行事件が流行的に頻發するので、內務省でも醫師に對して婦人患者に妙な暴行を加へた者は、醫師免許狀を褫奪する事にしたが醫師の意志は石のやうに堅いと思つてゐるのが間違つた。

◇

市俄古のグロイといふ生後四ケ月の赤ン坊が両親の借金の抵當物として、その債權者なる祖父に連れて行かれた。両親は裁判所に訴へ出たが、まるで支那の土匪みたやうだ。市俄古も、地圖の上では、世界の文明を誇る米國にあるやうだがなあ。

全治水

たむし、水むし、いんきん其他皮膚病一切の良藥御婦人御子供衆などしみるのをお厭ひの方にはしまずいたまぬ全治水を御用ひあれ

●全國到る處の各藥店にあり

定價　十錢　廿錢　卅錢

東京市牛込方南町　合名會社　尾澤商店　振替東京一六二一

中性石鹸　イマジ洗玉

今井佛國理學博士發明

▲不思議な石鹸現れ石鹸界に革命起る　アルカリ性ないから髪や肌によい

▲ニキビ及皮膚病に害なくよくアレ止る

▲乳兒、髪洗、剃刀、歯磨等に理想的

▲三越、高島屋、大每代理部始め各地化粧品店及藥店にあり

下山・慶松・朝比奈・岩川・田中　各博士實驗推獎

治淋新藥　TUYOL　ツヨール

殺菌力的纖維にして利尿の効顯著　且つ胃腸障害絶無なる優秀新藥

壹瓶五十粒　百粒　二百粒　原液廿五瓦　百瓦　四百五十瓦

臨床實驗報告贈呈

製造元　東京日本橋　株式會社　ツヨール商會

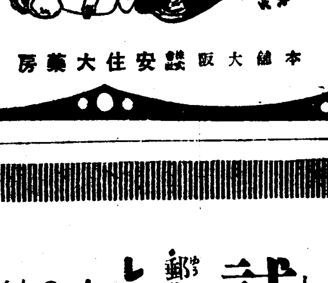
發賣元　大阪東區備後町三丁目　日本藥品洋行　振替大阪二一四一六番

登錄商標

薫煙一縷よく蚊群を滅す

安住かとり線香を御用ひになれば夏の夜も涼しく有意義に送られます

安住かとり線香



本舗大阪　安住大藥房

赤玉白葡萄酒

高級無比として斷然世界的定評に立つ本品を輸入して其名を赤玉白葡萄酒と云ふ

發賣者　參原商店

御家庭になくてならぬ一番徳用な

ホーカー液中瓶

日ヤケを完全に防ぎアセモを止めいつまでも美しくする

ホーカー化粧品本舗　合資會社　堀越嘉太郎商店　東京神田和泉橋際

279

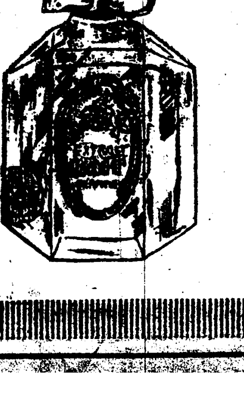
試用瓶送呈

郵券二十錢御送附の方へ中味の意外に豐富なレート香水試用瓶を壹個お送りいたします。

レート香水がどんなに佳い香水であるか、どんなにクセのない、やさしいフツクラした、上品な匂ひがするかを知つて頂き度いために、郵券二十錢を添へてお申込みの方へ、損德を超越して中味の充實した試用瓶をお送りいたしますから、御遠慮なく御申越しの上、御試用をお願ひいたします。

名品　レート香水

大瓶中瓶小瓶は皆下圖のやうな感じの快い優美高尚な體裁でしかも內容本位の主旨に背かぬのであります。



定價　大瓶　貳圓八十錢　中瓶　一圓四十錢　小瓶　八十錢　豆瓶　三十五錢

各地の化粧品店小間物店賣藥店で販賣して居りますが品切れの節は本舗へ御注文下さい。送料不要

試用瓶申込宛名　レート化粧料本舗　平尾賛平商店

本店　東京市日本橋區馬喰町　振替東京六六六番

支店　大阪市東區南久寶寺町　振替大阪四四八〇番

1923

朝鮮綿絲布商聯合會

二十三日商業會議所に於て開催

第三回朝鮮綿絲布商聯合會は既報の如く二十三日午前十一時から京城商業會議所會議室に於て開催、會長高井氏三郎氏は財界の現狀より見て綿糸布商の立場は今後共相當の難關を豫期せざるべからざるも、最惡の時機は既に過ぎた、吾人は益々結束を堅くして本會の發展に努めざるべからずとの意味を述べ議長の選定に移りたるが滿場一致にて高井氏を推擧し直に

(一)會計收支決算報告の件を上野副議長宮林氏より一場の報告あり異議なく可決。次いで事務報告に移り宮林氏より

一、加工綿布及新商標粗布黒綾類査定價格調類及變更の件　十二件
二、聯合會規令届出受理　參件
三、內地積込附帶數及船運賃引下協定の件　貳件
四、粗布荷造改正注意方の件　壹件
五、聯合會員不幸に付弔詞及香料送付の件　貳件
六、記念品贈呈の件　壹件
七、輕目粗布封度違ひに對する過稅稅金拂戻交涉の件　貳件
八、諸統計表作成配布の件　四件
九、定期總會延期及收支決算報告の件　壹件
一〇、關稅拋棄後保稅入倉品取扱方交涉の件　壹件
一一、粗布鼠喰被害に對する損害及今後取扱方法交涉の件　壹件
一二、每月變更に係る鑑定價格表發付の件　各月壹件

右十二項の說明あり粗布鼠喰被害防止、荷造り方法改善について釜山元山其他三三者の希望あり、高井議長は此際三三者に限らず右十二項に對し希望あらば述べられたしと述べ出席者の大部分より『注文受取より積出迄の日子を短縮する事』に關し聯合會より內地製造家に交涉するやう熱心なる希望あり未決の裡に休憩

となく且分配上何等の無理がなく先づ以て適當なる處分方法と認められる而して京城信託會社剩餘金を除外したる今期の純益金は十二萬八千七百圓にして前期の八萬九百二十四圓餘に對して四萬七千七百圓餘の增加で這は手數料增加に依るものは極めて僅少であるから大部分は京城信託會社に依る信託事業の生んだ利益である第六期利益金の處分案を示せば左の如くである

第六期利益金所分按

一金百十五萬四圓四十五錢　今期總益金
一金十六萬八百十四圓七十二錢　今期總損金
差引金九十八萬九千百八十九圓七十三錢　今期純益金
一金四千四十五圓四十九錢　前期繰越金
合計金九十九萬三千二百三十五圓二十二錢

此の所分

一金二十萬四千五百圓　法定積立金
一金十五萬圓　別途積立金
一金一萬圓　重役賞與
金三千圓　社員恩給基金
一金十萬七千七百九十五圓二十五錢　普通配當(年一割八分)
一金二十三萬九千五百四十五圓　特別配當(年四割)
但し十二圓五十錢拂込株式に對し一株に付特別配當金二圓つゝ拂込充當
一金二十七萬圓　公納金引當
一金八千三百九十四圓九十七錢　後期繰越

果物同業組合認可

京城府果物同業組合は朝鮮果物移出商同業組合第三條に依り二十一日を以て總督の認可があつたが右は苹果、桃及び葡萄の生產及び販賣を目的とし鎭南浦府及龍岡郡部を以て其區域としてゐる

下された右は勅令に依る商議員會の決議を經ず總會決議丈けで申請した爲めである理事者は急遽商議員會を開くべく二十二日暮れより奔走したが商議員の諒解を得ず紛爭を續けたが深更に及んで漸く營業繼續の決議を與へて解決した

銷夏雜話　東拓總裁訪問責め

不破東拓總裁は久々の朝鮮入りだが健康が全く恢復したさうで血色が大層好い、處が前夜汽車延着で打寛く暇も無く連絡船に乘込むと船中には新聞記者が詰め掛て御高話拜聽、發車してヤレ〳〵と思ふと驛毎に關係者の送迎があり剰へ京城の記者連には瀨く大邱や大田邊迄出迎へた者もあり水原に着くと待ち構へた記者連ドヤ〳〵押し掛け總裁を取圍む、呼吸の詰りさうな蒸し暑い車內で聽く者も語る者も汗ビッショリ併し總裁は流石に場馴れたもので入れ替り立ち替はる訪客を懇に應接する他處眼には定めて迷惑だらうと思はれたが御當人の總裁は一向そんな氣色が無い、何んでも未だ疲れの癒えぬ翌早朝、ホテルの扉を叩いて御高話拜聽と出掛けた客の者もあつたげな

正貨在高

【東京電話】大藏省發表十五日現在正貨總額は十七億九千三百萬圓にて五月末に比し五百萬圓の減少なり其所有所在別左の如し

政府　八億四千三百萬圓
日銀　十一億四千九百萬圓
內地　十二億三百萬圓
海外　五億八千九百萬圓

台灣砂糖產額

【臺北二十二日發電】本島今期の砂糖產額は豫想外の豐富にて製糖作業終了後に於ける產額は分蜜糖五百八十萬千二百二十ピコル、赤糖十萬六千〇五十九ピコル、に上り昨年に比し植付面積減少せるにも拘らず分蜜糖の如きは六萬四千七百十一ピコルを增加した

馬克小堅し

【倫敦二十二日發電】獨逸馬克は米弗一弗十二萬六千六百四十馬克日本一圓六萬八百四十八馬克と小堅し

京取現在株數

前期末五月末日現在京取株主數は千九百四十二名なるが株式數は五十圓拂込三十二株十二圓五十錢拂込九萬五千七百二十二株なりと

京取決算

京取市場第六期利益金處分案は過般重役會に於て年一割八分に內定し來る二十六日の定時總會に提案するの段取りとなり居りたる所二十三日市場の發表せる利益金處分の內容は左の如くにして純益金は京取信託會社剩餘金を加へて九十九萬圓に達し法定積立金に別途積立金共異數の積立を爲して社業基礎の安定を圖ると共に年四割の別途配當を爲して之れを拂込金に充當し更に公納金に二十七萬圓を引充てる等處分方法は社業の安定と株主とに對し何れにも偏寄すること

滿洲邦人特產物商聯合大會

【奉天二十二日發電】滿洲各地の邦人特產物商は商況不振に苦み其の對策を講ぜざれば自滅の外なしとて來る二十五日、全滿洲特產物聯合大會を長春に開き奉天商業會議所主催となり二十三日、具體的運動を起す事となつた

堂島米穀取引所營業繼續

【大阪電報】堂島米穀取引所は二十日の總會で營業繼續を可決し最高當局に認可申請をした所農商務省より一

各地繭相場

總督府入電左の如し

六月十九日　京畿加平に於て乾繭一石に付交雜種白繭最高九四圓最低五五圓買顆七五圓の割にて五一石の取引ありたり

六月十九日　京畿抱川に於て生繭十貫に付交雜種白繭最高一〇九圓最低六三圓買顆八六圓の割にて六五貫の取引ありたり

六月二十日　咸南文川に於て生繭十貫に付交雜種最高一二七圓四〇最低七四圓二〇錢買顆一〇六圓二〇錢の割にて三一六二貫の取引ありたり

六月二十一日　京畿楊平に於て乾繭一石に付交雜種白繭最高九三圓一〇最低五五圓三〇錢買顆七七圓六〇錢の割にて三六石の取引ありたり

六月二十一日　忠北忠州に於て生繭十貫に付交雜種白繭最高一一七圓最低六五圓四〇錢買顆八一圓二九錢の割にて三九三六貫の取引ありたり

六月二十一日　忠北沃川に於て生繭十貫に付交雜種白繭最高一一九圓最低六七圓一〇錢買顆九五圓の割にて三三六貫の取引ありたり

六月二十一日　忠南公州に於て生繭十貫に付交雜種白繭最高一一三圓最低五九圓九〇錢買顆七一圓一〇錢の割にて總數量三七五貫の取引ありたり

六月二十一日　黃海金川に於て生繭十貫に付交雜種白繭最高一一二圓最低七一圓買顆八九圓の割にて九一〇貫の取引ありたり

六月二十一日　慶南馬山に於て乾繭一石に付交雜種白繭最高八七圓最低七四圓買顆八二圓の割にて總數一七〇石の何れも取引ありたり

六月二十一日　黃海新溪に於て生繭十貫に付交雜種白繭最高一〇二圓最低七〇圓買顆九〇圓の割にて四七貫の取引ありたり

六月二十二日　忠南公州に於て生繭十貫に付交雜種白繭最高八九圓最低五一圓買顆七四圓の割にて一石の何れも取引ありたり

横濱生絲相場

總督府入電左の如し

六月二十二日　定期の下落にて人氣挫けたり一般に買見送り人氣引立たず信州武州格二、〇三〇圓見當

商品市況

氷 (保合)氣候の關係上賣行捗々しからず荷動き少なく相場も變化を見せず保合推移して居るが此の儘快晴を持續すれば七月に入りて反騰を豫想されて居る相場は相變らず一貫八錢を唱へて居る

鮮魚 (暴落)出漁に入荷多量見て需要盛況を呈し居るも相場は大暴落を來し本日相場は左の如し　鯛三十圓小鯛四十圓もえび六十圓小えび十八圓鰺十五圓ぶり七圓めばる十六圓すゞき二十五圓鮑三十圓にべ十四圓まながつお二十二圓

砂糖 (凡調)紐育七月限五弗三十七仙八六ジャバ十月限七ギルダー三十七仙半七ギルダー十六ギルダー大阪十九圓六十錢で下關現物二十九圓五十錢と之又變化なく當地押目買人氣充滿と梅雨季を控へ居る際とて荷動き少なく標準物三[illegible]圓の賣値で五六十錢を下離れ先常分此邊保合で推移する模樣である

株式 (廿三日)

現株中值出來值

銘柄		前場今週物	前場來週物	後場今週物	後場來週物
京取	寄	四五・三〇	四五・四〇	四五・六〇	四五・六〇
	引	四五・二〇	四五・四〇	四五・七〇	四五・六〇
仁取	寄	一〇八・〇〇	…	一一〇・〇〇	…
同新	寄	四〇・〇〇	…	四〇・〇〇	…
鮮銀	引	…	…	八〇・〇〇	…
同新	寄	三三・三〇	…	…	…
殖銀	寄	五〇・八〇	…	五〇・七〇	…
同新	寄	三三・九〇	…	三三・八〇	…
東銀	寄	三三・三〇	…	三三・三〇	…
商銀	寄	四四・五〇	…	四四・五〇	…
同新	寄	一二・八〇	…	一二・七〇	…
漢銀	寄	四四・八〇	…	四四・八〇	…
同新	寄	九・五〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	…
韓銀	寄	三九・五〇	…	三九・五〇	…
東拓	寄	五〇・五〇	…	五〇・五〇	…
同新	寄	二四・八〇	…	二四・八〇	…
朝土	寄	二七・五〇	…	二七・五〇	…
朝紡	寄	三一・二〇	…	三一・七〇	…
朝毛	寄	七・一〇	…	七・五〇	…
京電	寄	四六・五〇	…	四六・五〇	…
電興	寄	一三・三〇	…	一三・三〇	…
釜商	寄	二〇・〇〇	…	二〇・〇〇	…
朝郵	寄	三三・〇〇	…	三三・〇〇	…
殖鐵	寄	七・七〇	…	七・七〇	…
中鐵	寄	三三・〇〇	…	三三・〇〇	…
同新	場前	一〇・五〇	…	一〇・五〇	…
圖門	寄	…	…	…	…
京南	寄	二一・五〇	…	二一・五〇	…
金剛	寄	一四・七〇	…	一四・七〇	…
南鮮	寄	七・六〇	…	七・六〇	…
滿鐵	寄	一〇七・〇〇	…	一〇七・〇〇	…
同新	寄	五四・〇〇	…	五四・〇〇	…
東延	寄	一三・五〇	…	一三・〇〇	…
同新	寄	二・三〇	…	二・二〇	…
現信	寄	三・四〇	…	…	…
勸信	寄	五・二〇	…	五・〇〇	…
朝信	寄	七・七〇	…	七・五〇	…

乙の部

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	六八・七〇	六八・三〇	六八・〇〇	六八・六〇
	後	六七・七〇	六七・九〇	…	…
仁取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	三九・一〇	三九・二〇	…	…
	後	四〇・〇〇	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
中新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	一六・四〇	一六・五〇	…	…
	後	…	…	…	…

大阪株式

銘柄	二十三日前場寄付	二十三日後場大引
大株	一〇一、四〇	一〇〇、四〇
同新	八〇、八〇	七九、七〇
郵船	一〇二、七〇	一〇二、七〇
同新	三六、六〇	三六、二〇
商船	四五、五〇	四五、三〇
同新	……	一二、六〇
鐘紡	二九八、九〇	二九八、〇〇
同新	二七八、五〇	二七七、〇〇
東紡	一二四、〇〇	一二三、〇〇
日毛	一〇六、九〇	一〇八、五〇

銘柄	二十三日前場大引	二十三日後場寄付
大株	一〇一、五〇	一〇二、〇〇
同新	八〇、八〇	八一、四〇
郵船	一〇三、〇〇	一〇三、一〇
同新	三六、六〇	三六、六〇
商船	……	四五、七〇
同新	……	……
鐘紡	三〇〇、一〇	三〇〇、五〇
同新	二七九、五〇	二八〇、〇〇
東紡	一二四、〇〇	一二四、八〇
日毛	一〇七、二〇	一〇七、九〇

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
〇二十三日前場		
大新	七九、三〇	七九、四〇
鐘新	二八七、四〇	二八七、八〇
天取	……	……
〇二十三日後場		
大新	七九、九〇	七九、九〇
鐘新	二八八、八〇	二八八、七〇
天取	……	……

安東株式

	寄付	大引
〇二十二日後場		
安取先	一八、五〇	……
〇二十三日前場		
安取當	一八、四〇	一八、四〇
安取先	一八、六〇	一八、七〇

鎭平銀

	寄付	大引
〇二十二日後場		
當限	一、三三二	一、三三二
先限	一、三三二	一、三三四
〇二十三日前場		
當限	一、三三五	一、三三七
先限	一、三三八	一、三三七

▲前場小高下

昨後場閑散の氣先今朝は大阪大新七十九圓三十錢の昂騰を入れたるも人氣を刺戟する迄に至らず大新はマバラの商內に五十錢方小縮り京取は今週に買方の手詰賣があつて小鱉を呈したる外今來週を通じ川崎賣金龍買目立ちたるも左したる値動きなくして保合を告げ其他は依然不氣乘無活氣に大引した即ち週間物は京取今週保合來週二十錢安短期は大新五十錢高仁取親は出來ず同新株は十錢安安取は前出來値より二十錢高鮮銀新來週十圓ドタと五十錢高の一本にて不勢に大引した

▲後場保合

商狀依然不氣乘

前場閑散保合の氣先後場は大新七十九圓九十錢の昂騰を入れたるも人氣は依然沈滯を脫せず見るべき手口なかりしも大新は大阪高に伴れて小高く京取は軟派の見送りに下遊り模樣を呈し其他は不氣乘保合に大引した即ち週間物は京取今週四十五圓六十錢と同時に始め七十錢と打止め十錢高來週は四十五圓九十錢と寄付八十錢と押し六十錢と不勢に引當日取引は四十五圓十錢と寄五十錢と昂げ大引は出來ず其他は殖銀十二圓八十錢の一本短期は大新九圓七十錢と寄四十錢と押し大引出來ず四十錢高仁取親は出來ず同新株は十錢高の四十圓ドタ安取は出來ず不勢に終つた

大勢は尙軟調

相場の大は期待出來ぬ

京取株は昨軟弱に打止めたが今朝は大阪高を入れたので軟派主力筋は今來週共見送り買方は大阪高を機會に今週物を弗々手仕舞をなしたる外今來週を通じ川崎賣り金龍買が異彩を放ち其他は何れもマバラ賣買にて目立ちたる手口なく結局保合に大引した何れにしても京取は其値頃から大した下値は望み難いとするも斯く閑散不氣乘のみを續けて居ては第一人氣の上からも安からざるを得ず更に決濟期に臨める金融事情は兎角株式資金の融通を不圓滑ならしめ易く殊に這般の紛擾に於て現株を引いた者は何れも株でもやつて見やうと云ふ者であり株を引いた結果は資金が現株化し金融が不圓滑である結果として株價が更に一段安を告げれば格別左なきに於ては自然見送られ易く一方內地は大新のみ單り高を演じ其他は何れも漸落を告げて居り東京當局大取組の不安米國不況に依る暫場の懸念等惡い事のみ多いに反し好材料と認むべきものは殆んどない其值頃からの群衆買が株價昂騰の前途に繋がれてある唯一の頼りである而して軟派が今後如何なる態度に出づるかは別として此儘に推移せば株は當然軟調を辿るの運命にあるものと見られ易い併し京取として只一つ茲に他の一般株式と同一に見做し難いのは其値頃觀である現在の值頃が比較的低位にあるとすれば自然下遊りと云ふ事も少ないが前途の惡材料に相當の下值なり高位にありとすれば相當の下值に行くべきものであらう併し京取株はまだホンの序幕に入つた許りで硬軟共に腰入も淺く取組も少ないから此と下るものとも見込み付かないのみならず其值頃から金融事情から此際相場の大を期待する事は倒底出來ないが財界の大勢は俄かに株式の直立りを許さゞると共に尙軟勢を續けるものと觀測されて居た

諸株喰合尻

廿三日前場現在

▲大新取組高四、七八〇代引一、五〇〇賣方十一店買方十一店
▲安取組高四、五五〇代引九四〇賣方九店買方十店
▲仁取親取組高一、三七〇代引三九〇賣方九店買方五店
▲仁新取組高三、七三〇代引六一〇賣方十店買方十三店
▲京取今週取組高一、七八〇內提供株七一〇賣方十三店買方十店
▲同來週取組高三、六八〇內提供株一二七〇賣方十一店買方十四店

出來高 ▲甲部二千二十枚乘計八萬五千六百四十枚▲乙部出來不申乘計百五十枚▲短期千三百四十枚累計四萬一千九百七十枚

日步 仁取四十五錢、仁新二十錢、朝紡五錢、拓新十五錢、安取十錢、大新五十錢鐘新一圓、

算定 仁取出來不申、仁新、安取十八圓、大新七十九圓、十四圓

配當落の諸株

左記株式は二十三日後場來週取引より配當落となつた　商銀(舊新)、實銀、漢銀(舊新)朝土、中鐵、釜電新、韓一、京電、中鐵新、朝取、

仁川米豆取引所仲買人　松田慶之助　電話長一六二長六六番

仁川米豆取引所仲買人　ワツミ　高橋謙三　仁川府港町二丁目　電話長九一・五六番

日先立直り困難

金融貿易共に非なり

株式界は益々不振を免かれない狀態である其原因の最も大きいものとしては東京市場當限の取組懸念を擧げなければならないが尙は株式の振はない他の原因としては金融の逼迫と云ふ事を擧げなければならない、昨今銀行は非常に引締めて手元資金の流失を防ぎ貸出しを警戒して居る樣な譯で勢ひ金利は高い事になり株式資金の融通が非常に困難であり且つ高率の金を借りて株をはるのは不得策であるから當然の結果として株式界は投機方面は元より放資方面も一寸資金がうごく狀態である、此處で一と月位前の景氣は如何と云ふに他の經濟事情は兎も角として米國の財界が好況であるから下半期は生絲の需要も多く從つて生絲の輸出增加で我國の經濟界も幾分立直るものとして之れを材料に株式も買はれる傾向があつたのであるが而しも現在に於ては全く之れと反對の結果に陷り米國の財界は俄かに惡化し從つて生絲の買付は手控へとなり橫濱市場に於ける生絲相場は逐日的に安値を生んで居る樣な現狀であるそれでこれ等色々事情を綜合して考へて見ると大勢觀としては日先株式界の立直りは一寸と困難ではあるまいかと思はれる(某當業者談)

米況 (廿三日)

仁川期米

▲前場不氣味

昨後場阪地安に買氣を殺かれて三十圓六十九錢と不勞に打止めし折柄今朝大阪寄附六圓等割れの五圓八十五と十五丁安を入れて戀々賣方の乘ずる處となり當二十八圓七十錢中出來三十圓五十錢と十九丁安に寄る▲第二節大阪二節八十六錢三節八十錢の移りに當二十八圓五十錢中出來ず先四十九錢に始め押目の買いに五十錢と小戾しせしも丸タの猛烈賣りに十錢と押せ四十二錢と引▲第三節當二十八圓五十五錢中二十九圓二十一錢に始め▲の防戰に三十錢と締り先四十二錢より四十錢と締りて引▲第四節當五十五錢中出來ず先四十錢より三錢と小強せしも小口軟派利喰崩に五十錢と讀落して引▲第五節大阪節八十六錢の小戾しに當六十錢中三十五錢先五十錢に始め四錢と讀返し二錢と引▲第六節當六十錢中四十錢先五十錢に始め四十八錢と押したるも賣方の利喰ひに五十一錢と小戾して引▲第七節當六十錢中出來ず先五十錢と頭重く大引した

正米ヂリ安

正米も定期と同樣早魃を氣構へられて居る今日で手持筋の賣屢濃くして氣安商相場は下遊つて居るが然し阪地期米の不勢と正米は玄白共に移出商談杜絕の模樣である爲に南鮮地方は好順を仰へて群山の正米が現物延より且つ急落を告ぐるに至つては如何に持米が頑張つても肝〇の買入はなく附値としては丸キ三等二十八圓九十錢見當でヂリ〳〵期米安に追從して來る模樣である

此邊一崩れか

今前場の商內振りを見ると買方の嫌氣投げよりは賣方の利喰ひが先に現れ其れが爲め阪地安の割に下遊つて彼我の綱は遂に五百二十丁までに縮少したが然し阪地の情報によると形勢は頗る面白くないのみか正米は買入の一齊手控への一面田舍は順氣譽めで弗々賣物を齎らして來る模樣で當地には相當地方よりの委托米もあるが値段の割高に取引は出來ず茲當用口も賣手持ちもある際なれば尙ほ當分は正米の賣行きは閑難いから或は此邊順氣譽めに正米崩れを實現しやすまいがと

期正米睨合ひ

期米の方は早魃氣構へで買趨りの氣味からある丈依然下遊りの姿である本來から云へば正米賣れない場合であるから買方側から嫌氣を催すのが順序であるが皆目正米賣れない場合の定期安に伴ふて正米の鞘を移して居る今日とて容易に下足には離かない一方正米の方でも定期が下遊つて居ては容易に下げられないと云ふ風で勢ひ双方睨合いに强調を維持して居る譯であるのみならず農家としても今尙は米を持つて居る連中は今後の作柄を見定める迄では持久の方針を取る向が多いから正米安で定期を驅迫するなど云ふ事は未だ當分望み難いと見て居る向もある

現物師の意見

現在の中限に一萬石以上の聯合買いを行ひて旨々百餘丁の利拔きを行つたと云ふ地場精米筋の某氏は曰く買玉を手仕舞たから弱氣になつたと云ふ譯でもないが何樣か玄白米の出來行きが惡くては吾々現物師として何處まで强氣一貫で押し通す譯にも行かない殊に早魃だと云ふも只忠淸道以北の一部丈で其れには今月一杯に降雨あれば植附けには差支へなく其處へ忠淸以南は概して用水潤澤で頻りに好順を囃し立てゝ居る其の上に內地は最初の空梅雨案じが案外にも降り續いたので買方の期待は全く裏切れ其れが爲め阪地の當用口は强い割で高い鮮米に買氣を運めなくて內地米で鮮米より割安が手に入ると云ふ昨今の情態であるから鮮米の賣行きは眼先は當分望み難い觀があると同時に若しも土用の照込みが良くて稻の發育が良好となると農家は一齊に賣出す頃となつて居るから此際例令賣りに手は出さなくても此の邊傍觀が安全ならんと云へり

賣買差引錢

	賣方		買方
㋑	三二〇〇〇	㋑	三九〇〇〇
㋕	四八〇〇〇	㊉	八二〇〇〇
丸夕	五五〇〇〇	丸	四〇〇〇〇
森	四〇〇〇	㊂	二四〇〇〇
丸ス	一七〇〇〇	丸セ	一〇〇〇〇
三輪	二八〇〇〇	上場	二〇〇〇〇
丸成	七〇〇〇	金益	六〇〇〇
	一三〇〇〇		

京城穀物

朝來の曇天に雨懸て買人は雨懸手持筋氣迷ひ

正米現物

念に安値を唱へ居れるも手持筋氣迷ひ見送りの態にて安値には賣せず双方成行き傍觀に見送りつゝあるが相場としては三等三十圓摑み四等二十九圓三四十錢唱へなるも眞の買盛としては四等二十九圓にも强いて望人なき模樣である

延 六月末限二九四五▲七月中限二九五〇▲七月末限三〇〇六　三一　三〇▲八月中限三〇六　五八出來高七百五十石

大豆 大體が梅雨期の見送り機先なる上期正米の不勢を受け居れる事とて茲內地筋は全然買控への方針にあるが如く新規注文皆目の姿にて日に〳〵不振狀態に陷り居れるも賣人は龍山物仁川渡しの二十圓二十錢見當を唱へて居る

仁川正米

定期安に買氣を殺かれた正米は丸キ三等二十九圓四等二十八圓八十錢買の九圓賣の見當なるも取引更に行はれず其の他地場玄米は二十六圓八十錢賣、大豆龍山物二十圓六十錢長湍三十錢白川二十圓見當を唱へられて居る

釜山正米

期米低落歩調なるも安値には案外賣物薄くして氣安の割には下足除はず三十錢安の穀良都三十圓五錢神力二十九圓六十錢の歲にて一千俵出來延べ六月末限二十九圓八十錢七月末限三十圓四十錢八月中限三十圓八十錢より七十錢

大豆　依然十八圓四十錢見當持合ひ姿であるが商內殆ど皆無を呈して居る

大邱正米

現物二十九圓四十錢六月末限二十九圓六十錢七月中限二十九圓八十錢七月末限二十九圓九十錢より三十圓　出來高三萬石

群山正米

晴　現物二十九圓二十錢六月末限七月中限出來ず七月末限二十九圓〇五錢八月中限二十九圓六十五錢出來高四萬二千七百石

內地正米漸落

內地正米續いて軟弱を呈し今朝は東京大阪共に五十錢方の低落を告げた

米界餘聞

米水の欲しくない內地は每日雨が降り續く湖北は不足で困まつ弱氣や百姓がお天道樣にはいくら頭にも一向雨を降らして與れさうにない▲之れでは天候本意の米助としてさう尻輕く賣方の云ふ事のみ聞く譯にも行くまいと云ふて根が獨り立ちは危い當所丈に阪地が惡目を見せると矢張りコジレ込んで了ふので道かの天候通も日和ば當てゝお金にならぬと云ふ點梅である▲然し中にはお天道樣の皮肉を楯に取つて此儘十日も雨が降らぬとすると假令阪地は伸惱んでも當所は天井知らずだなど脅かして居るものもあるが又復種々面倒な問題が起りはしないか▲だが某消息

後場形勢惡化

▲第一節　當二十八圓六十錢中九圓四十九錢先三十圓四十錢と十丁安に寄付▲第二節　當二十八圓六十錢中九圓三十一錢の寄止め先三十圓三十八錢より五錢と押し四十錢引▲第三節　當中出來ず先三十九錢より六錢と押して七錢引▲第四節　當中出來ず先三十六錢より七錢と締り一錢引▲第五節　當中出來ず先三十三錢より一錢と押し四錢と返して引▲第六節　當出來ず中二十錢先二十九錢と氣崩れに大引

	〇廿三日前場	廿三日後場
寄付	三〇、五〇	三〇、四〇
止値	三〇、五〇	三〇、二九
高値	三〇、五四	三〇、四〇
安値	三〇、三九	三〇、二九
	〔▲前場入合定値〕	〔▲後場入合定値〕
一節	三〇、五〇	三〇、四〇
二節	三〇、四三	三〇、四〇
三節	三〇、四四	三〇、三八
四節	三〇、四六	三〇、三五
五節	三〇、五一	三〇、三一
六節	三〇、四九	三〇、二九
七節	三〇、五〇	……

限月段入　當限 二八、六五　中限 二九、五五　先限 三〇、六五
取組高　當限 一萬八千三百石　中限 二萬八千四百石　先限 四萬石
出來高　十二萬九千百石
累計　七二八九八〇〇石

東京期米

	〇廿三日前場	廿三日後場
先寄	三六、六九	三六、五九
二節	、七〇	、六〇
三節	、六五	、五一
四節	、六三	、一一
五節	、六九	三五、九〇
六節	、七二	……

大阪期米

	〇廿三日前場	廿三日後場
當寄	三三、〇一	三三、八一
止め	三三、九六	三三、六九
中寄	三四、六六	三四、五〇
止め	三四、六六	三四、三八
先寄	三五、八五	三五、五五
二節	、八六	、四七
三節	、八〇	、四一
四節	、七五	、四一
五節	、七一	、四九
六節	、七一	、三二
七節	、七六	……
八節	、七九	……
九節	、七七	……
十節	、七〇	……

兵庫期米

	〇廿三日前場	廿三日後場
寄付	三五、三一	三五、〇八
止め	三五、二〇	三四、八八

下關期米

	〇廿三日前場 寄付	止め	二十三日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	三五、三〇	三五、三〇	三五、二〇	…

桑名期米

	〇二十三日前場	後場
寄付	三六〇三	三五九七
止め	三六一六	三五五九

各地期米

〇二十二日後場止め
東京三六、九九　大阪三六、〇〇
兵庫三五、四一　下關三四、四三
桑名三六、〇〇　名古屋三五、〇九
熊本三三、九五　金澤三四、〇〇

大阪三品

米棉一圓高

限月	〇二十三日前場寄付	前場大引
六月限	二四八、四〇	二四七、五〇
七月限	二五〇、五〇	二五〇、六〇
八月限	二五一、四〇	二五一、六〇
九月限	二五一、九〇	二五一、九〇
十月限	二五一、五〇	二五一、九〇
十一月限	二五一、六〇	二五一、八〇
十二月限	二五一、五〇	二五一、八〇

限月	〇二十三日後場寄付	後場大引
六月限	二四七、六〇	二四八、〇〇
七月限	二五〇、七〇	二五〇、六〇
八月限	二五〇、九〇	二五一、六〇
九月限	二五三、〇〇	二五三、〇〇
十月限	二五三、〇〇	二五三、〇〇
十一月限	二五一、九〇	二五一、七〇
十二月限	二五一、六〇	二五一、〇〇

仁川米豆取引所仲買人　㊅仲買　店主　アクツ推浩　電話一八〇番

第三回決算報告

(大正十二年五月三十一日現在)

資産之部	
未拂込資本金	七五〇、〇〇〇・〇〇
土地及建物	[illegible]
什器	[illegible]
貸付金	[illegible]
未收金	[illegible]
受託品立替金	[illegible]
假拂金	[illegible]
受取手形	[illegible]
當座預金	[illegible]
現金	[illegible]
計	[illegible]

負債之部	
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	[illegible]
身元保證金	[illegible]
預り金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
借入金	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
計	[illegible]

利益金處分

金參萬四千八百拾參圓參拾九錢　當期總益金
金貳萬九千五百七拾壹圓五拾七錢　當期總損金
金五千貳百四拾壹圓八拾貳錢　當期純益金
金八百參拾參圓四拾參錢　前期繰越金
計金六千七拾五圓貳拾五錢
此ノ處分左ノ如シ
金參百圓也　法定積立金
金四百圓也　役員賞與金
金五千參百七拾五圓貳拾五錢　後期繰越金

右之通ニ候也
大正十二年六月二十三日
京城穀物信託株式會社

京日案内

時計職人入用 希望者は履歷書携帶來談　奉天浪速通　大草洋行

五號活字十六字詰五行一回金壹圓五十錢匿名ハ往復毎ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

株券 金融　自九時至五時　日步安價簡單迅速御取引御便宜に取扱申上候　電話本局二二四〇番　明治町一ノ五九　竹

結婚 御希望の方は男女年齡を不問御申越下されば無料にて御世話致します　京城東小門外　電話本局一三三番　平山牧場　平山政榮

電話 月賦販賣　京龍電話安價賣物あり　金融勸業債券高價買入　明治町二ノ二フランス敎會前　電本一八六八番　双益商會

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず　京城明治町貳丁目　柔術道場

恩給 年金退隱料扶助料即時立替　京城並木町八十八番地　新町高野山下　安藤商會

求家 北米倉町附近荷馬車通路に接し十間又は八間位の心當の方は左記へ御知らせを乞ふ　ある商店向貸家を望む　電話本局一六三一番

女子 事務員入用內地人女子普通學校卒業の者にて二十歲以上の者　給料は面談の上定む　京城鐘路一ノ四裁判所上　元呂洋靴店　電本二六五四番

雇被度し 齒科醫。數年開業。經驗あり　市內齒科醫院に雇はれたし身元保證人あり　御報次第參上致します　姓名在社

特別欄

バイオリン尺八 通信教授　何人もスグ上達する新發明講義録くわしき規則書進呈す(偽物注意)　朝鮮市中島七〇　大日本家庭音樂會

ミシン 家庭用工業用並附屬品一式　何方樣でも出來る最新小供洋服型紙　各種御用命を乞ふ　電本一五四二　黃金町二丁目　シンガー裁縫機械會社

廣告 井上萬吉　右は今般都合に依り退店致され候間本日より當工場とは一切關係無之候間此段廣告仕候也　大正十二年六月廿二日　太田式鐵筋モルタル瓦製造所

御挨拶 私儀今般都合により太田式モルタル瓦製造所を辭任致候に付ては平生御愛顧を蒙りたる皆樣に一應御挨拶申上度候ところ失禮ながら紙上を以て御挨拶申上候也　本日限り右製造所とは一切關係無之候也　井上萬吉　各位樣

▲若き人獨身の人は讀むべからず！

柳亭種彥作　艶本　戀のぬれ烏　書入

▲絕本の秘書……江戸時代人情本の大家種彥の大作にして男女の情事をあまり。露骨に書きたる爲め。絕本となりたるものを集めて今茲に複製とし同好の士に頒つもの也一度繙けば戀の臓の月を眺めて恍惚となるが如く重ねて讀めば夢に夢見る心地となる本書の妙味に春の夜の快樂を人知れず味わふべし▼ありふれたる。粗本にあらず

◆四六判箱入美本　定價一圓七十錢　特價金一圓四十錢　◆代金引換送料廿錢　◆前金注文送料八錢　▲此際新聞名記入注文者に限り(裸體美人寫眞)一組無代進呈

▲發行所　東京麻布區富士見町五　振替東京四貳四五七番　愛文社書房

都合に依り仁川商業會議所評議員候補を辭退仕候

大正十二年六月　永見京造

資本金　千五百萬圓　積立金繰越金　貳百五萬圓

株式會社　十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話本局六〇一・一八四一番　振替貯金口座京城八一四番

同　新龍山支店　京城府漢江通り十三番地　電話龍山五五〇番　振替口座京城一八二番

同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話龍山一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

大正拾貳年七月壹日ヨリ第參拾六期定時株主總會終了日迄株式名義書換ヲ停止ス

大正拾貳年六月廿參日　株式會社漢城銀行

鞄—靴—洋服

大田監獄調製學生服販賣開始

學生靴　學生鞄　特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候

京釜線大田春日町一　製造販賣　朝鮮革具合資會社　長電話一七二番振替京城九八〇七番

資本金　參千萬圓

年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候

株式會社　朝鮮殖產銀行　京城府南大門通一丁目　電話長一二一・四二四〇・六九五番　營業振替貯金口座　道金庫振替貯金口座

頭取　有賀光豐

支店及派出所

京畿道　仁川、水原、開城
忠北道　淸州、忠州
忠南道　公州、大田、論山、江景
全北道　全州、群山、井邑、南原
全南道　光州、木浦、麗水、濟州島
慶北道　大邱、金泉、尙州、浦項、安東
慶南道　釜山、馬山、晉州、統營
黃海道　海州、沙里院
平南道　平壤、鎭南浦
平北道　新義州、宣川
江原道　春川、鐵原、江陵
咸南道　元山、咸興、北靑
咸北道　淸津、羅南、城津、雄基

右の外內地朝鮮支那各地に爲替取引先有之候

殖産預金◎資金を造るには當行の「殖産積金」に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年位御掛繼けになれば御便利な貯金の御融通も致します

通俗太閤記

第百五十七回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

甲斐の武田信玄、是は無双の名將だ、殊に今川義元とは親しき間柄、桶狹間の戰ひに今川を破つた、武田が其復讐をいたさうといふ考へを持つて居る、第一義元の一子今川氏眞を助けて我が領土を奪はれるやうなことがあつては一大事先づ信玄と睦じくいたし、彼れの助けを受けて上洛いたし、街道筋を斷從へやうといふ信長公の思召し、尤も是れは濃州征伐前からお心を掛けて、甲州へは

柏の薫　トキワ醫製　明治屋　發賣元

季節とともに使者を遣り、進物など贈られたが信玄は更に一度として織田家へ返事に及んだことがない、信長公殿に愈々急に思召し、信玄は予を侮くまで侮り輕んじて居る、憎くい奴おやと御憎みをなされたが、今信玄に向ふと云ふことは出來ないので腕を撫すつて居られましたが、愈々濃州を押へ、兵も多く、兵糧にも富んでお在でになり、モウ武田と戰ふにも差支はないといふ處から、茲に一戰を挑み、我が鋭鋒のほどを甲斐の法師に見せ付けて呉れやうと、今日ではモウ信玄を左程怖れざる勢ひ、一泡吹かしてやらうと內々其お支度をいたして居りました、藤吉郎之を承はつて早速信長公御前へ罷り越し 藤『エ、君には甲斐の國と戰爭をいたさんとお支度を遊ばされる由にございますが……』 信『ウム、其方も存ずる通り、年々歳々予の方より信玄へ進物の使者を送ると雖も未だ一回として信玄より返禮をいたしたことがない、予を侮くまで輕んじて居る彼れ信玄、最早甲斐と兵を駈け合すとも豈も敗を取る氣遣ひはない既に甲州と戰ひをいたして差支へないと思ふ 藤『恐れながら君には、信玄の無禮をお怒り遊ばして戰ひをいたせば、今日までの御苦心皆水の泡でございます 信『何んと申す、何故水の泡ぢや 藤『されば君今濃州をお押へ遊ばし、揚勢ひ盛大の樣なれど

も新に手に入たる國、領民たりとても全く服從いたしたと云にはあらず、且つ是迄齋藤の苛政に苦しみ疲れ切つたる民百姓、之をば戰爭にお用ゐ遊ばし玉ふは不仁此上もございません、信玄は累代の名家にして、其手に附屬いたす諸大將何れも功を積み勞を重ねた國の智勇兼備の者、夫れと戰ひをし玉はゞ必ずとも味方に利なく、却て信玄のために充分のことをいたされまする、今日まで信玄の心を柔げんと使ひを遣はすとも彼れ返禮をいたしませんのは、我君の怒つて事を揚げさせ玉ふを待ち、直に君を倒さん信玄の底意に相違なく今戰ひを起し玉はゞ所謂信玄の計略に陷りまするので、折角斯くまで成したる事も水の泡と相成り申すべし、夫れより一層君の安穩を計るには信玄と飽まで睦まじくいたし、其上にて街道筋を切從へ玉ひ而して後信玄を破るとも敢て遲き事には之れなく、夫れに就いて藤吉郎上へお勸めいたしまする信玄と緣をお組み遊ばすやう 信『ウム、信玄と緣を組むといふ計略があるか 藤『御意にございます、今我君御家門の中、姫君をお選みになり、我君の眞の姫君と披露をいたし、之れを信玄の愛子四郎勝頼に娶はせん事を申し送つて御覽遊ばすやう、必ずとも之を喜び家中の老臣共又同意いたすべし、此の緣談整へまする時には眞實御緣者となり上洛をいたすとも却て當家の領土を守り呉れまする、信『ウム、何さま其邊は大きに尤も、然らば如何なる者を以て我が娘といたし甲州へ送遣はすやうにいたすか、藤『御意にございます濃州岩村の遠山修理之亮娘苗殿の娘龍姫殿を御養女に申受け然るべく……』此の遠山修理之亮の室といふお方は信長公の叔母御でございます。

仁川山手町二丁目　能治齒科醫院　電話三五〇番

義太夫界

義太夫番附に就て

▲先達發表した京城義太夫番附に就て諸君から色々な批評を寄せられたがアンナ兒戯に類した事にも斯くまで反響があるかと思へば喜しく思つてゐる▲その中の二三を披露すると（甲）兒の實力は怪しいもので到底入幕の資格無し之れは審判者が買ひ被つてゐる云々、成る程御仰せの通り買ひ被つてゐるかも知れない、併し審判者は個人として兒君に不快を抱いてゐるソレは昨年睦會の紛擾前兒君が當時の會員中から陸華、其若其他を除外し殊屋と銀行會社方面の者で二十圓宛出して睦會を會員組織にしたいと提議し一時副太夫の歡心を買つたが其計畫は物にならなかつた。審判者は其當時兒君の計畫を聞いて內心笑つてゐたが今日に及んで之れを考へると全く義太夫界は常軌を逸した事が多いと思はれる▲斯樣の譯で個人としては兒君の仕打ちを喜ばなかつたが番附を作るには少しも私情を挾むべき譯のもので無い、兒君を買ひ被つたと云はれるのは評者の眼識の足らぬ所であらうが番附は流動體である何う變るか分らぬ所に趣味があるので寄場所は審判者の信じた通り發表したのである、次に吉猶、素竹、昔弁、喜笑君等に對して十兩資格を附するは早しとの意見もあつたが是れも審判者の信ずる通り斷行したのである

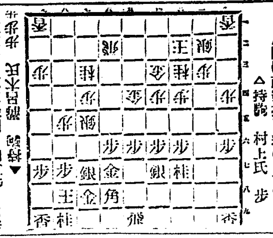
毛布と小供洋服は（京城明治町三丁目）ちぬや毛織物部（電話一五九〇振替一五三七）

將棋新手合（四）

於大阪南區難波櫻川町櫻川倶樂部

角落 ▲七段 溝呂木光治（東京）
平手先 △四段 村上眞一（奥）

（圖は前號指了迄の局面）



△持駒 村上氏 歩

先手 △五五歩 ▲五三金引 △四五歩 ▲同桂 △同桂 ▲同歩 △三五歩 ▲六三桂（ニ） △五六銀 ▲四四金右 △三四歩 ▲三六（ホ）歩 △七六歩 ▲六四銀 △六五桂 ▲同桂 △同歩 ▲五五銀 △同銀 ▲同桂（以下次號）

溝呂木七段講評

△（ニ）六三桂打は惡し此處最早決戰の意味にて六五歩と挑戰する處なり

▲（ホ）三五歩は大に惡し此處も前譜の如く六五歩と指す處なり

曆

六月廿五日（舊曆五月十二日）

▲月曜 ▲四綠 ▲曆韓巳辰 ▲佛滅 ▲巳巳 ▲閉 ▲危宿

▲四綠▲ 大望を企てまじき日也して常の事に從ふて利坤と北が吉
▲五黃△ 勞して益少き日他人の世話事は失敗に終る北と艮と西が吉
▲六白▲ 肉身の間柄にも爭ひを生じ易い摂日が安全南と艮と西が吉
▲七赤△ 外に出ると動もすれば損する日居家内は利南と東と西が吉
▲八白▲ 足下の見えぬ事がある約束事は見合するが宜い東と西が吉
▲九紫▲ 日頃の願ひ事は大抵成就する日大に進んで吉内と千が吉
▲一白△ 頭痛に尤ち瑞氣當に罹る日すべて大吉待人來る西と内が吉
▲二黑▲ 邪道に踏み入易く油斷のならぬ日取引は見合せ北と南が吉
▲三碧▲ 景氣づく日目上の引立を受けて出世の端緒を得坤と北が吉

關釜連絡船

釜山發　午前九時四十分　午後七時三十分　午後十時

二十四日　朝 景福丸　夕 高麗丸　夜 徳壽丸
二十五日　朝 昌慶丸　夕 〔 〕丸　夜 新羅丸
二十六日　朝 徳壽丸　夕 高麗丸　夜 昌慶丸

仁川 佐藤病院 院長 ドクトル メヂチネ 佐藤小三郎 入院應需 電話四〇九番

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

朝鮮信託株式會社

◎營業科目
信託金、有價證券ノ信託預リ、動産不動産ノ信託預リ、代理貸付、擔保付、其他一般信託業務

◎營業案內進呈

京城明治町一五九電一五九番
仁川本町一三二電一二番

京城壽町四十一番地
小兒科專門 河野小兒科
診察時間 午前九時より正午迄
電話本局二二〇一番 三四一番

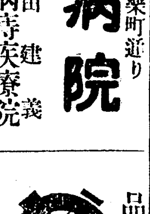
本店 平壤 株式會社大同銀行 電話三七四・七三一・三八番 振替京城七九七三番
頭取 横山直趨
鎮南浦支店 三和町 電話三六〇番 振替京城四一三八番
平壤府鶏里出張所 電話八六二番
載寧支店 振替貯金京城壹七五五番

男女 夜のたのしみ
◎コンナたのしい珍書がタツタ一圓二十錢で六册買へる！お金を使はずにたのしむにはこれに限る若い男女が新婚當夜のはづかしい寝物語りを書いた〇たのしみ草紙暗號「ヨル」二册一組特價金五十五錢
◎男女 生殖器全書 くて人に聞けない事はなぜない事かくしてあが實物密畫十六入でくわしく書いてある珍書密送料共金四十五錢
◎若き女の秘密 むさぼり讀めば讀む程血が湧く
◎ゆくてくたまらぬ珍書金三十錢 入らずほれさせる秘法
男でも女でも九分間で思ひのまゝに惚れられる珍書を得よ金三十五錢
◎懷中の寶 コレハ素敵！實物寫眞入 惚こして心氣一轉す夏の卷一組卅五錢
六册一時に注文の方には金壹圓廿錢に割引し男女ないしよ全書一册進呈 コレハ非賣品です代金引替廿錢增で送る 切手代用一割增
發賣元 東京市淺草田町二ノ四 振替東京三〇一二二番 花山堂書店

西洋料理 仁川宮町 東洋軒 電話五一九番

內科 眼科 小兒科 本田病院
京城黃金町三丁目永樂町近り
院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院
普通病室 隔離病室 入院隨意
病院用電話本局二四三番 自宅用電話本局二〇九番 振替京城三二二八番

品質本位 ホーコクセメント
京城南大門通五丁目 豐國セメント株式會社出張所 電話本局六四七番



池口理學博士發明 日英米佛專賣特許 味の素

經快な調理法
それは味の素の代名詞です
其の時間の節約・經濟・美味しさ申分なく手輕にアツサリと美味しくお料理が出來ます。
文化的調味料
味の素
味の素本舗 鈴木商店
東京 大阪 名古屋 上海
3―J

見本及說明書御申込次第進呈す
發賣元 乾卯食料品株式會社
大阪市東區伏見町二丁目
東京市丸の內ビルデイング內

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 本社 電話本局一二三一・二三二・三三三
釜山支店 佐藤町 電話二二〇・二二一
元山支店 （電話二五一）
仁川出張所 海岸町 電話三五〇・一〇二
京城代理店 黃金町 電話本局一二七

濟州丸 六月廿七日 大阪行
會寧丸 六月廿九日 下關行
〔 〕州丸 六月廿三日 元山浦潮行
京城丸 六月廿六日 江原道行
立神丸 六月三十日 敦賀行
平壤丸 六月廿三日 元山浦潮行
〔 〕鏡丸 六月廿五日 清津行
〔 〕山丸 六月廿八日 城津行
釜山丸 六月三十日 浦潮行

釜山代理店 大池商會
昌〔 〕丸 七月四日 横濱行
〔 〕山丸 七月一日 大阪行
會寧丸 七月一日 下關行
新〔 〕州丸 六月廿八日 新義州行
京畿丸 六月廿八日 北鮮行
釜山丸 六月廿九日 濟州島行
金〔 〕丸 六月廿四日 〔 〕行
〔 〕城丸 六月廿六日 江原道行
〔 〕平丸 六月廿五日 〔 〕州行
統營丸 六月廿四日 木浦行

木浦代理店 商船合名會社
〔 〕福丸 七月三日 横濱行
〔 〕山丸 六月廿九日 大阪行
〔 〕原丸 六月廿三日 釜山行
〔 〕州丸 六月廿五日 濟州島行
〔 〕州丸 七月一日 多島海行
〔 〕州丸 六月廿八日 仁川行
〔 〕州丸 六月廿九日 〔 〕州行
〔 〕濟丸 七月六日 青島大連行

仁川取扱店 堀田商會
〔 〕福丸 七月一日 横濱行
〔 〕山丸 六月廿七日 大阪行
〔 〕福丸 六月廿四日 新義州行
〔 〕州丸 六月廿三日 木浦行
〔 〕濟丸 六月〔 〕日 濟州行
〔 〕德丸 六月廿九日 鎮南浦行
〔 〕濟丸 六月廿三日 （〔 〕大連行）
〔 〕安丸 七月二日 （〔 〕行）

大阪商船出帆

仁川出帆
▲大阪行（群山木浦經由）
甲南丸 月 日午後三時出帆
福州丸 月 日午後三時出帆
大信丸 月 日午後三時出帆
第三世界丸 月 日午後三時出帆
▲南浦門司神戶大阪行
先島丸 月 日午後 時出帆

元山出帆
▲浦潮行
朝高丸 月 日午後四時出帆
▲釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
朝高丸 月 日午後五時出帆

大連出帆
▲上海福州琉球高雄行（但し〇印は青島寄港）
南北丸 月 日午前六時出
南京丸 月 日午後 時出

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●南米行一年一〇回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行同一回●印一等客船●印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電一貳・貳一〇・五五
京城 內國通運會社支店 電話七〇番
仁川 京城通り愛旅館 電話二六〇番
〔 〕務仲 仁川本町 堀田組 電話二八四番
仁川港町 〔 〕田組 電話三二一番

三菱商事會社 仁川出入

〇住航
三瓶山丸 本航大月六月 日出入
長浦丸 六月 日出入
長浦丸 六月 日出入

三菱商事株式會社船舶部
仁川代理店
浦崎商店回漕部
仁川本町四丁目 電話長五〇番 一〇八番

佐須奈、比田勝、嚴原、藍島博多行
汽船 蛟龍丸
毎月十六日午前六時釜山出帆
次回十九日、廿二日、廿五日、廿八日
貨客一級船運送一千七噸
速力一時間平均十一哩
釜山驛前 玄洋汽船組合代理店
玄洋社 電話六一六番

南浦の大相撲

南浦景氣

……に盛んに設備し協力後援する由である二日間とも滿鮮米穀の景品等を添ふ日下瀕死の狀態である數千の人民は…の身となつて居る同國は二十名で浦長の散監により益々擴大し二十二日の會に對する主の會は豫定の通り十八日午前十一時から…ホテルに…

於滿鐵グラウンド R組 安東對日本街 自午前八時至同十時

於中學校グラウンド B組 大石橋對公主嶺 自午後一時

撫順軍對長春軍 長春に試みたが…遂に五對四の勝…